

東京藝術大学 学習と学生生活アンケート 2012

概要報告書

2013年10月

本学では、「教育」や「学生サービス」等の、より良い学生生活支援に向けて、さまざまな取り組みを行っています。

このアンケートは平成24年11月中旬から25年1月下旬の間に、学生の方々の学習や学生生活、そして施設や学生支援面の現状を把握し、今後の大学づくりの参考にするためご協力いただいたものです。

短い時間にも関わらず多数の回答をいただきありがとうございました。

調査結果がまとまりましたので概要をお知らせいたします。

なお、関係各位におかれましては、このアンケート結果を学生の勉学や研究環境等を充実させるための基礎資料としてご活用していただきますようお願い申し上げます。

目 次

調査の概要	1
調査の要旨	5
◆学習・学習環境・進路	
Q1 1週間の平均登校日数	6
Q2 授業の出席状況	6
Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。	
①カリキュラム（授業科目体系）の構成	7
②授業時間割の科目配置の仕方	7
③シラバスの分かりやすさ	8
④履修登録の方法、分かりやすさ	8
⑤年間の授業日程	9
⑥学習サポートの仕組み（教員への相談のしやすさ、オフィスアワー等）	9
⑦大学からの情報発信や連絡（HP、掲示板、メール等）	10
⑧校舎、教室などの施設	10
⑨実技・実習の専門機材や教育機材の充実度	11
⑩図書館の図書・資料充実度、検索サービス充実度	11
⑪パソコン利用等、学内の情報環境の充実度	12
⑫くつろぎ空間や活動の場の充実度	12
⑬学生食堂・売店の充実度	13
Q4（学部2～4年生にお聞きします。）あなたは、入学前に比べて自分の能力が向上したと思いますか。	14
Q5（学部2～4年生にお聞きします。）あなたは、昨年度、卒業に必要な単位数を計画的に修得できましたか。	14
Q6（大学院修士2年生以上、博士2年生以上にお聞きします。）あなたは、昨年度、自分自身が立てた研究計画や目標を達成できましたか	15
Q7－①（学部学生の方にお聞きします。）あなたが受講している授業の内容や進め方について、どの程度満足していますか。	
① 一般教養を身につけるための科目（専門基礎科目、教養科目、外国語科目等）	15
② 専門教育科目（実技科目、制作実習科目）	16
③ 専門教育科目（講義・演習科目）	16
④ 受講している授業全体としての満足度	17
Q7－②（大学院学生の方にお聞きします。）あなたが受講している授業の内容や進め方、教員の研究指導の進め方について、全体としてのどの程度満足していますか。	17
Q8－①あなたは、授業以外で英語や他の外国語に関して何か取り組んでいますか	18
Q8－②（Q8－①でA,B,Cと答えた方にお聞きします。）その外国語は何ですか。	18
Q9－①あなたは、卒業・修了後の進路について考え、そのための勉強や行動をしていますか。	19

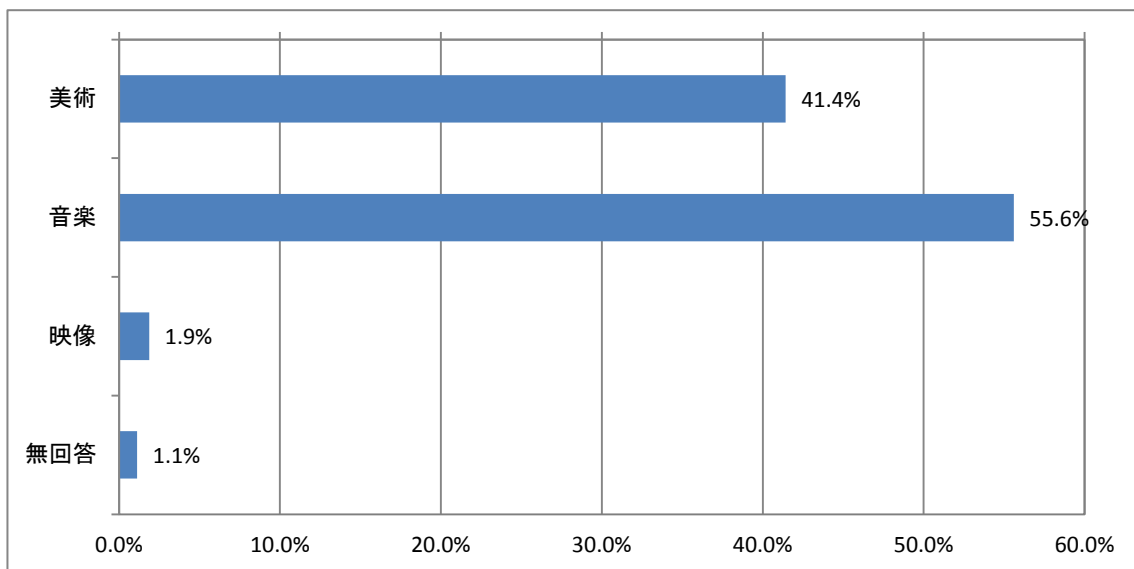
Q9-② (Q9-①で A,B,C と答えた方にお聞きします。) 卒業後の進路についてどのような希望や考えをお持ちですか。現在のあなたにもっとも当てはまるのはどれですか。	19
Q10 あなたは、就職先を選択する場合、何に重点を置きますか。	20
Q11 あなたは、会社情報の入手等、就職に向けての活動はどのようにするつもりですか。	20
Q12 あなたは、大学の就職支援 (情報コーナー、相談窓口、科・専攻での対応など) について、どの程度満足していますか。	21
Q13 今後、強化してほしい就職支援の内容は何ですか。	21
◆学生生活・日常生活	
Q14 あなたの現在の住居形態は	22
Q15 通学時間 (片道) は	22
Q16-① 入居できる学生寮や学生宿舎があったら入居を希望しますか。	23
Q16-② (Q16-①で A,B と答えた方にお聞きします。) 学生寮や学生宿舎に入居する際、何に重点を置きますか。	23
Q17-①あなたは今、アルバイトをしていますか	24
Q17-② (Q17-①で A と答えた方にお聞きします。) アルバイト時間 (週平均) は	24
Q17-③ (Q17-①で A と答えた方にお聞きします。) アルバイトを必要とする主な理由は何ですか。	25
Q17-④ (Q17-①で A と答えた方にお聞きします。) アルバイトは学業の妨げになっていますか。	25
Q18-①あなたは今、日本学生支援機構または他の団体から定期的に奨学金を受給していますか。	26
Q18-② (Q18-①で A,B と答えた方にお聞きします。) 奨学金を必要とする主な理由は何ですか。	26
Q18-③ (Q18-①で A と答えた方にお聞きします。) 奨学金はどんな面で役に立っていますか。	27
Q18-④ (Q18-①で B と答えた方にお聞きします。) 今後も奨学金に申請しますか	27
Q19 学内の食堂について、お尋ねします。	
①大浦食堂 (上野校地) 施設・設備	28
①大浦食堂 (上野校地) メニュー	28
①大浦食堂 (上野校地) 味	29
①大浦食堂 (上野校地) 値段	29
①大浦食堂 (上野校地) サービス・対応	30
②キャッスル食堂 (上野校地) 施設・設備	30
②キャッスル食堂 (上野校地) メニュー	31
②キャッスル食堂 (上野校地) 味	31
②キャッスル食堂 (上野校地) 値段	32

②キャッスル食堂（上野校地） サービス・対応	32
③生協食堂（取手校地） 施設・設備	33
③生協食堂（取手校地） メニュー	33
③生協食堂（取手校地） 味	34
③生協食堂（取手校地） 値段	34
③生協食堂（取手校地） サービス・対応	35
Q20-① あなたは学内のクラブ・サークル等の課外活動に参加していますか。	36
Q20-② (Q20-①で A,B と答えた方にお聞きします。) 加入した目的・理由は何ですか。	36
Q20-③ (Q20-①で C と答えた方にお聞きします。) 加入しなかった理由は何ですか。	37
Q21-①あなたは本学的那須高原研修施設を知っていますか。	37
Q21-② (Q21-①で A と答えた方にお聞きします。) 那須高原研修施設には今までに何回 行ったことがありますか。	38
Q22 あなたは今後、那須高原研修施設へ行きたいと思いませんか。	38
Q23 クラブ・サークル・ゼミ・研究室等で合宿・研修等に、本学的那須高原研修施設 以外で利用した施設はどこですか。	39
Q24 合宿・研修等で利用するとした場合、その施設には主に何を求めますか。	39
Q25 あなたが今、抱えている不安や悩みは何ですか。	40
Q26 不安や悩みへの主な対応方法は。	40
Q27 不安や悩みを誰に相談しますか。	41
Q28 あなたは授業以外の学生生活を充実してすごしていますか。	41
◆大学全般	
Q29 授業以外の学生生活に対して、大学の学生サポート（支援）体制やサービス内容・ メニューは全般的にみて十分だと思いますか。	42
Q30 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。	
① 学部事務室の対応（美術・音楽の教務係、取手・千住・横浜校地の事務室）	42
② 学生支援課の対応	43
③ 図書館窓口の対応	43
④ 保健管理センター、保健室の対応	44
⑤ 学生相談室や医師、カウンセラーの対応	44
⑥ 科・専攻・研究室の助教・助手の対応	45
⑦ 教員のオフィスアワーの対応	45
Q31 大学への要望や期待することは何ですか。	46
Q32 <自由記述>学習環境や施設・設備等について気付いた点、本学への要望や意見が あれば記入してください	47
Q33 <自由記述>学生生活における支援体制やサービス等について気付いた点、本学へ の要望や意見があれば記入してください	49

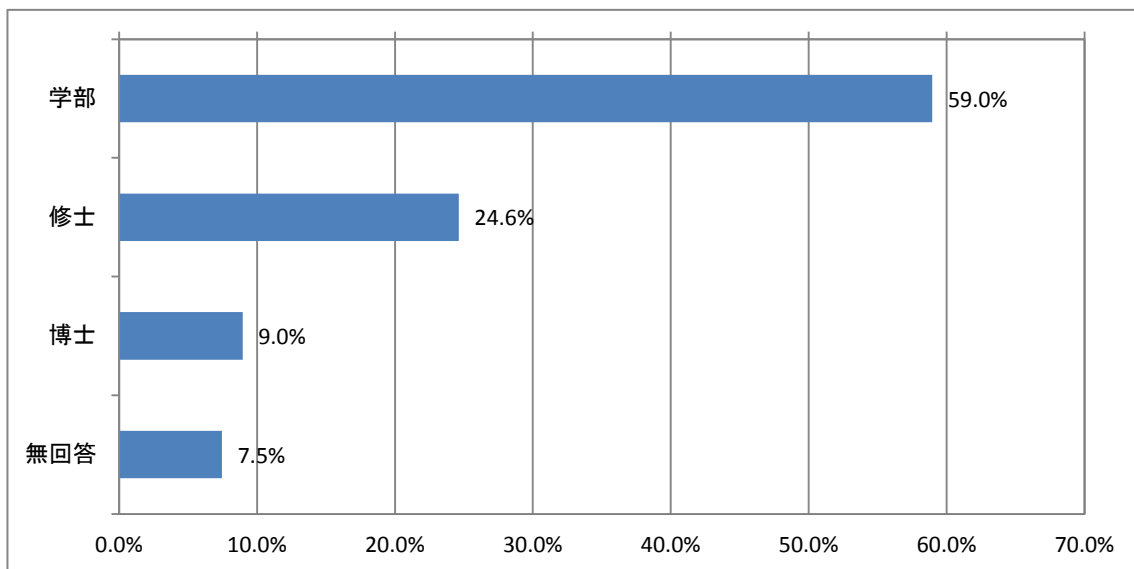
1. 調査の概要

- ①実施時期 : 2012年11月19日 (月) ~2013年1月25日 (金)
- ②対象者数 : 学部・修士・博士全学生の半数を抽出 (休学者は除く) 1,393名
- ③回答・回収状況 : 268名 (回収率: 19.24%) 前回の20.8%から減少となった。
- ④回答者内訳

1-1 所属 (学部等)

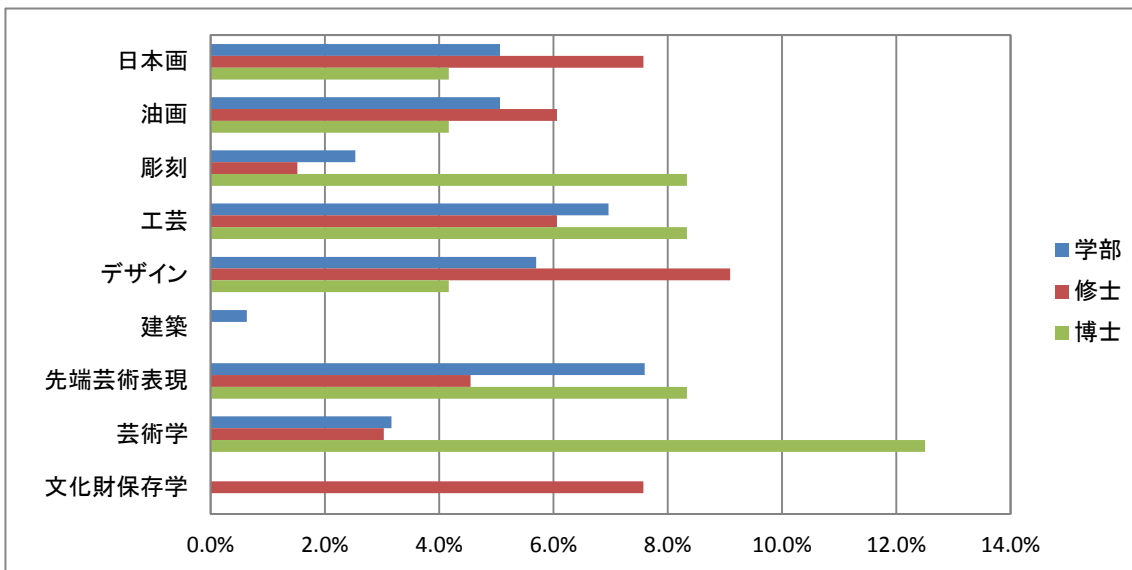


1-2 在籍身分

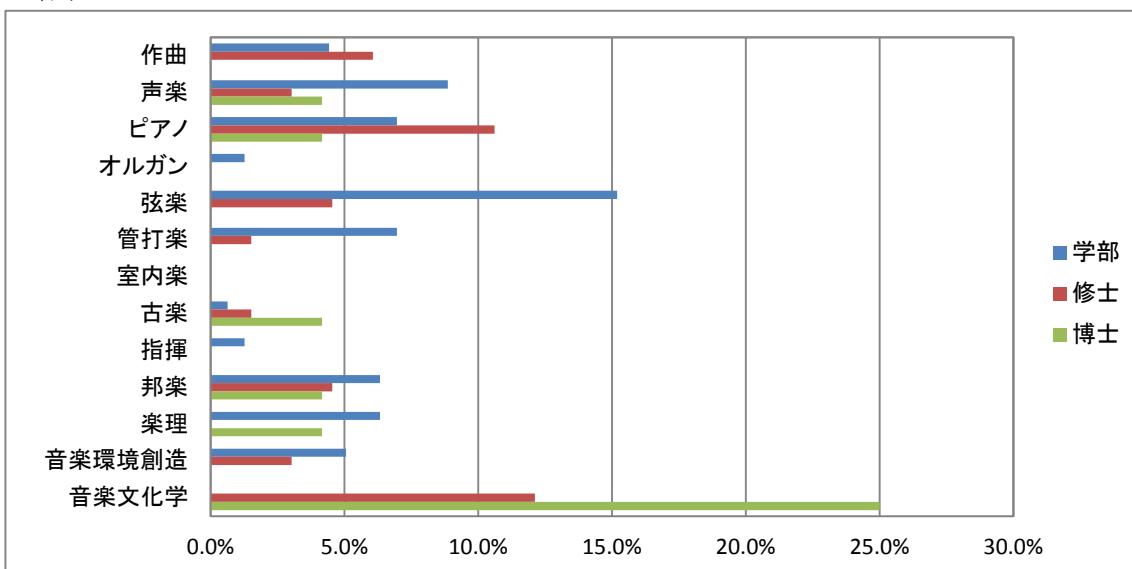


1-3 科・専攻

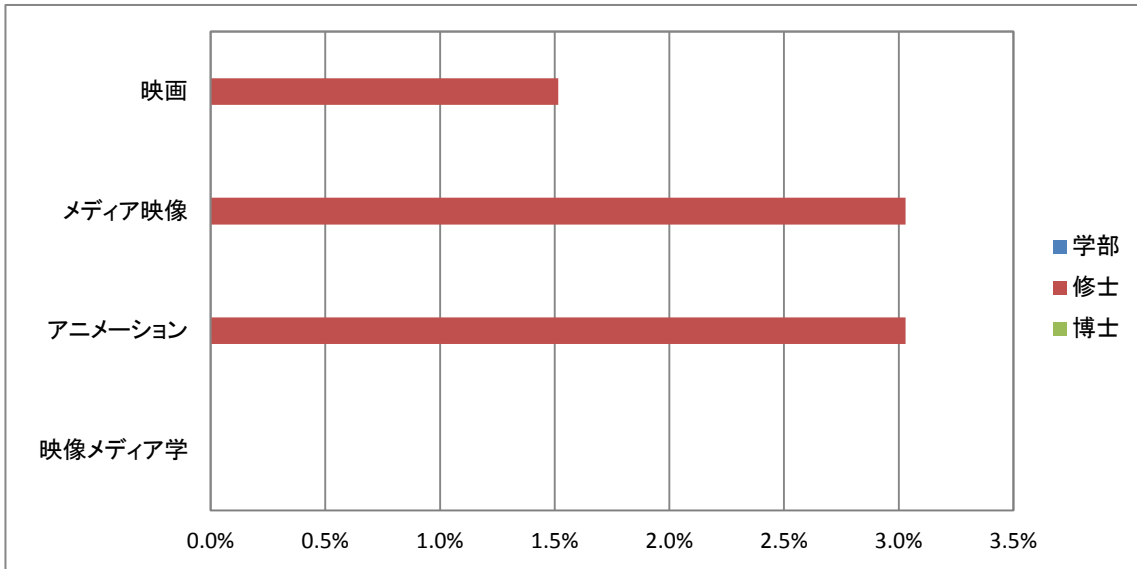
<美術>



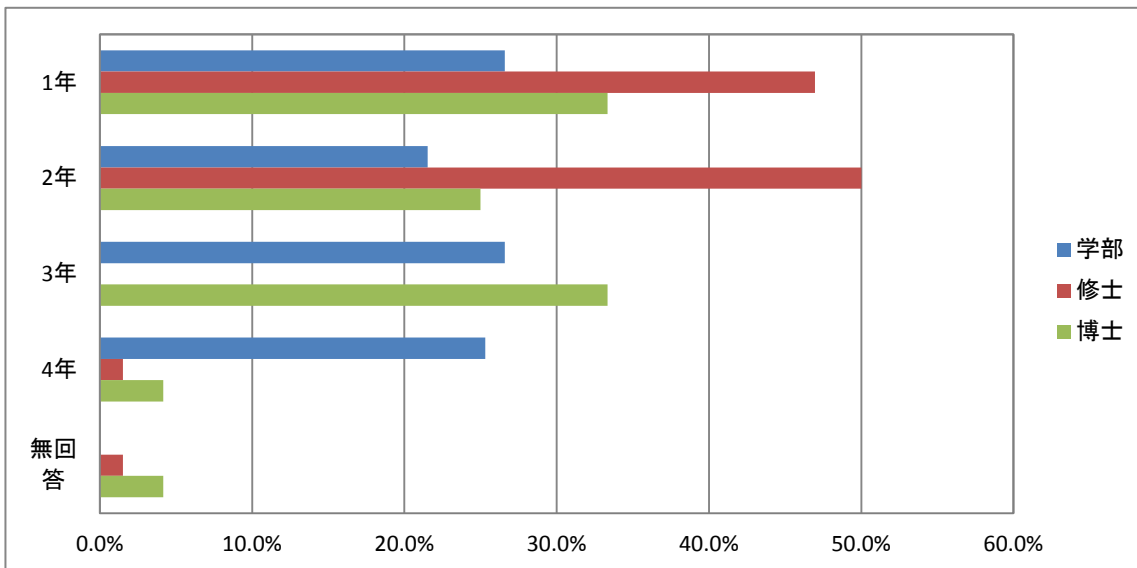
<音楽>



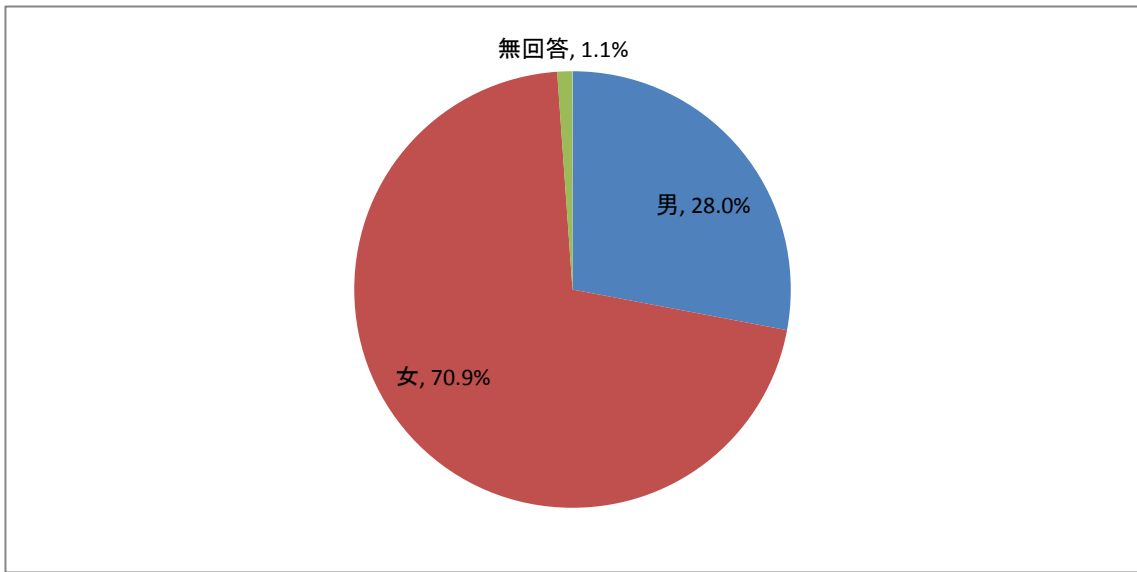
<映像>



1-4 学年



1-5 性別



調査の要旨

1. 学習・学習環境・進路 (P6～P21)

① Q3-④ 本学の学習環境に関わることについて

履修登録の方法、分かりやすさの満足度（「満足している」＋「まあ満足している」）は、全体として43.3%と前回32%より10ポイント以上増加となり、学部48.1%（前回33.8%）、修士42.4%（前回32.3%）、博士33.3%（前回25%）であった。
履修登録の方法、分かりやすさについて、前回より改善がなされた。

② Q3-⑧ 本学の学習環境に関わることについて

校舎、教室などの施設の満足度（「満足している」＋「まあ満足している」）は、全体として45.9%と前回57.1%より10ポイント以上減少となり、学部44.9%（前回53.5%）、修士43.9%（前回69.2%）、博士54.2%（前回53.6%）であった。
前回より満足度が下がった。

2. 学生生活・日常生活 (P22～P41)

Q21-① あなたは本学の那須高原研修施設を知っていますか。

「知っている行ったことがある」＋「知っているが行ったことはない」と回答した者は、学部74%と前回61.7%より増加となり、修士も同じく69.7%と前回59.6%より増加、博士も同じく87.5%と前回71.4%より増加した。学部、修士、博士それぞれ10ポイント以上増加したことは、那須高原研修施設の認知度が高まった。

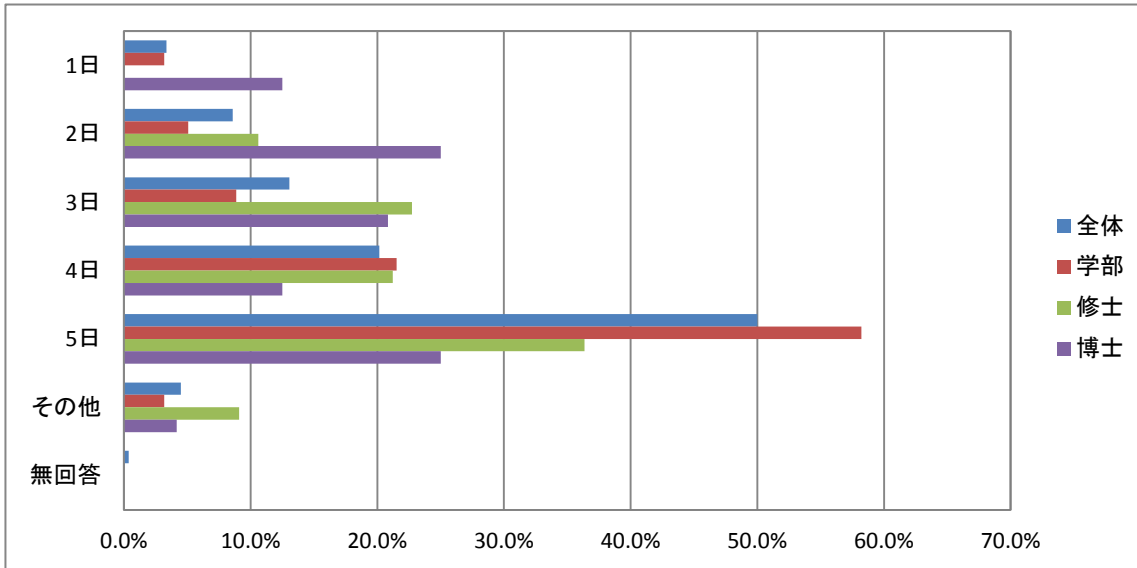
3. 大学全般 (P42～P46)

Q30-② 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

学生支援課の対応の満足度（「満足している」＋「まあ満足している」）は、全体として59%と前回44.8より10ポイント以上増加となり、学部62%（前回44.6%）、修士48.5%（前回38.7%）、博士66.7%（前回64.3%）であった。
前回より改善がなされた。

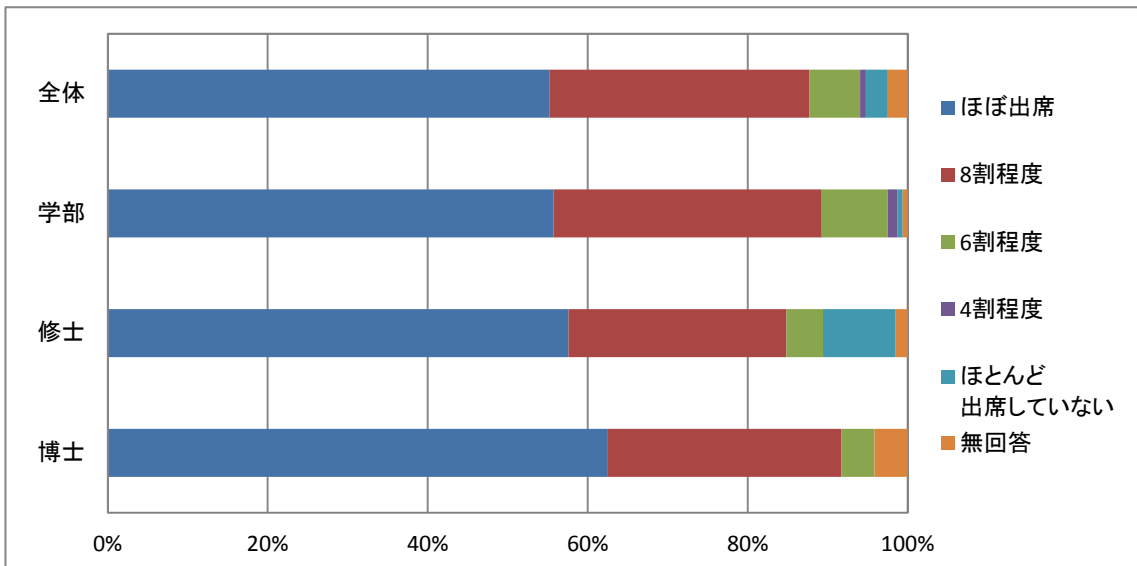
◆学習・学習環境・進路

Q1 1週間の平均登校日数



1週間の平均登校日数について、学部では「5日」が58.2%（前回63.1%）と最も多く、修士も同じく「5日」が36.4%（前回33.9%）、博士では「5日」「2日」が並んで25%（前回17.9%、25%）と多かった。

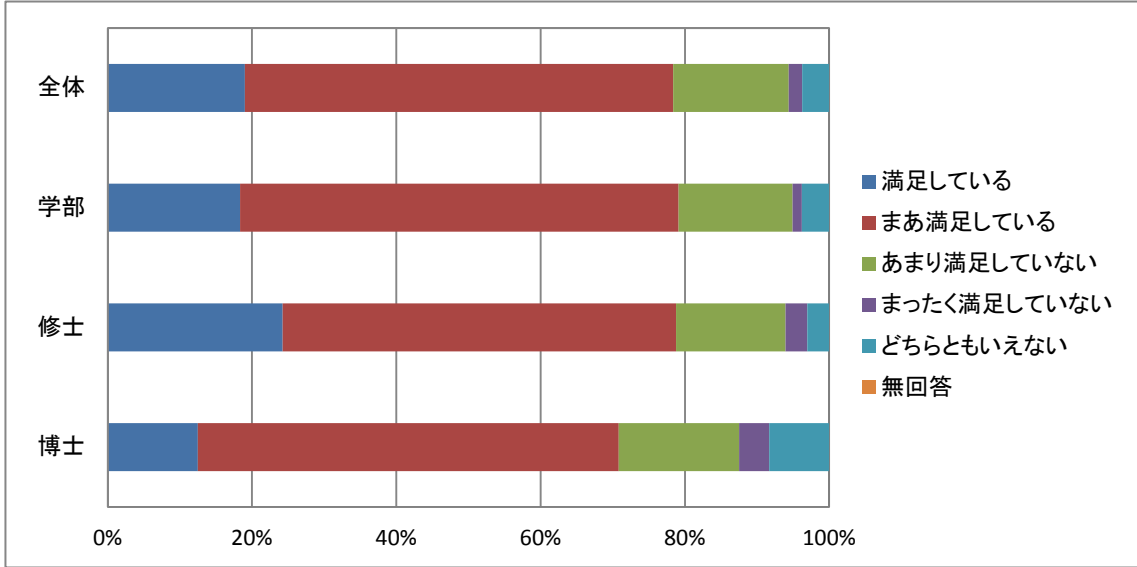
Q2 授業の出席状況



「ほぼ出席」「8割程度」と回答した者は、全体として87.7%と前回86.1%より増加となり、学部89.2%（前回87.9%）、修士84.9%（前回79%）、博士91.7%（前回89.3%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

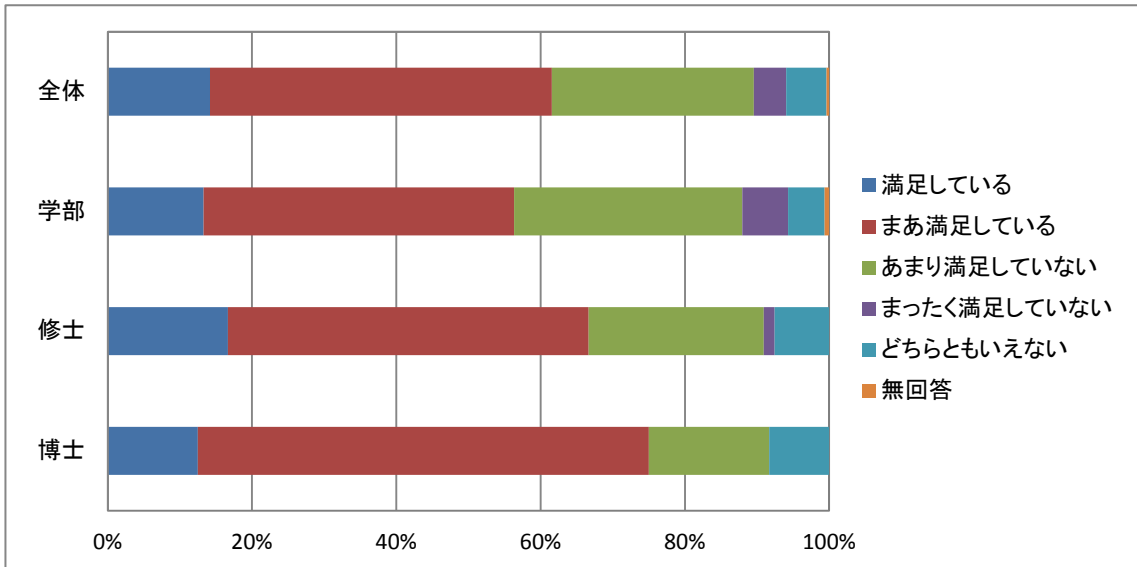
①カリキュラム（授業科目体系）の構成



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として78.3%と前回72.2%より増加となり、学部79.2%（前回72.7%）、修士78.7%（前回72.5%）、博士70.8%（前回78.6%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

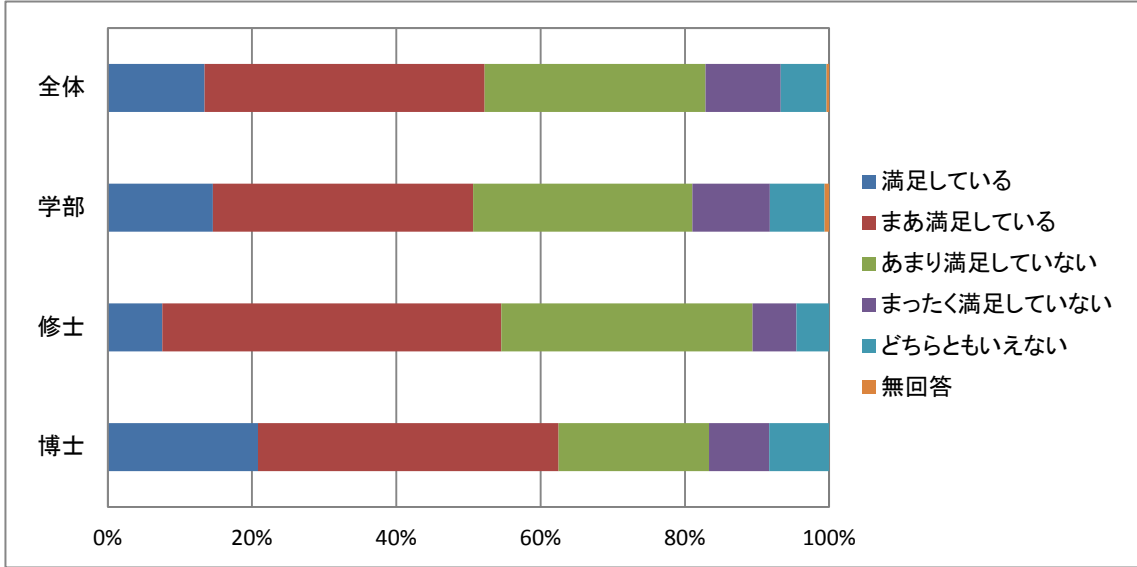
②授業時間割の科目配置の仕方



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として61.6%と前回53%より増加となり、学部56.3%（前回49%）、修士66.7%（前回61.3%）、博士75%（前回67.8%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

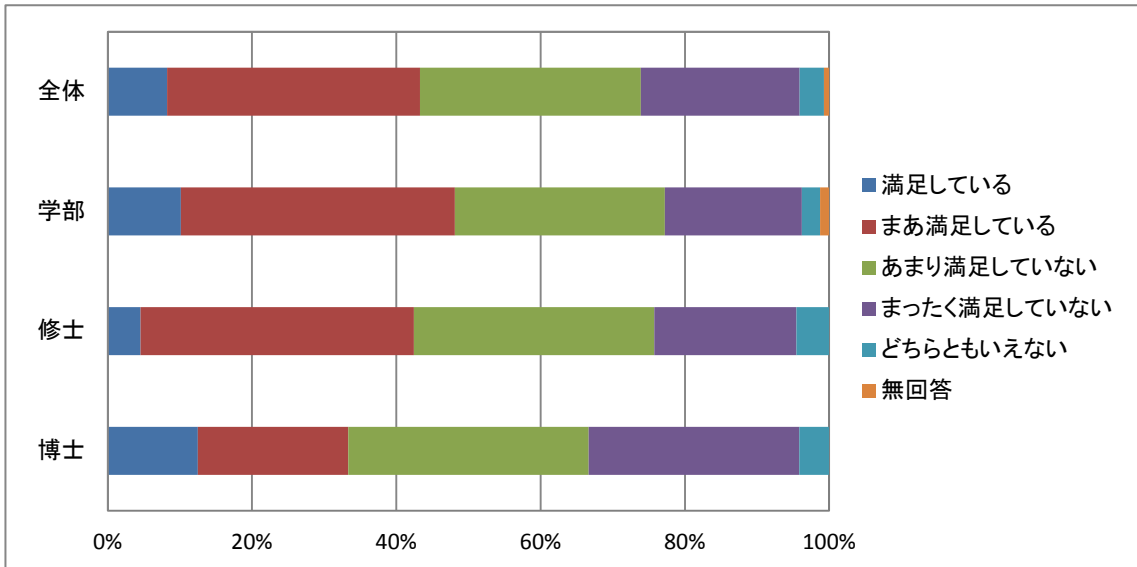
③シラバスの分かりやすさ



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として52.2%と前回49.7%より増加となり、学部50.7%（前回48.4%）、修士54.6%（前回51.6%）、博士62.5%（前回53.6%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

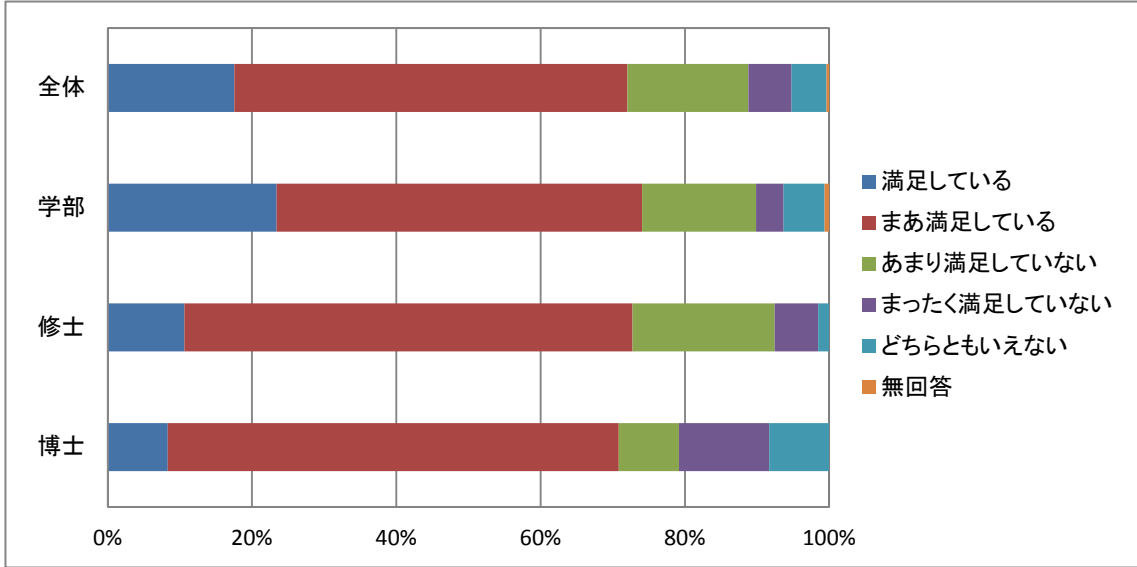
④履修登録の方法、分かりやすさ



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として43.3%と前回32%より10ポイント以上増加となり、学部48.1%（前回33.8%）、修士42.4%（前回32.3%）、博士33.3%（前回25%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

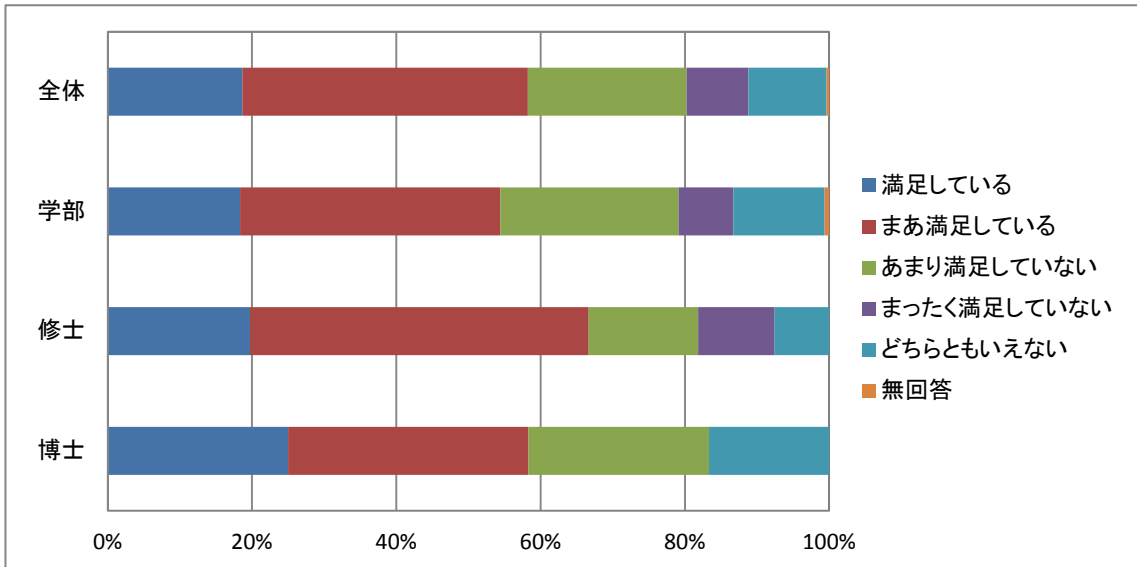
⑤年間の授業日程



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として72%と前回63.1%より増加となり、学部74%（前回59.3%）、修士72.7%（前回72.6%）、博士70.8%（前回67.9%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

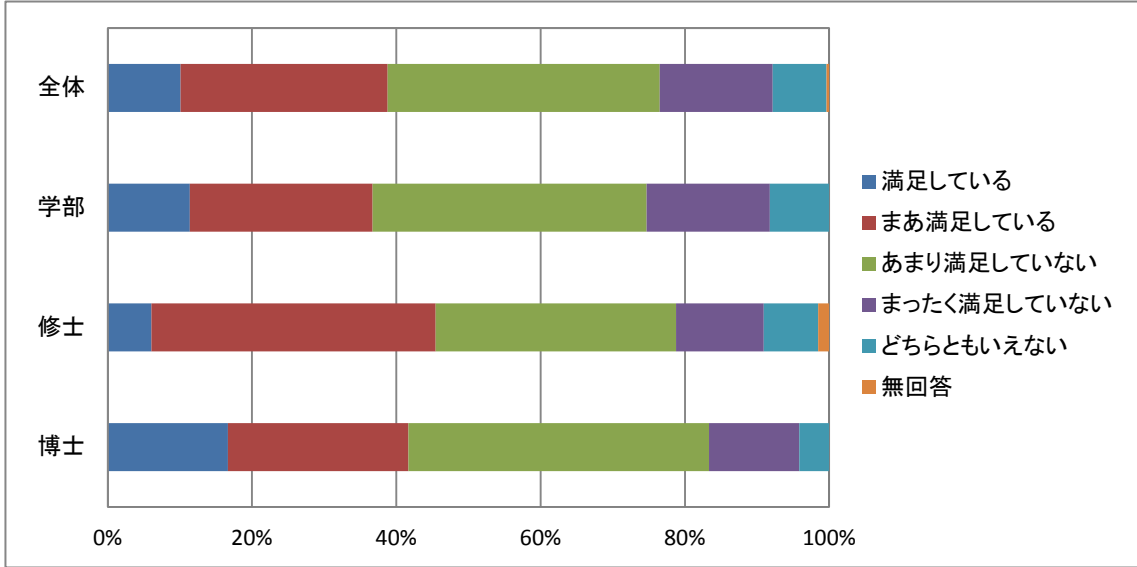
⑥学習サポートの仕組み（教員への相談のしやすさ、オフィスアワー等）



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として58.3%と前回55.2%より増加となり、学部54.5%（前回52.3%）、修士66.7%（前回58%）、博士58.3%（前回67.8%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

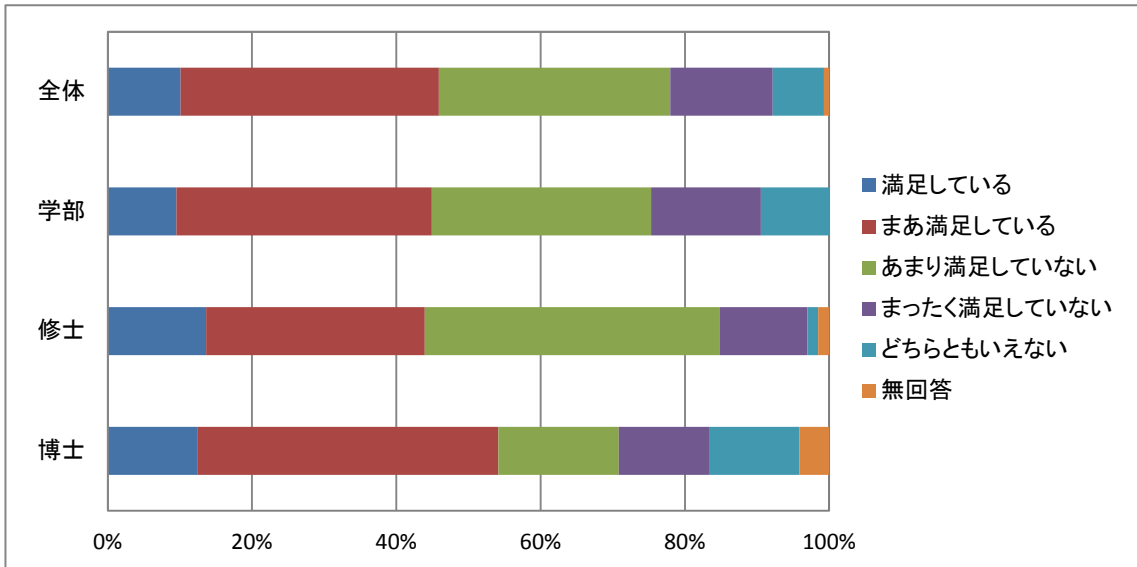
⑦大学からの情報発信や連絡（HP、掲示板、メール等）



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として38.8%と前回35%より増加となり、学部36.7%（前回38.2%）、修士45.5%（前回30.7%）、博士41.7%（前回32.2%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

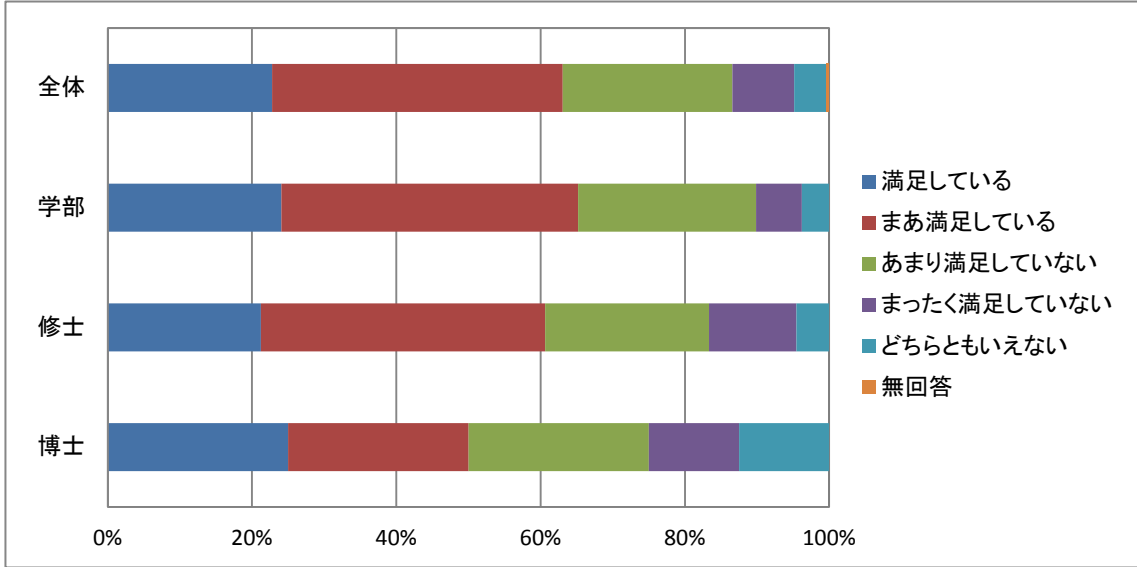
⑧校舎、教室などの施設



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として45.9%と前回57.1%より10ポイント以上減少となり、学部44.9%（前回53.5%）、修士43.9%（前回69.3%）、博士54.2%（前回53.6%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

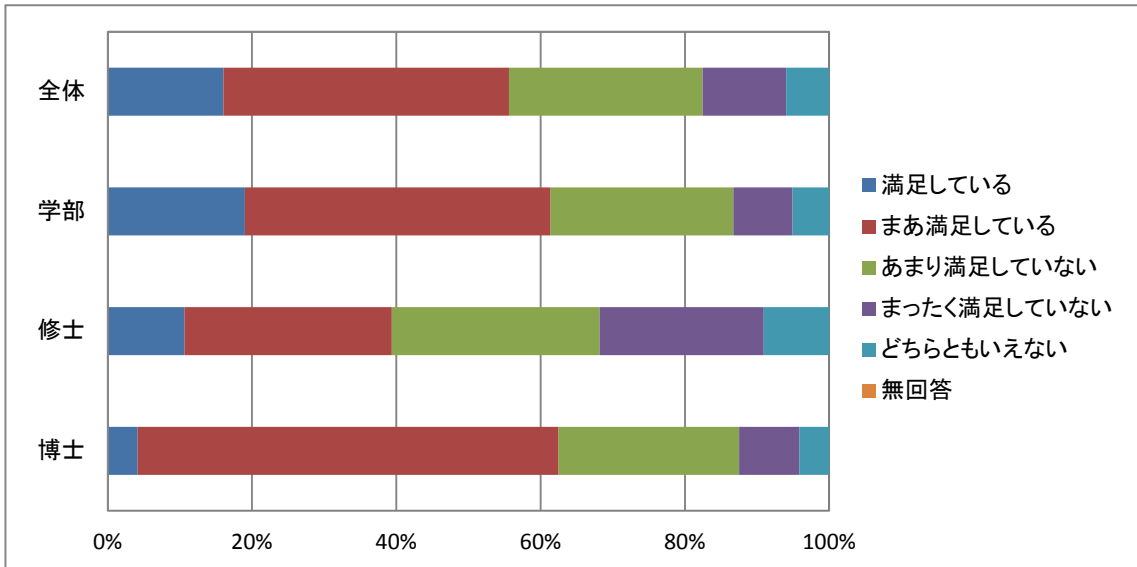
⑨実技・実習の専門機材や教育機材の充実度



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として63.1%と前回65.5%より減少となり、学部65.2%（前回66.9%）、修士60.6%（前回67.7%）、博士50%（前回60.7%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

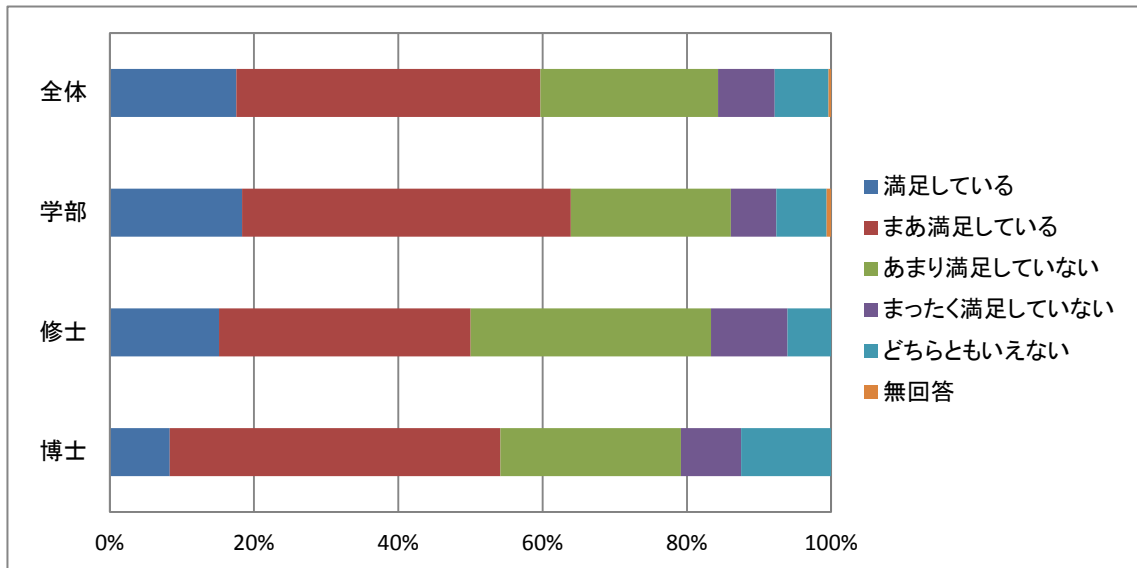
⑩図書館の図書・資料充実度、検索サービス充実度



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として55.6%と前回50%より増加となり、学部61.4%（前回52.9%）、修士39.4%（前回46.7%）、博士62.5%（前回46.4%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

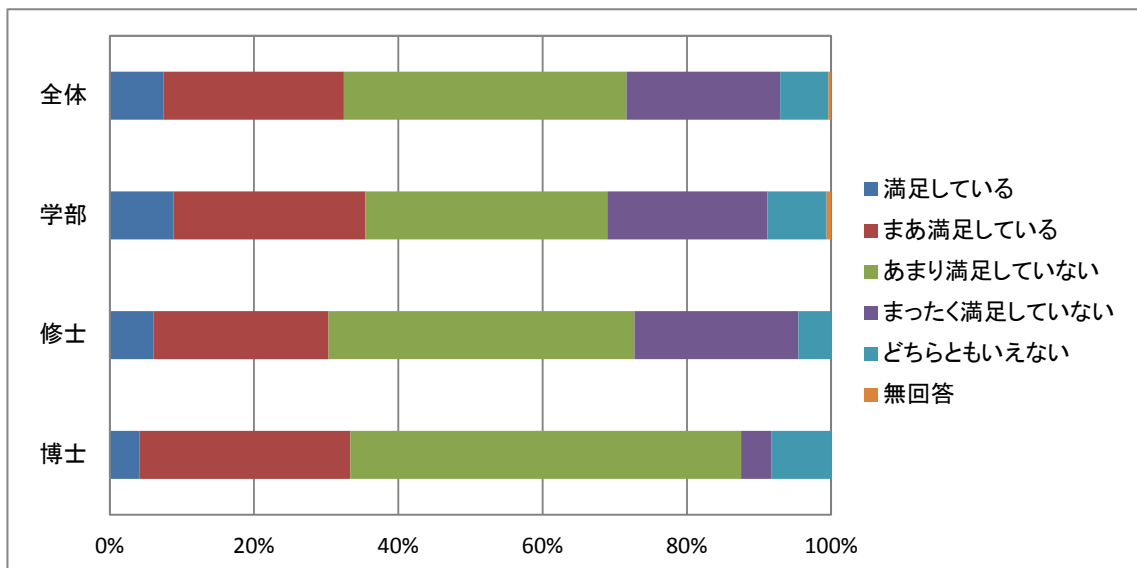
⑪パソコン利用等、学内の情報環境の充実度



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として59.7%と前回63.9%より減少となり、学部64%（前回63.7%）、修士50%（前回59.6%）、博士54.1%（前回71.4%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

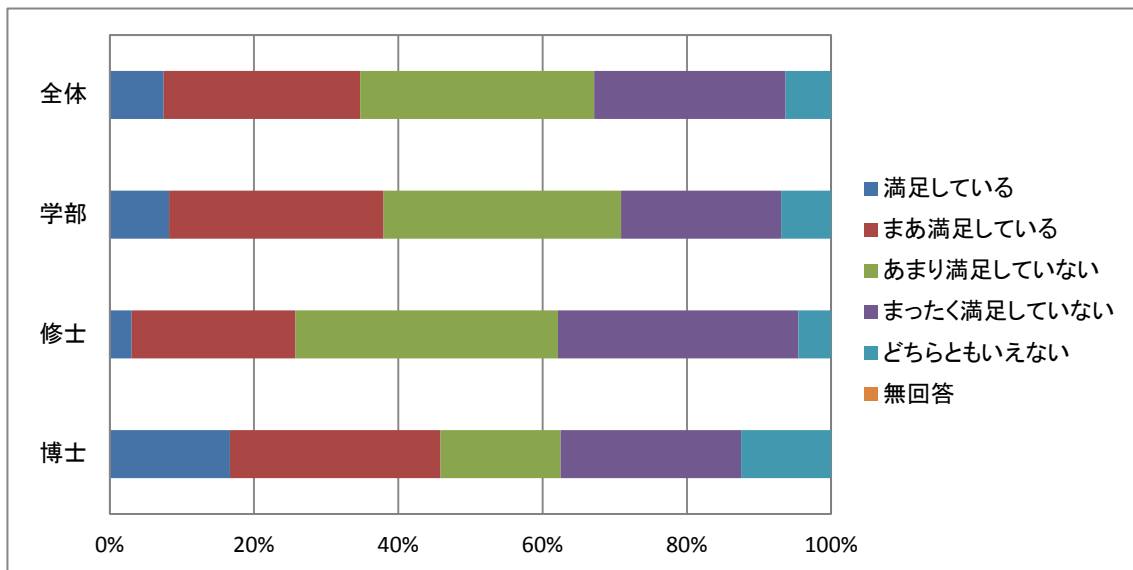
⑫くつろぎ空間や活動の場の充実度



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として32.5%と前回38.4%より減少となり、学部35.5%（前回37.5%）、修士30.3%（前回41.9%）、博士33.4%（前回35.7%）であった。

Q3 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。

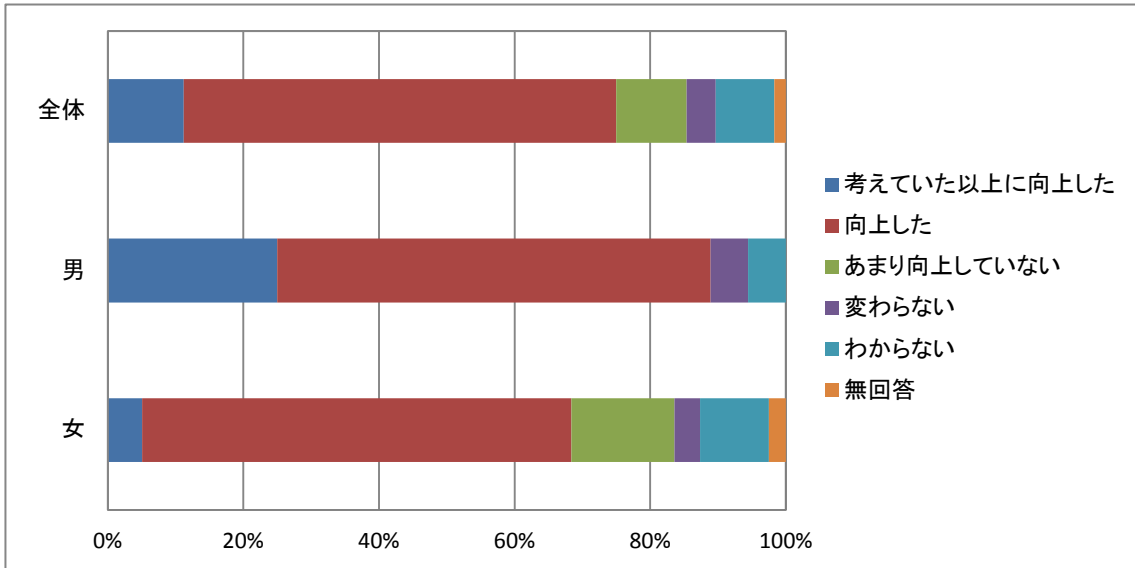
⑬学生食堂・売店の充実度



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として34.7%と前回37.5%より、減少となり、学部37.9%（前回37.6%）、修士25.7%（前回33.8%）、博士45.9%（前回35.7%）であった。

Q4 (学部2～4年生にお聞きします。)

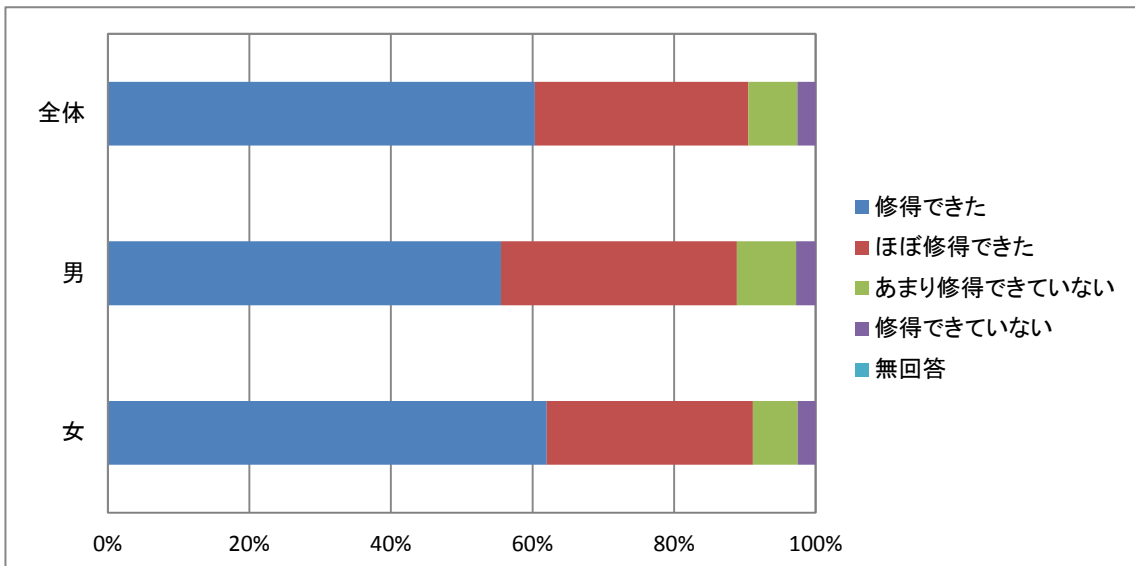
あなたは、入学前に比べて自分の能力が向上したと思いますか。



入学前に比べて「考えた以上向上した」「向上した」と回答した者は、男88.9%と前回81.9%より増加となり、女は68.4%と前回76.8%より減少した。

Q5 (学部2～4年生にお聞きします。)

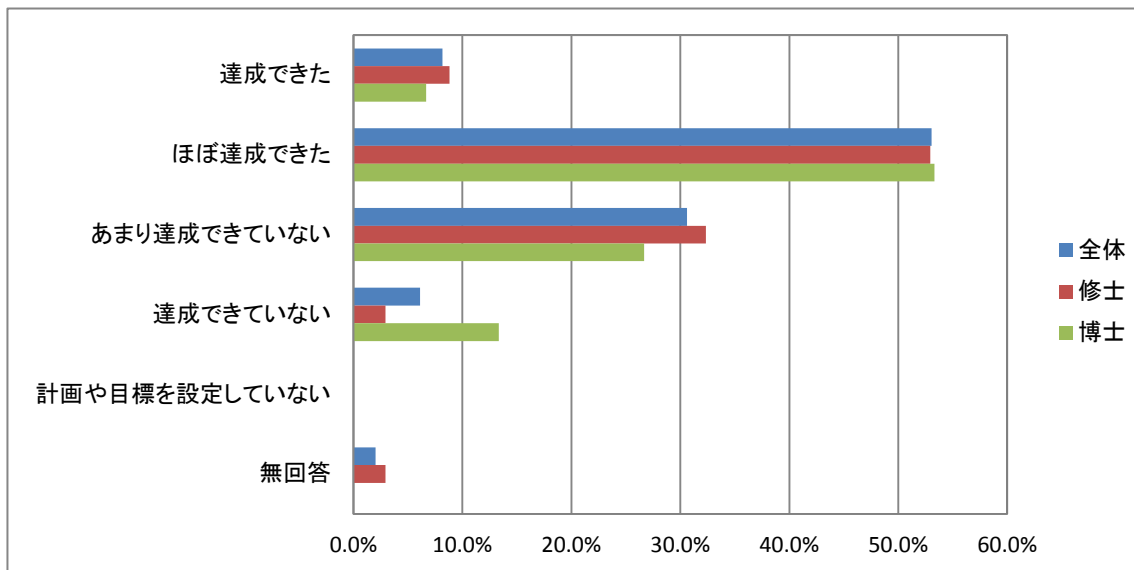
あなたは、昨年度、卒業に必要な単位数を計画的に修得できましたか。



「修得できた」「ほぼ修得できた」と回答した者は、男が88.9%と前回90.9%より減少となり、女も91.1%と前回97.1%より減少した。

Q6 (大学院修士2年生以上、博士2年生以上にお聞きします。)

あなたは、昨年度、自分自身が立てた研究計画や目標を達成できましたか。

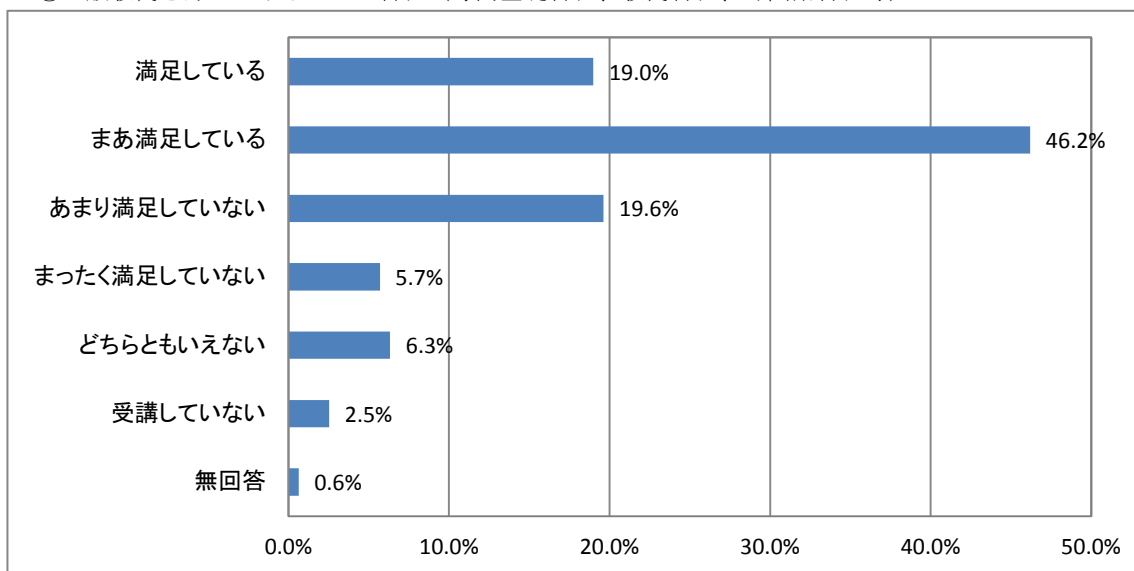


「達成できた」「ほぼ達成できた」と回答した者は、全体として61.3%と前回69.8%より減少となり、修士61.7%（前回56%）、博士60%（前回88.9%）であった。

Q7-① (学部学生の方にお聞きします。)

あなたが受講している授業の内容や進め方について、どの程度満足していますか。

①一般教養を身につけるための科目（専門基礎科目、教養科目、外国語科目等）

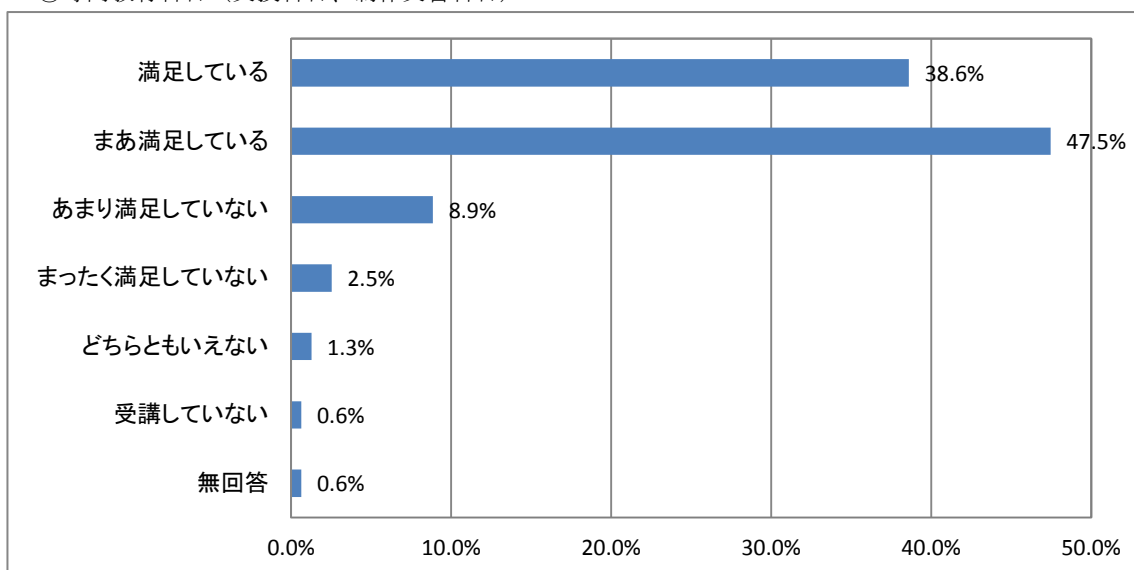


「満足している」「まあ満足している」という回答の合計は、65.2%と前回66.3%より減少となった。

Q7-① (学部学生の方にお聞きします。)

あなたが受講している授業の内容や進め方について、どの程度満足していますか。

②専門教育科目(実技科目、制作実習科目)

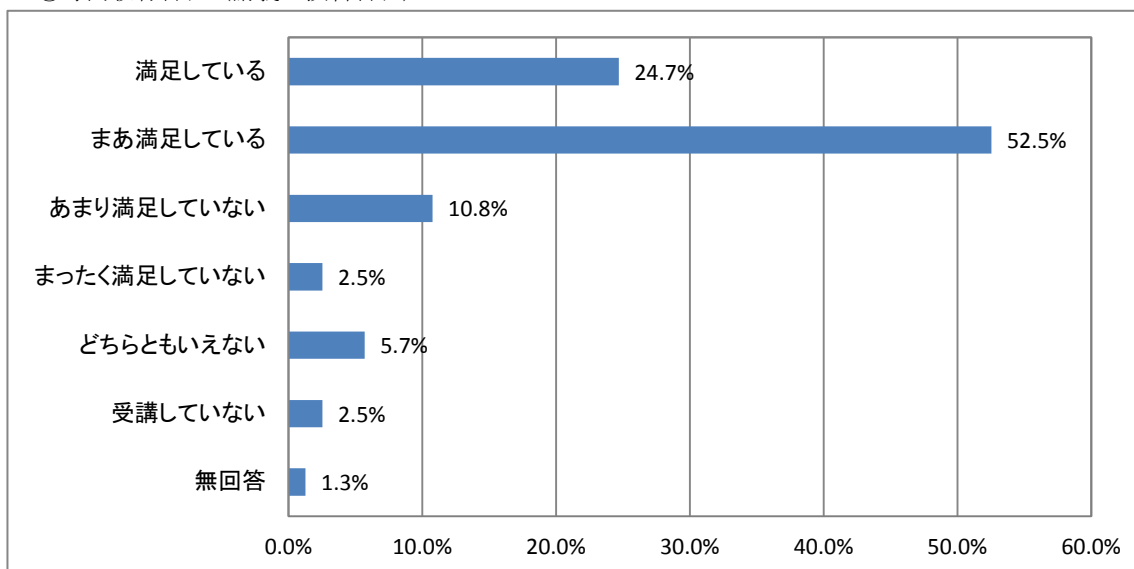


「満足している」「まあ満足している」という回答の合計は、86.1%と前回77.7%より増加した。

Q7-① (学部学生の方にお聞きします。)

あなたが受講している授業の内容や進め方について、どの程度満足していますか。

③専門教育科目(講義・演習科目)

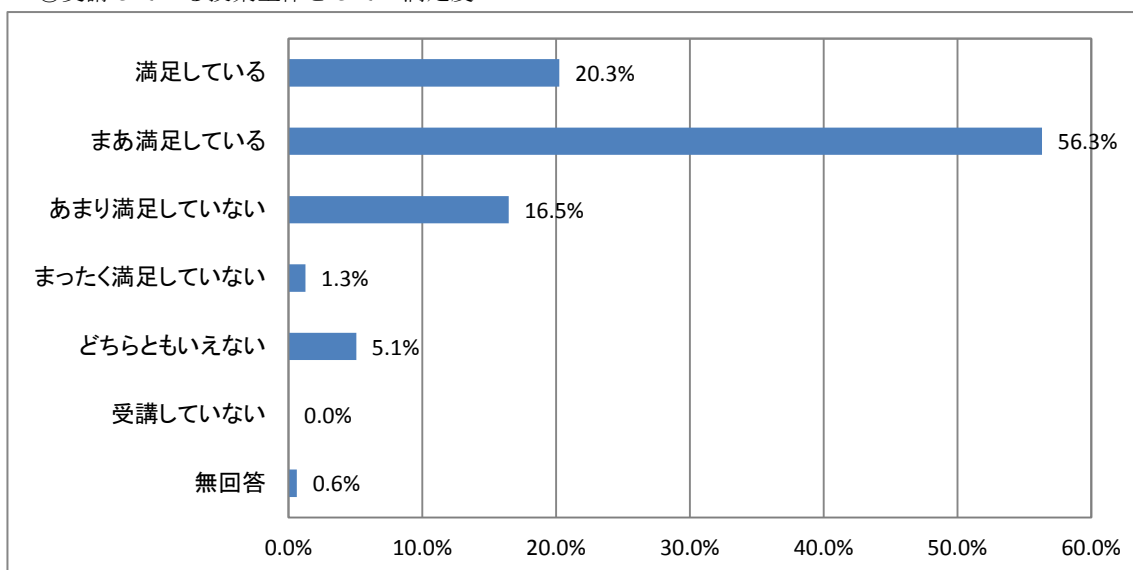


「満足している」「まあ満足している」という回答の合計は、77.2%と前回72.6%より増加した。

Q7-① （学部学生の方にお聞きします。）

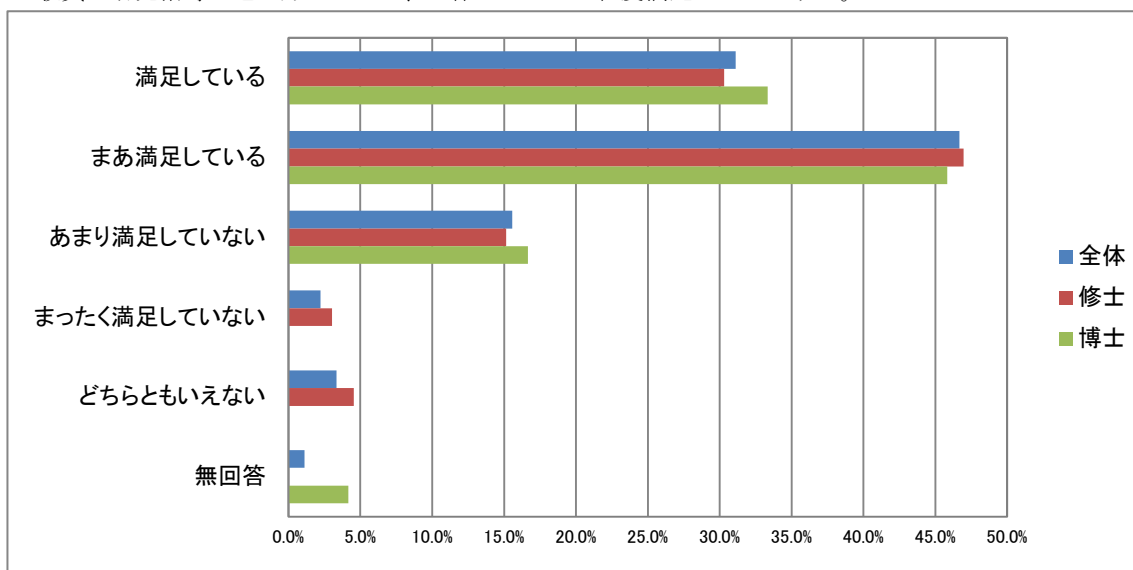
あなたが受講している授業の内容や進め方について、どの程度満足していますか。

④受講している授業全体としての満足度



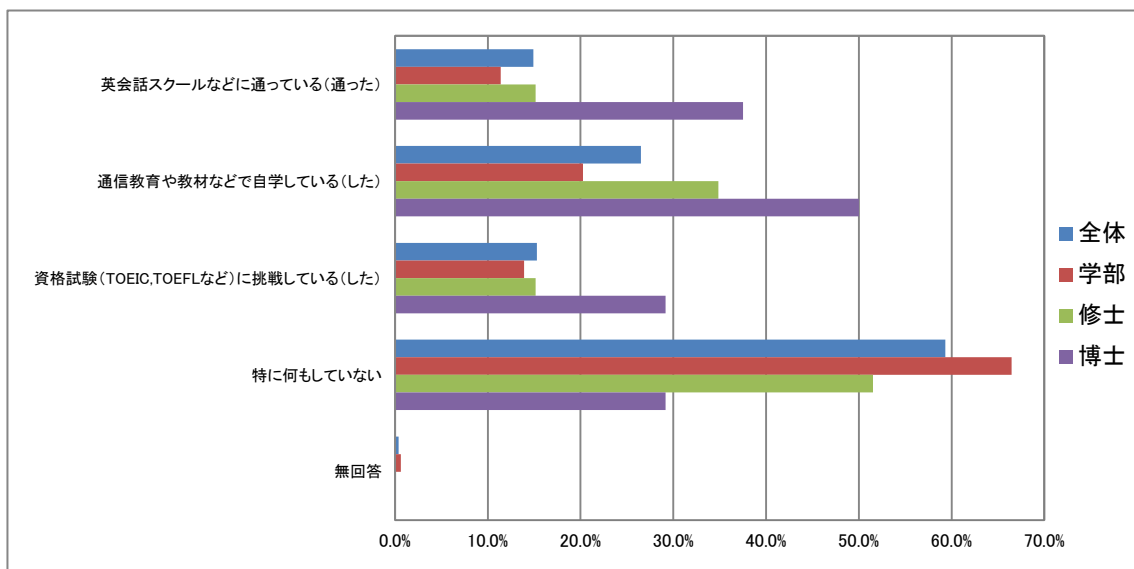
「満足している」「まあ満足している」という回答の合計は、76.6%と前回77.1%より減少した。

Q7-② （大学院学生の方にお聞きします。）あなたが受講している授業の内容や進め方、
教員の研究指導の進め方について、全体としてどの程度満足していますか。



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、修士77.3%と前回69.4%より増加となり、博士も79.1%と前回60.8%より増加した。

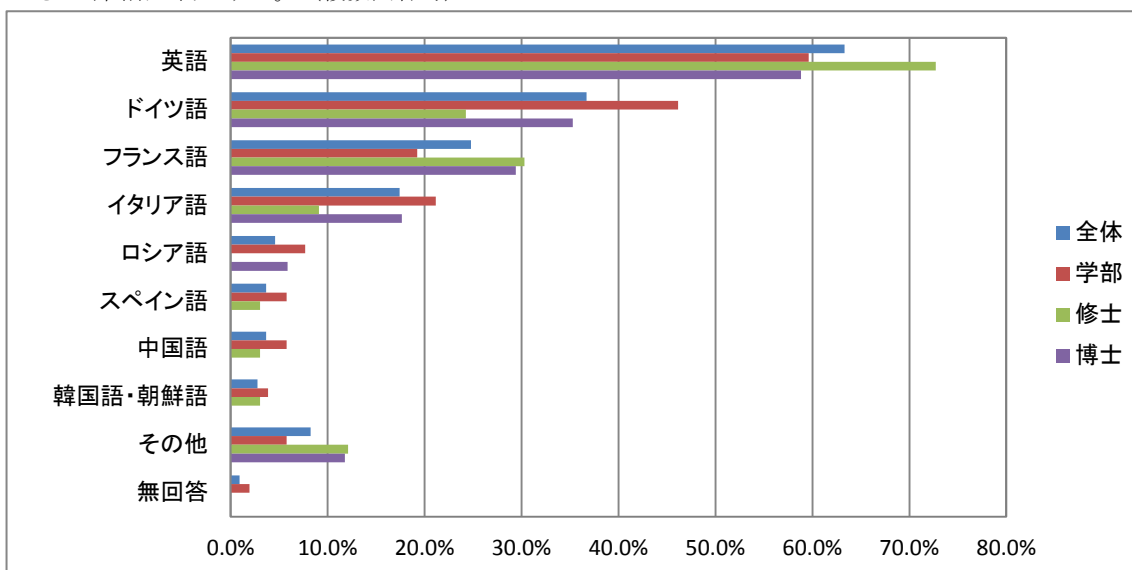
Q8-① あなたは、授業以外で英語や他の外国語に関して何か取り組んでいますか。（複数回答可）



授業以外で英語や他の外国語に関して何か取り組んでいますかについて、学部では「通信教育や教材などで自学している(した)」が20.3%(前回22.9%)と最も多く、修士も同じく「通信教育や教材などで自学している(した)」が34.8%(前回29%)、博士も同じく「通信教育や教材などで自学している(した)」が50%(前回35.7%)であった。

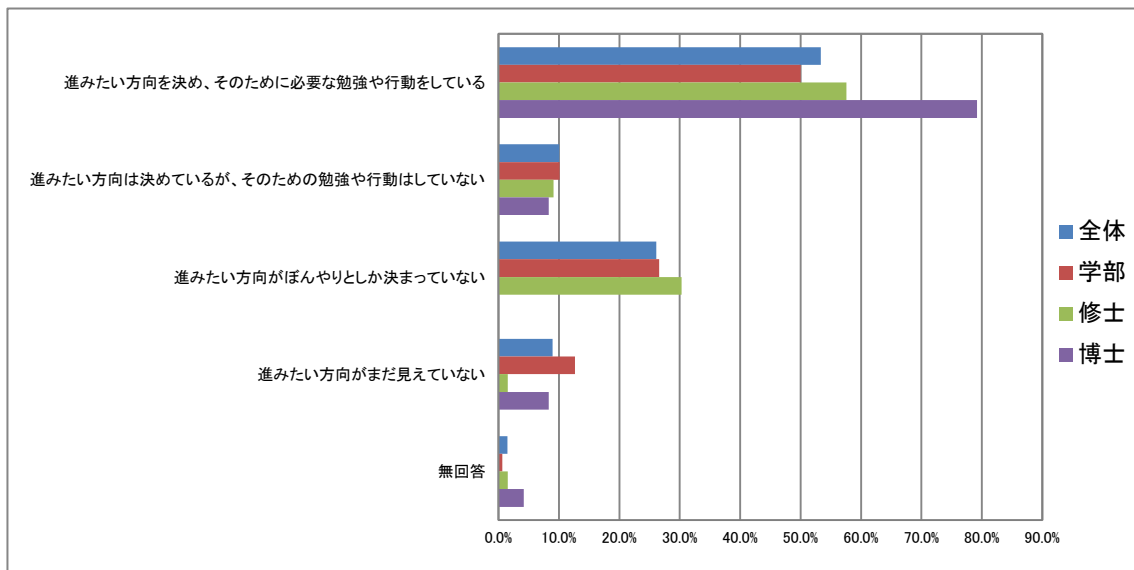
Q8-② (Q8-①でA、B、Cと答えた方にお聞きします。)

その外国語は何ですか。(複数回答可)



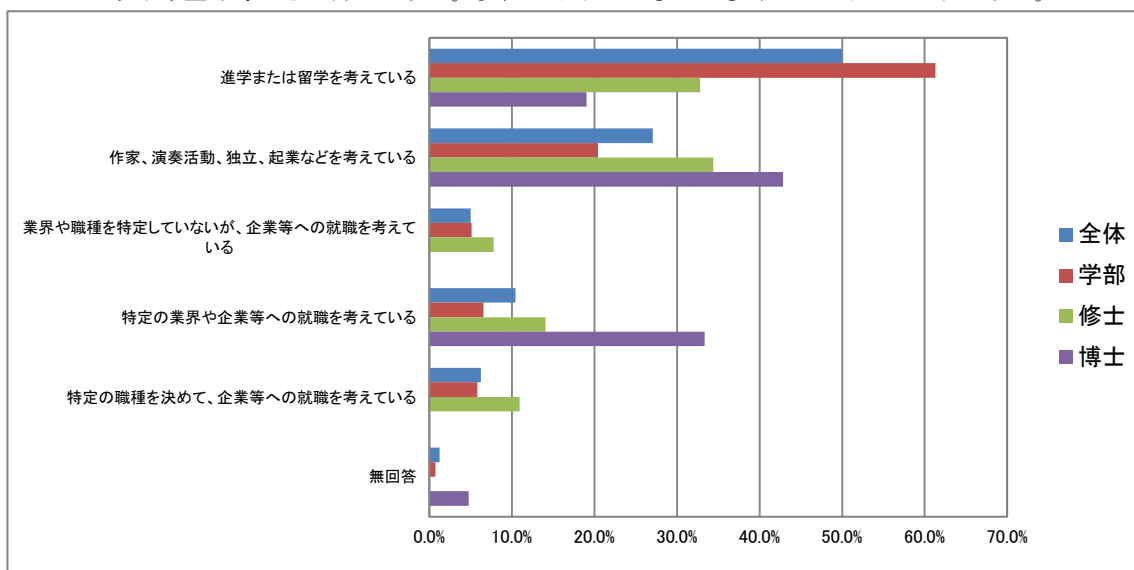
全体として、「英語」が63.3%(前回73.4%)と最も多く、次いで「ドイツ語」36.7%(前回25.8%)、「フランス語」24.8%(前回25%)、「イタリア語」17.4%(9.7%)の順であった。

Q9-① あなたは、卒業・修了後の進路について考え、そのための勉強や行動をしていますか。



全体としては、「進みたい方向を決め、そのために必要な勉強や行動をしている」が53.4%（前回49.6%）と最も多く、次いで「進みたい方向がぼんやりとしか決まっていない」が26.1%（前回32%）、
「進みたい方向は決めているが、そのための勉強や行動はしていない」が10.1%（前回11.7%）であった。

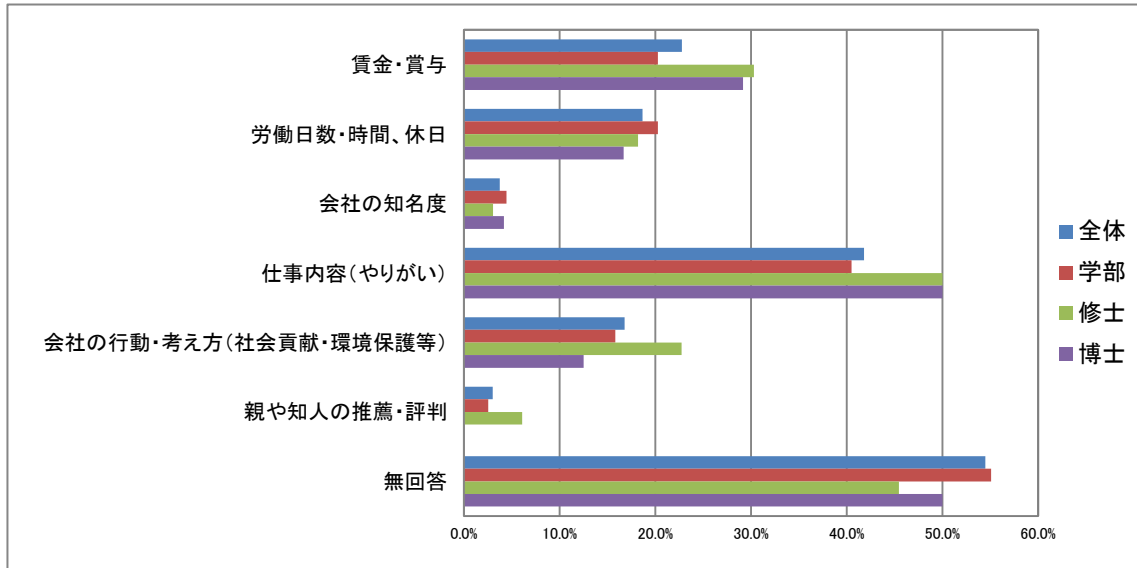
Q9-② （Q9-①でA、B、Cと答えた方にお聞きます。）卒業後の進路について
どのような希望や考えをお持ちですか。現在のあなたにもっとも当てはまるのはどれですか。



卒業後の進路について、学部では「進学または留学を考えている」が61.3%（前回58.6%）と最も多く、
修士では「作家、演奏活動、独立、起業などを考えている」が34.4%（前回35.5%）、博士も同じく
「作家、演奏活動、独立、起業などを考えている」が42.9%（前回34.6%）であった。

■ Q10～Q13は卒業・修了時に就職を考えている方<活動中の方を含む>にお聞きします。

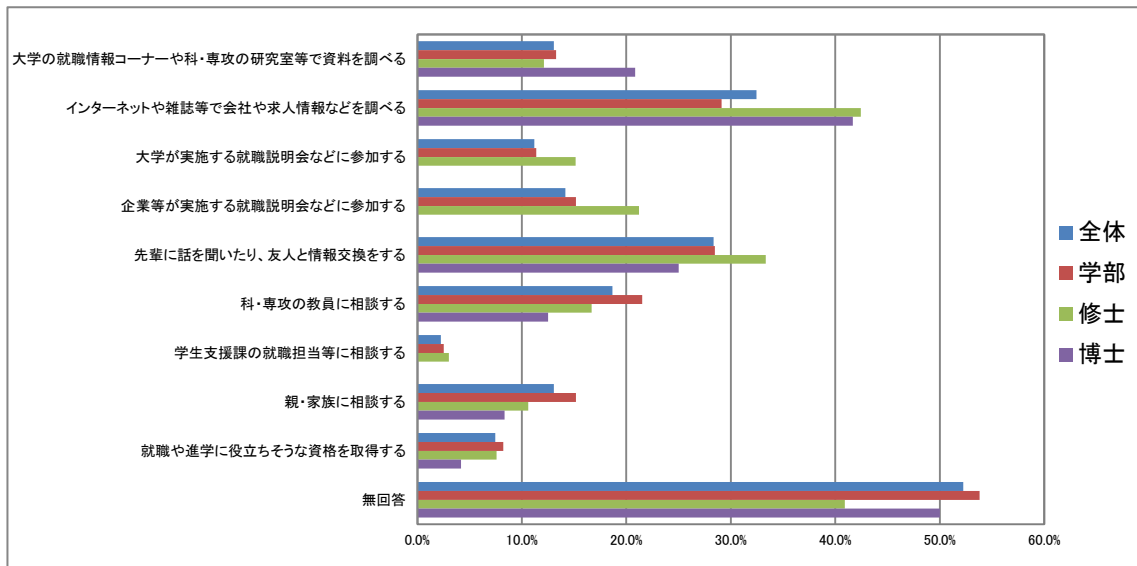
Q10 あなたは、就職先を選択する場合、何に重点を置きますか。(複数回答可)



全体としては、「仕事内容」が41.8%(前回39.1%)と最も多く、次いで「賃金」22.8%(前回19.5%)、「労働日数・時間、休日」18.7%(前回13.9%)、「会社の行動・考え方(社会貢献・環境保護等)」が16.8%(前回13.9%)であった。

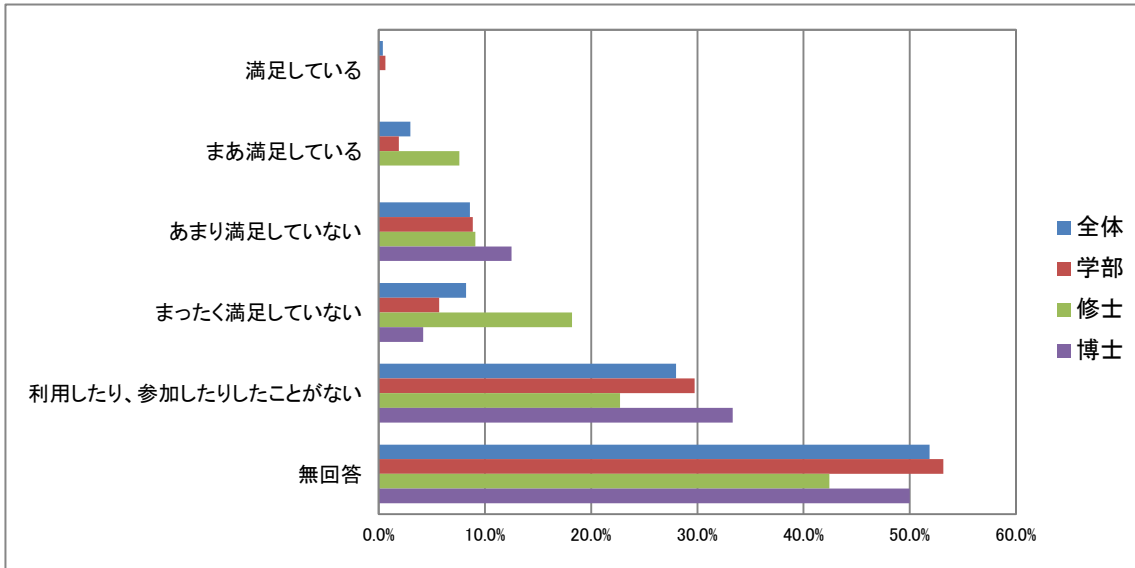
Q11 あなたは、会社情報の入手等、就職に向けての活動はどのようにするつもりですか。

(複数回答可)



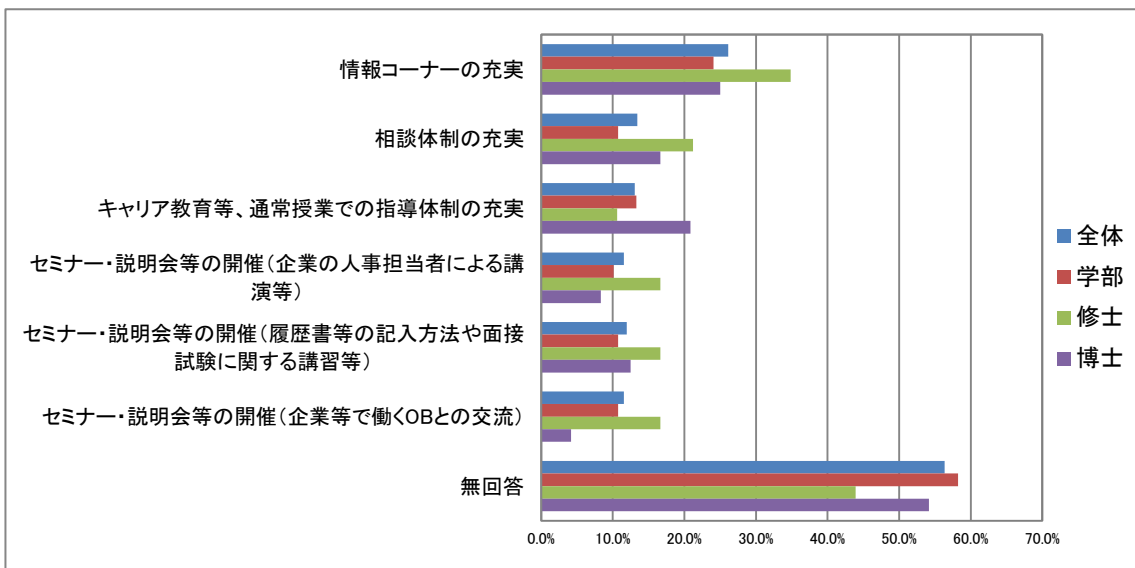
全体としては、「インターネットや雑誌等で会社や求人情報などを調べる」が32.5%(前回30.1%)と最も多く、次いで「先輩に話を聞いたり、友人と情報交換をする」28.4%(前回24.1%)、「企業等が実施する就職説明会などに参加する」14.2%(前回16.9%)、「大学の就職情報コーナーや科・専攻の研究室で資料を調べる」「親・家族に相談する」が並んで13.1%(前回13.9%、11.7%)であった。

Q12 あなたは、大学の就職支援（情報コーナー、相談窓口、科・専攻での対応など）について、どの程度満足していますか。



「満足」「まあ満足している」と回答した者は、学部2.5%（前回3.1%）、修士7.6%（前回4.8%）、博士0%（前回10.7%）であった。しかし、一方で「無回答」が全体で51.9%（前回53.4%）よりあった。

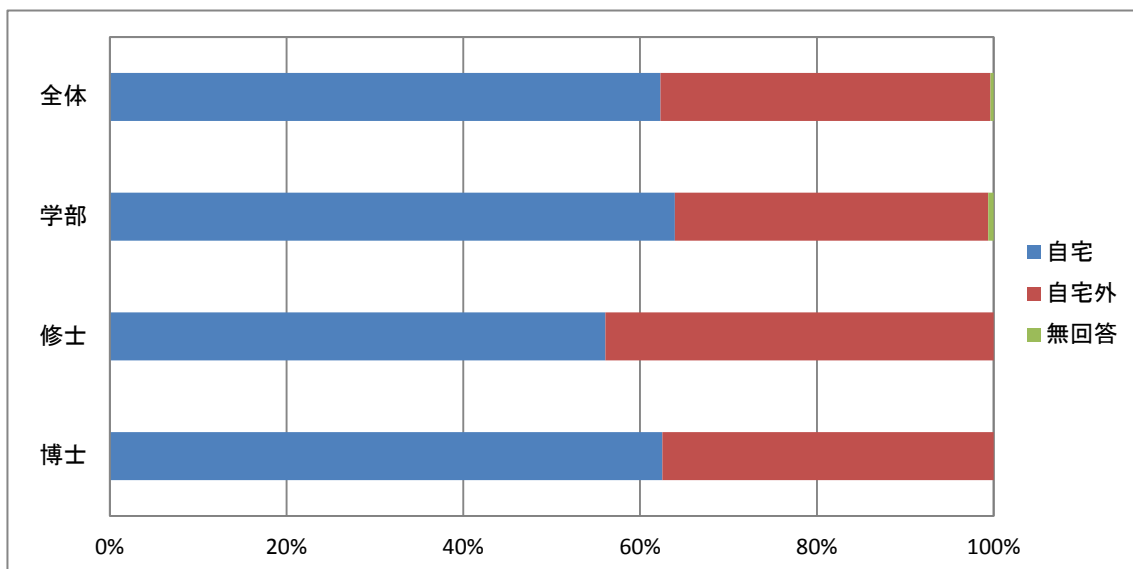
Q13 今後、強化してほしい就職支援の内容は何ですか。（複数回答可）



全体として、「情報コーナーの充実」が26.1%（前回24.4%）と最も多く、次いで「相談体制の充実」13.4%（前回15.8%）、「キャリア教育等、通常授業での指導体制の充実」13.1%（前回12%）であった。しかし、一方で「無回答」が56.3%（前回57.9%）あった。

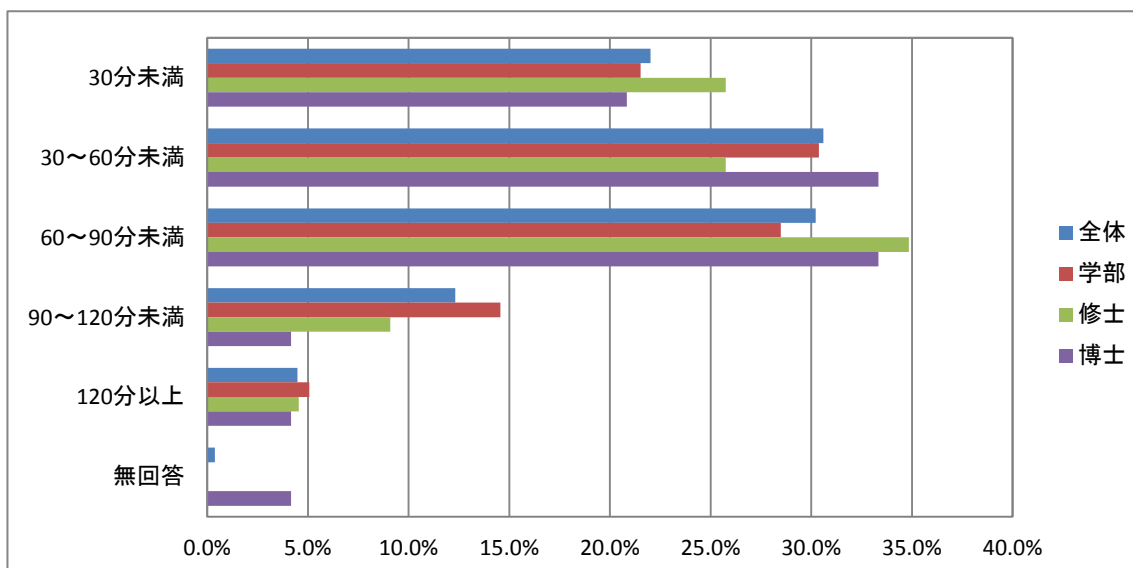
◆学生生活・日常生活

Q14 あなたの現在の住居形態は



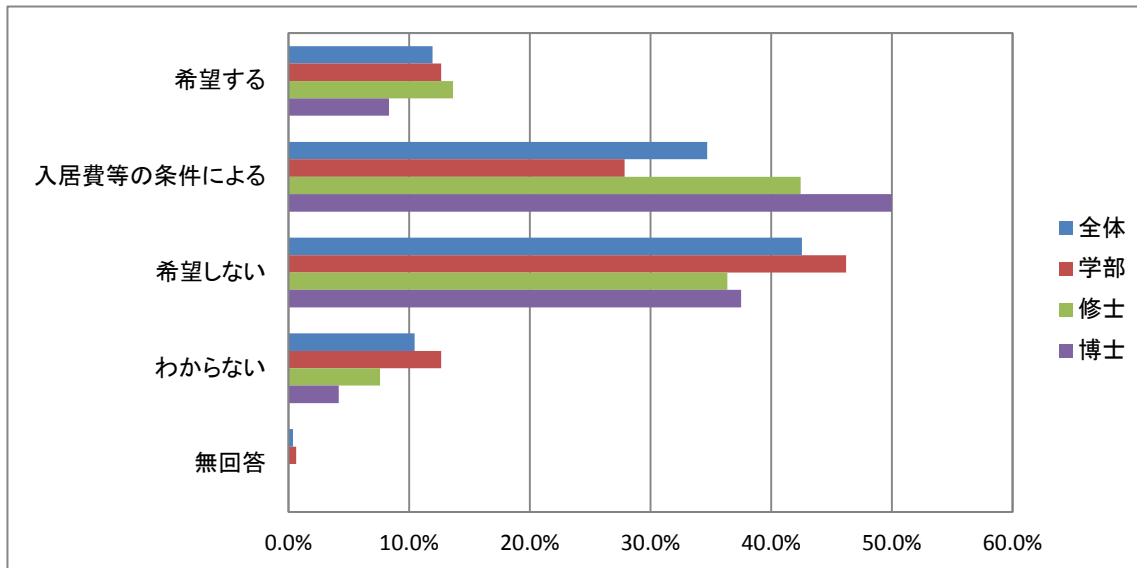
現在の住居形態について「自宅」と回答した者、学部63.9% (前回58.6%)、修士56.1% (前回58.1%)、博士62.5% (前回67.9%) と自宅生が過半数を上回っていた。

Q15 通学時間 (片道) は



通学時間について、「30分未満」「30~60分未満」と回答した者は、学部51.9% (前回55.4%)、修士51.6% (前回69.4%)、博士54.1% (前回46.5%) となり、ほぼ半数の学生が60分以内とわかります。

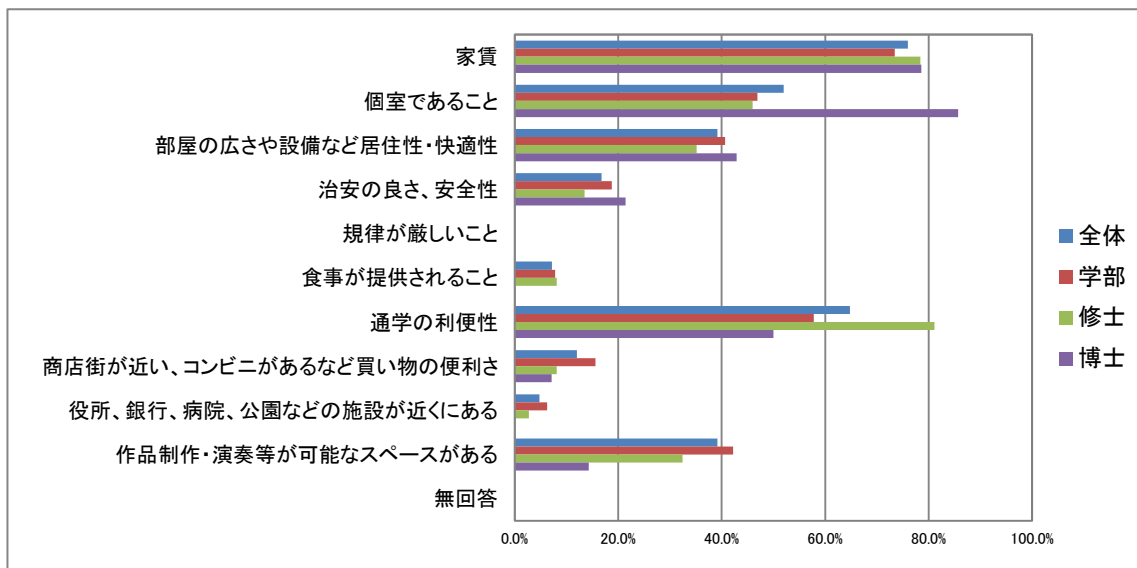
Q16-① 入居できる学生寮や学生宿舎があったら入居を希望しますか。



「希望する」「入居費等の条件による」と回答した者は、学部40.5%(前回51.6%)、修士56%(前回46.7%)、博士58.3%(前回35.7%)であった。

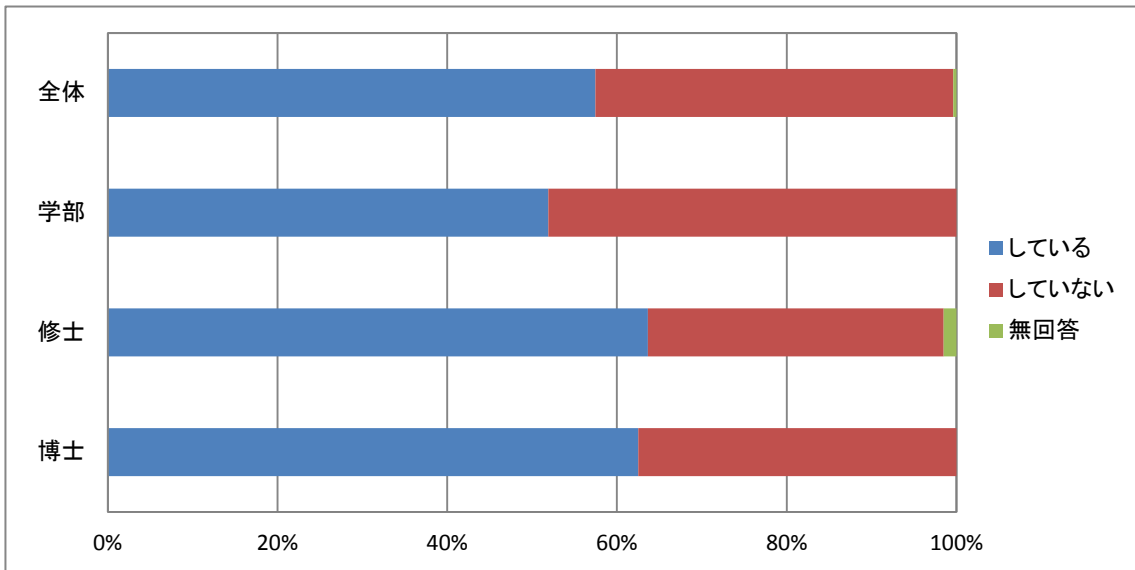
Q16-② (Q16-①でA、Bと答えた方にお聞きします。)

学生寮や学生宿舎に入居する際、何に重点を置きますか。3つまで選んでください。



学生寮や学生宿舎に入居する際、何に重点を置きますかについては、学部では「家賃」が73.4%(前回64.2%)と最も多く、修士も同じく「家賃」78.4%(前回69%)、博士では「個室であること」85.7%(前回80%)であった。

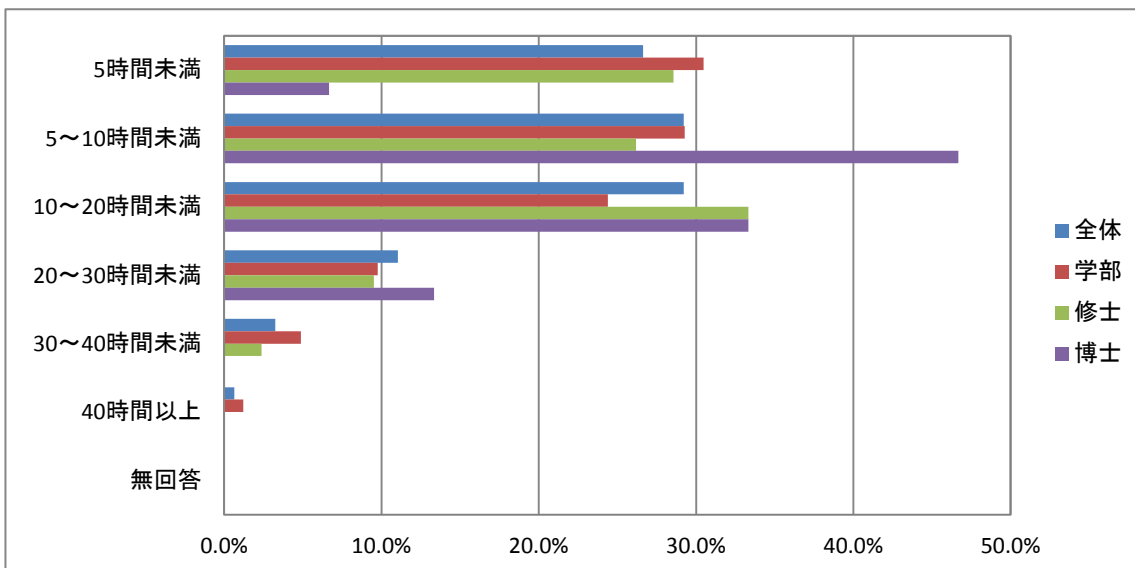
Q17-① あなたは今、アルバイトをしていますか



アルバイトをしていると回答した者は、学部51.9%と前回53.5%より減少となり、修士は63.6%と前回61.3%より増加し、博士は62.5%と前回67.9%より減少した。

Q17-② (Q17-①でAと答えた方にお聞きします。)

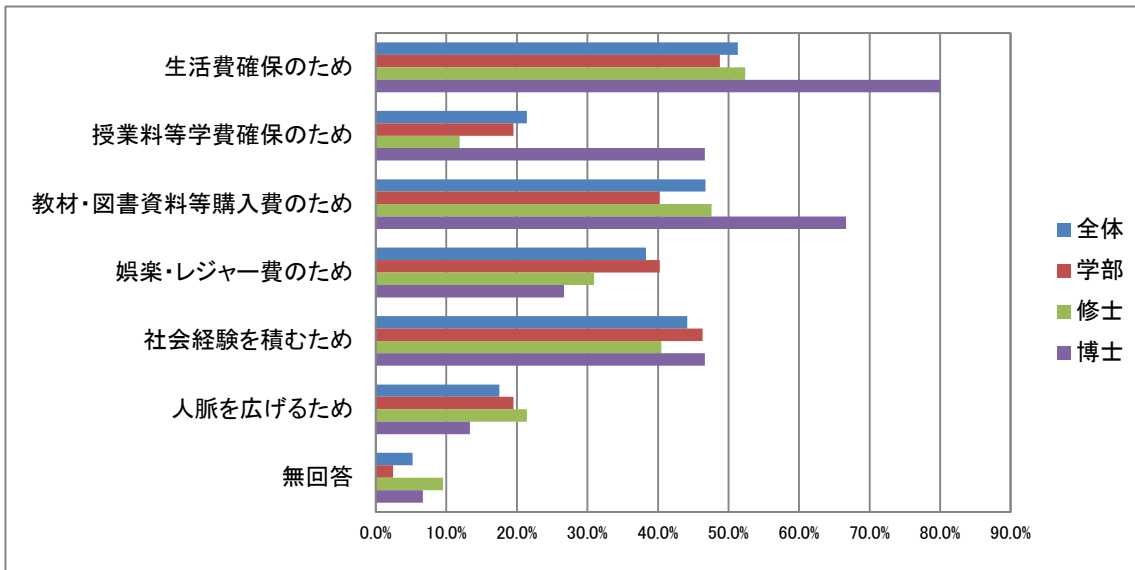
アルバイト時間(週平均)は



アルバイト時間は、学部では「5時間未満」が30.5%(前回16.7%)と最も多く、修士では「10～20時間未満」33.3%(前回31.6%)、博士では「5～10時間未満」46.7%(31.6%)であった。

Q17-③ (Q17-①でAと答えた方にお聞きします。)

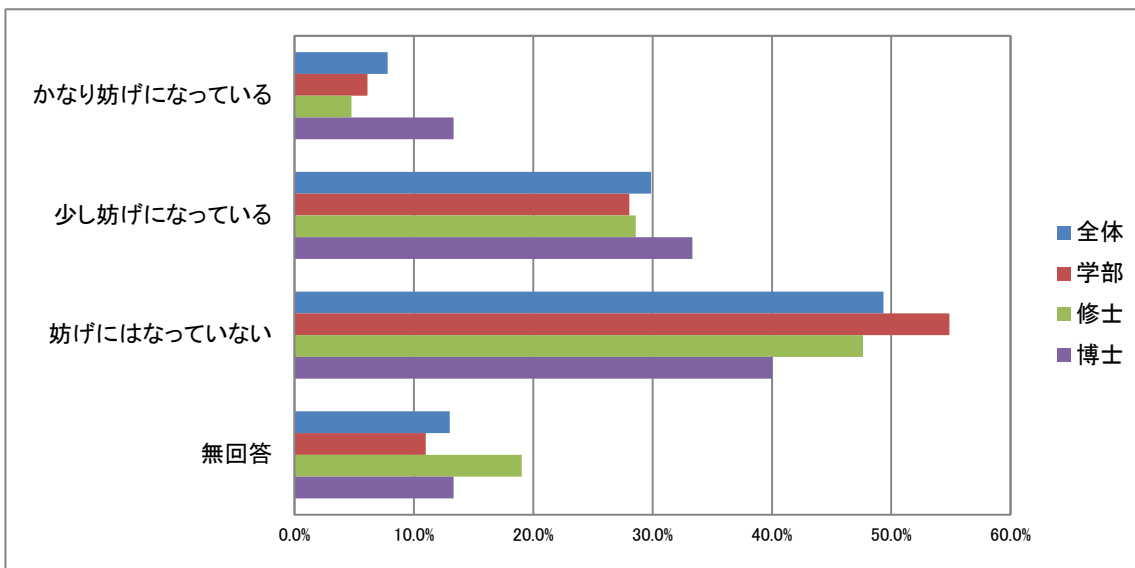
アルバイトを必要とする主な理由は何ですか。(複数回答可)



アルバイトを必要とする主な理由は、学部では、「生活費確保のため」が48.8% (前回34.5%) と最も多く、修士も同じく「生活費確保のため」52.4% (前回60.5%)、博士も同じく「生活費確保のため」80% (前回47.4%) であった。

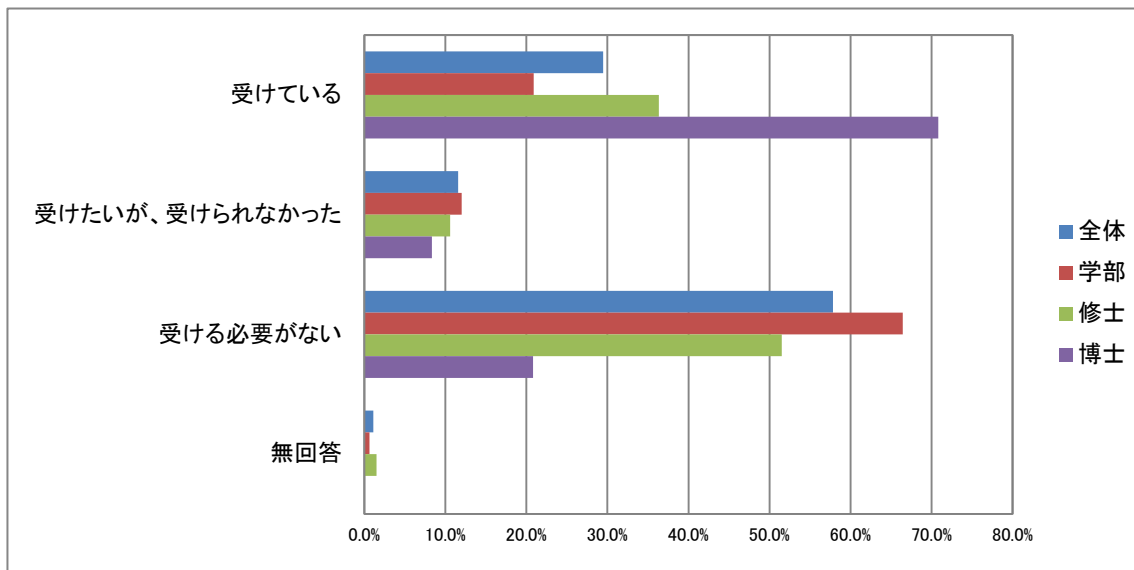
Q17-④ (Q17-①でAと答えた方にお聞きします。)

アルバイトは学業の妨げになっていますか。



学業の妨げについては、「かなり妨げになっている」「少し妨げになっている」と回答した者は、学部34.1% (前回39.3%)、修士33.4% (前回39.3%)、博士46.6% (前回52.6%) であった。

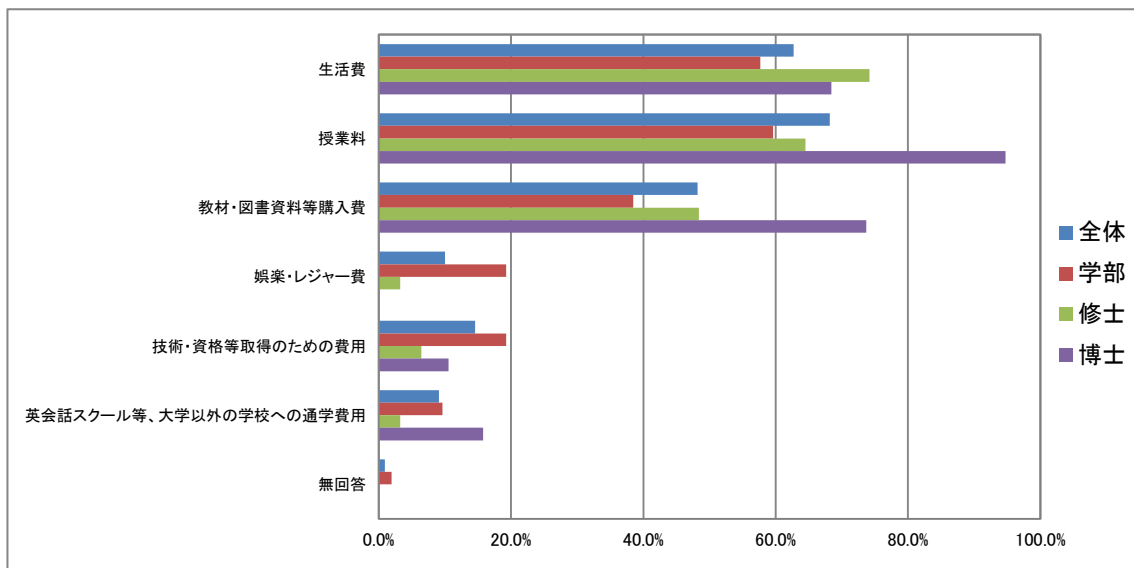
Q18-① あなたは今、日本学生支援機構または他の団体から定期的に奨学金を受給していますか。



奨学金を受給していますかについて、学部では20.9%と前回34.4%より減少となり、修士も同じく36.4%と前回37.1%より減少となり、博士では70.8%と前回42.9%より増加した。

Q18-② (Q18-①でA、Bと答えた方にお聞きします。)

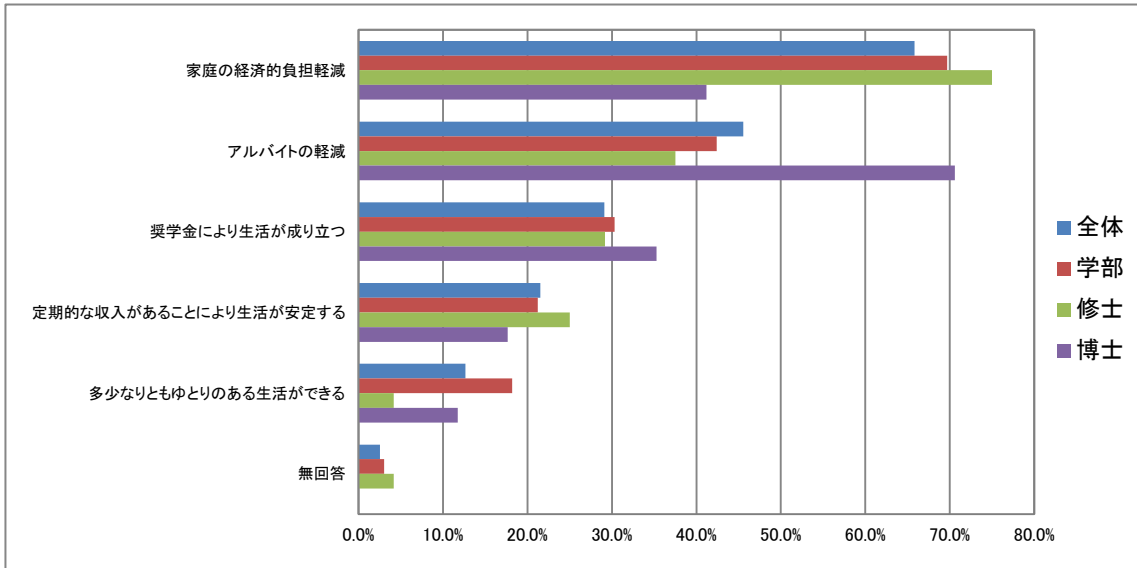
奨学金を必要とする主な理由は何ですか。(複数回答可)



奨学金を必要とする理由について、学部では「授業料」が59.6%(前回63.4%)と最も多く、修士では「生活費」74.2%(前回71.9%)、博士では「授業料」94.7%(前回63.2%)であった。

Q18-③ (Q18-①でAと答えた方にお聞きします。)

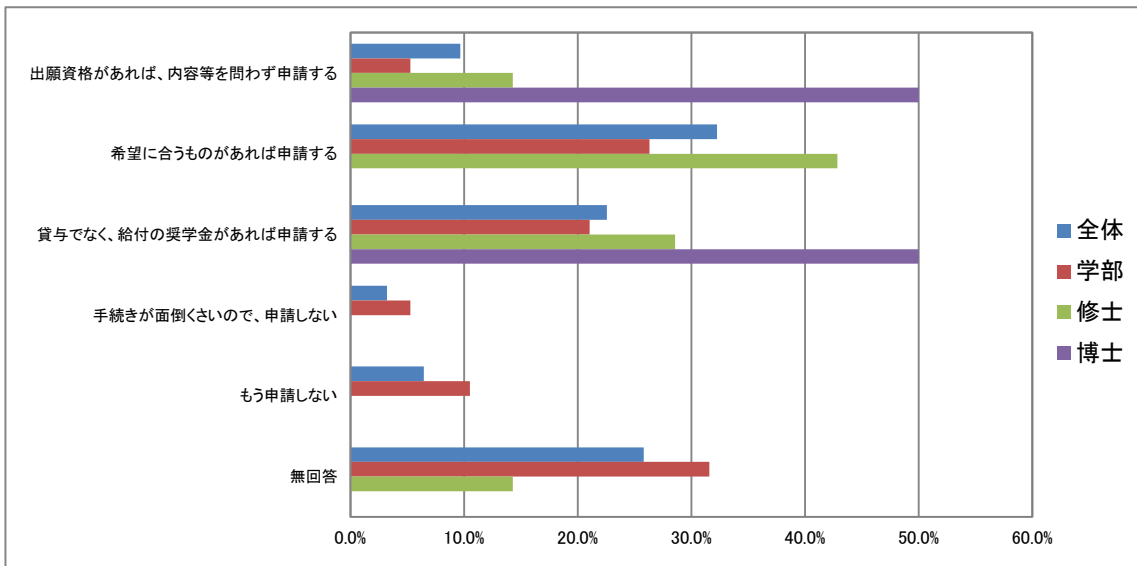
奨学金はどんな面で役に立っていますか。2つまで選んでください。



奨学金はどんな面で役に立っていますかについて、学部では「家庭の経済的負担軽減」が69.7%(前回77.8%)と最も多く、修士も同じく「家庭の経済的負担軽減」が75%(前回65.2%)、博士では「アルバイトの軽減」が70.6%(前回25%)であった。

Q18-④ (Q18-①でBと答えた方にお聞きします。)

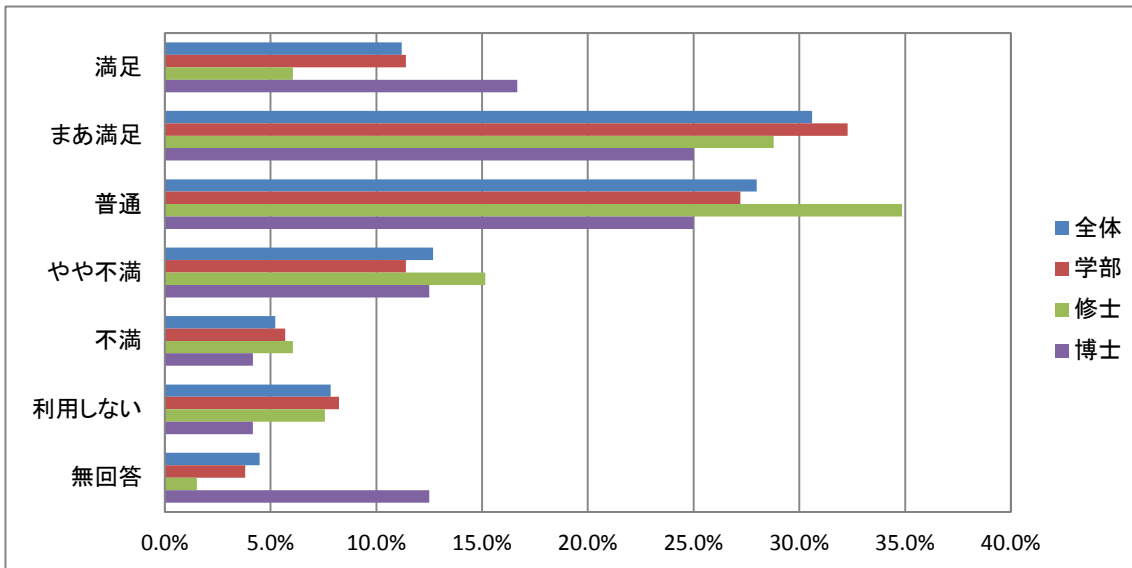
今後も奨学金に申請しますか。



今後も奨学金に申請しますかについて、学部では「希望に合うものがあれば申請する」が26.3%(前回41.2%)と最も多く、修士も同じく「希望に合うものがあれば申請する」が42.9%(前回11.1%)、博士では「出願資格があれば、内容等を問わず申請する」「貸与でなく、給付の奨学金があれば申請する」が並んで50%(前回42.9%、14.3%)であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

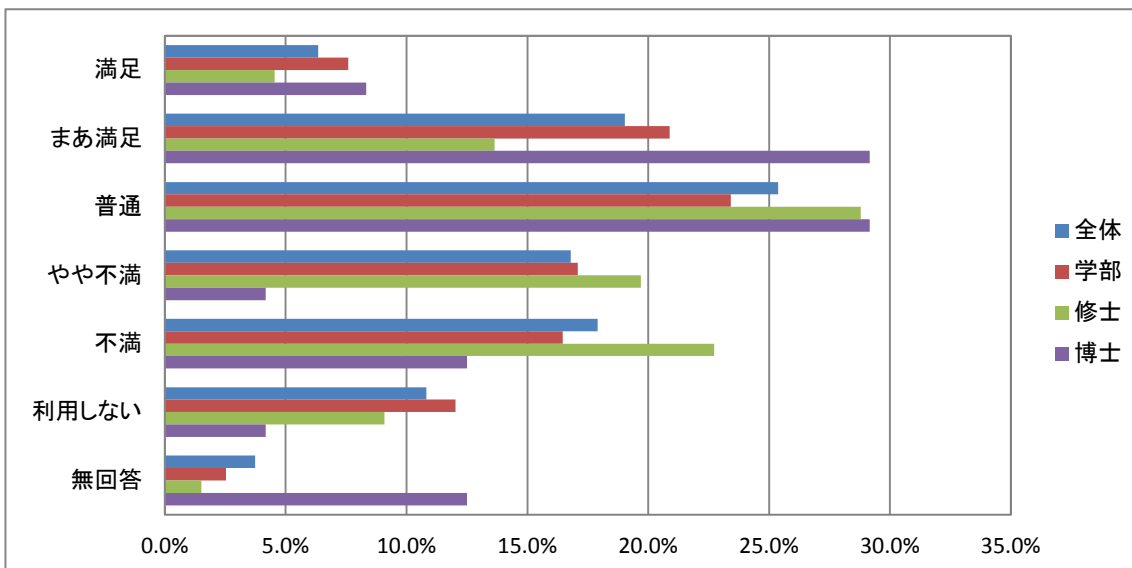
①大浦食堂（上野校地） 施設・設備



「満足」「まあ満足」「普通」と回答した者は、全体として69.8%と前回68.4%よりやや増加となり、学部70.9%（前回72.6%）、修士69.7%（前回61.3%）%、博士66.7%（前回64.2%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

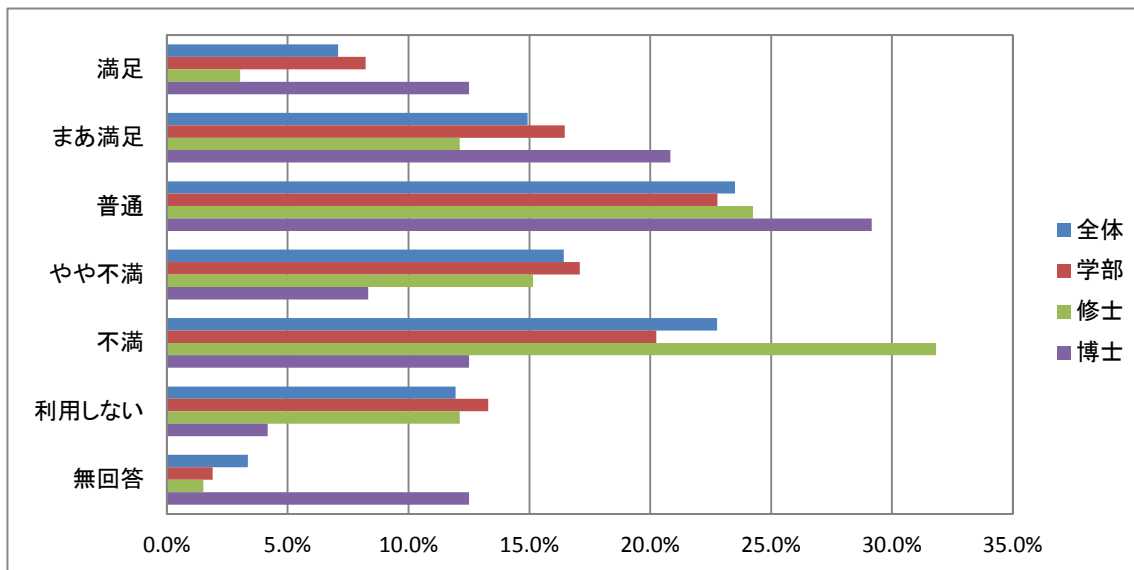
①大浦食堂（上野校地） メニュー



「満足」「まあ満足」「普通」回答した者は、全体として50.7%と前回54.9%より減少となり、学部51.9%（前回57.3%）、修士46.9%（前回58.1%）、博士66.7%（前回42.9%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

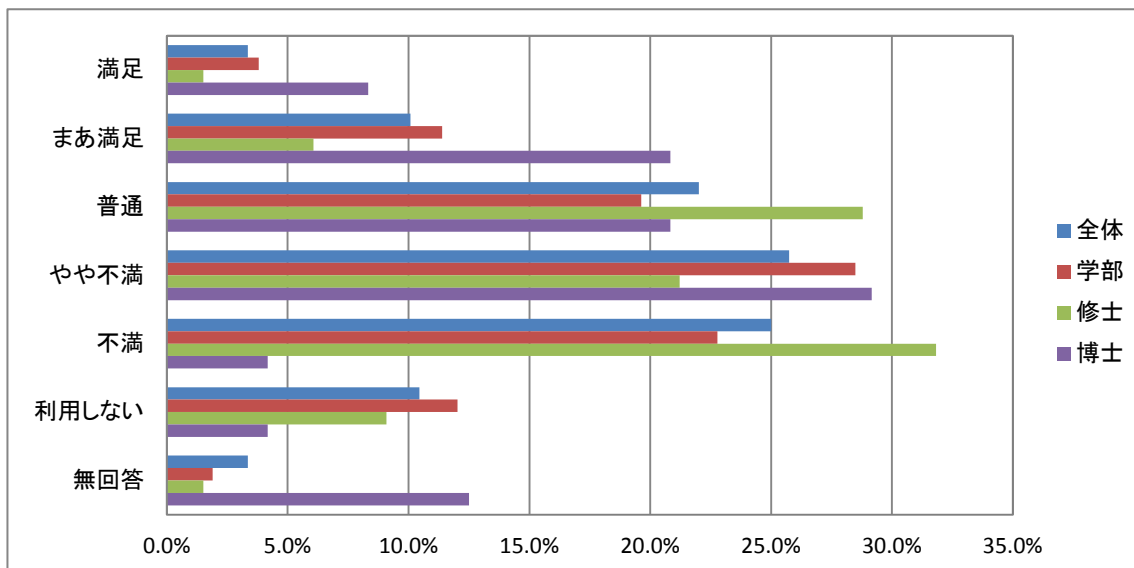
①大浦食堂（上野校地） 味



「満足」「まあ満足」「普通」と回答した者は、全体として45.5%と前回52.2%より減少となり、学部47.5%（前回56.7%）、修士39.3%（前回43.6%）、博士62.5%（前回42.9%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

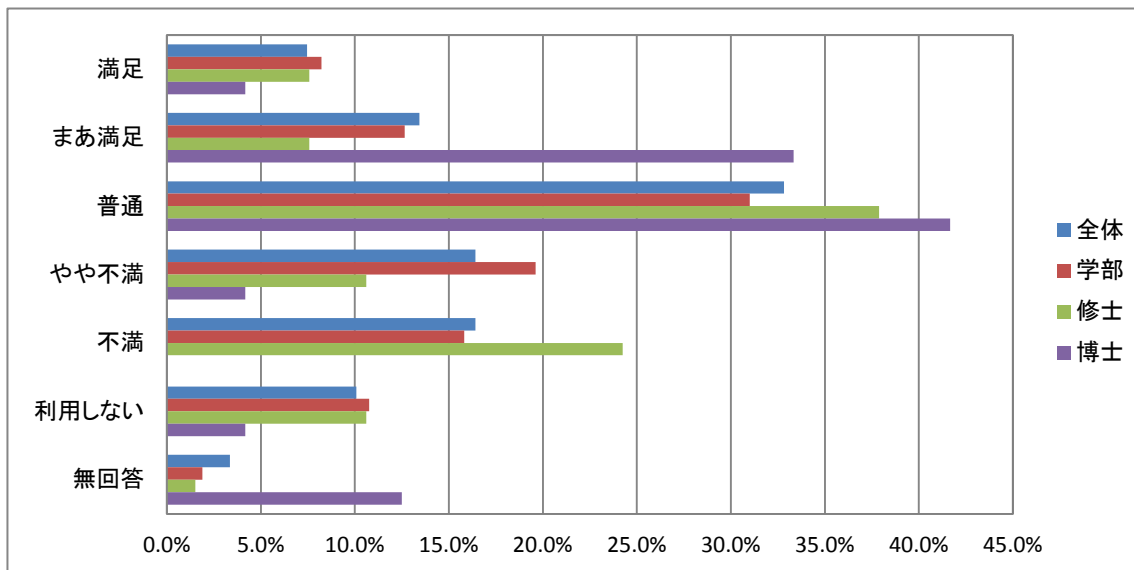
①大浦食堂（上野校地） 値段



「満足」「まあ満足」「普通」回答した者は、全体として35.5%と前回32.4%より増加となり、学部34.8%（前回30.6%）、修士36.4%（前回29%）、博士49.9%（前回46.4%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

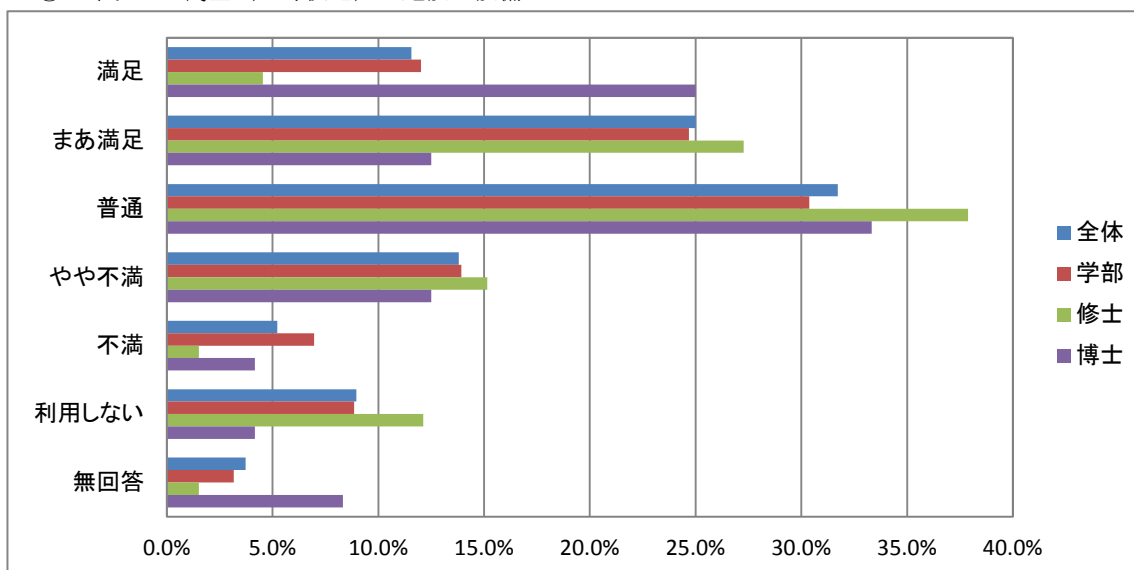
①大浦食堂（上野校地） サービス・対応



「満足」「まあ満足」「普通」と回答した者は、全体として53.7%と前回59%より減少となり、学部51.9%（前回58.6%）、修士53.1%（前回58%）、博士79.2%（前回67.9%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

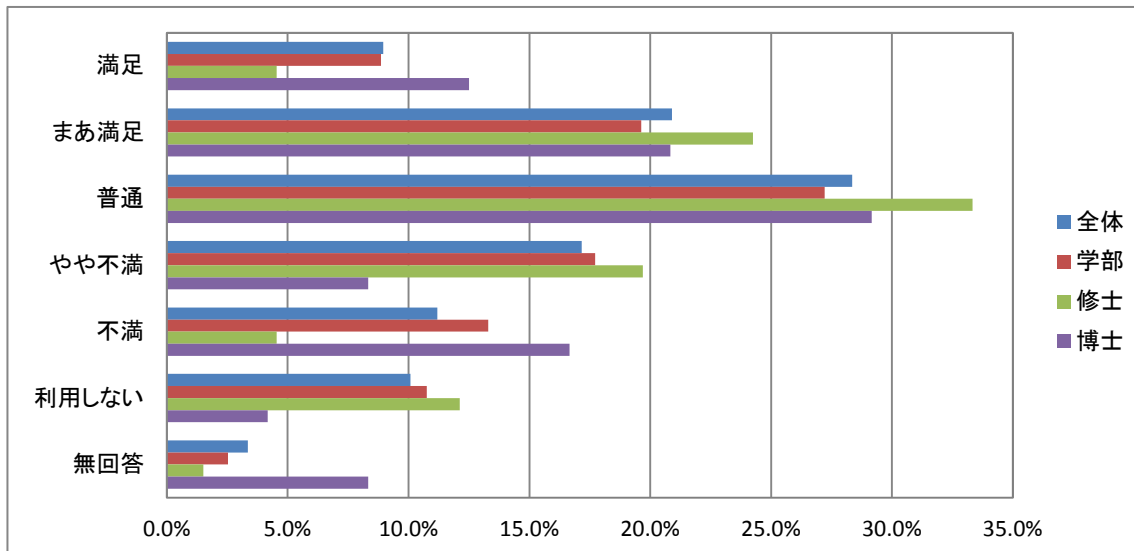
②キャッスル食堂（上野校地） 施設・設備



「満足」「まあ満足」「普通」回答した者は、全体として68.3%と前回68.7%とほぼ同様であった、学部67.1%（前回71.3%）、修士69.7%（前回61.3%）、博士70.8%（前回71.5%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

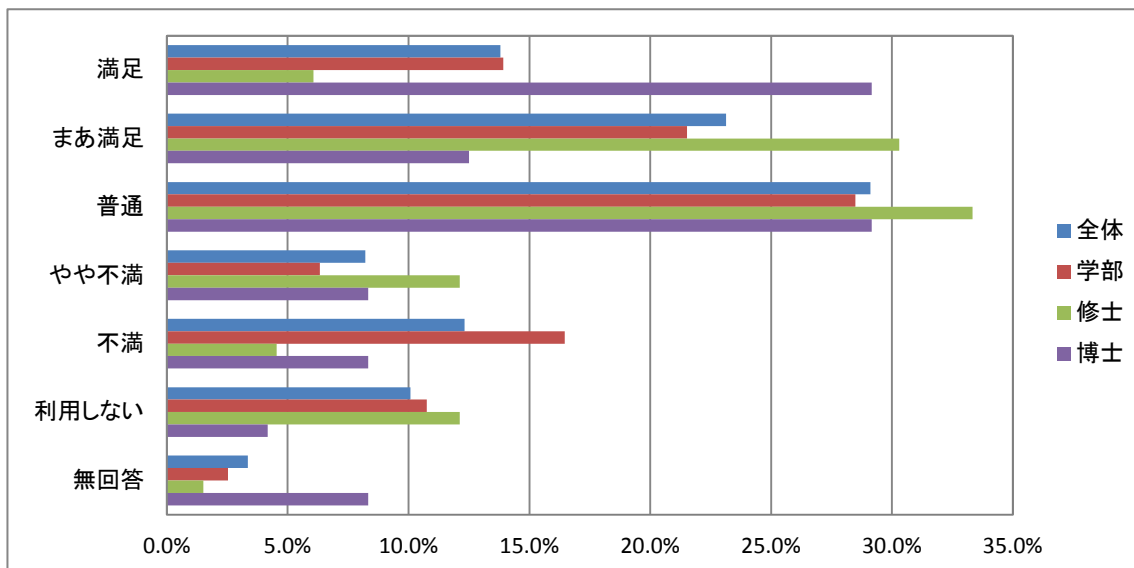
②キャッスル食堂（上野校地）メニュー



「満足」「まあ満足」「普通」と回答した者は、全体として58.3%と前回54.9%より増加となり、学部55.7%（前回54.1%）、修士62%（前回59.7%）、博士62.5%（前回57.1%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

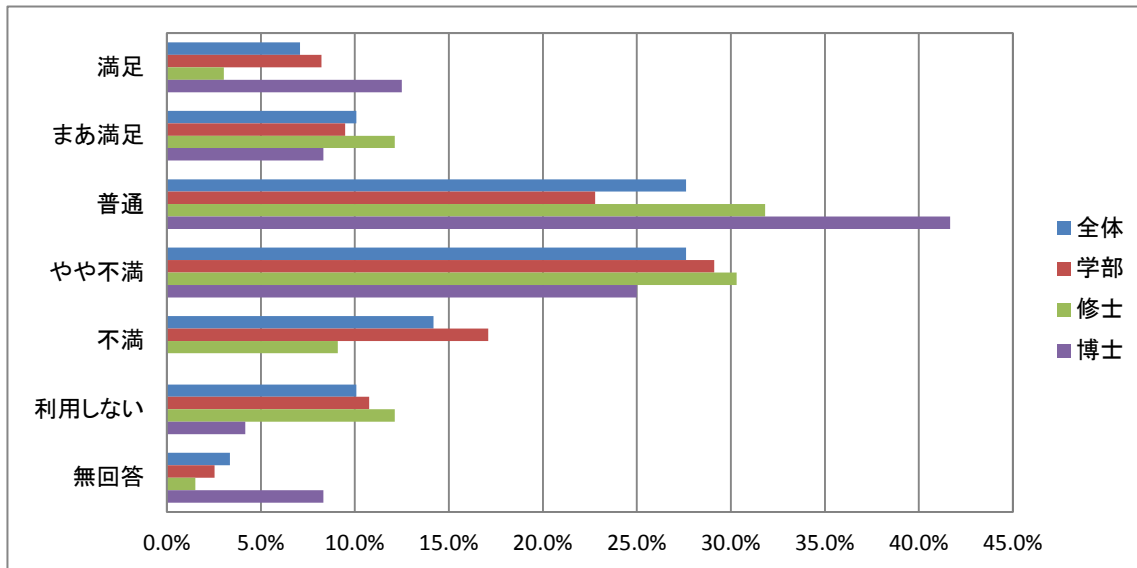
②キャッスル食堂（上野校地）味



「満足」「まあ満足」「普通」回答した者は、全体として66%と前回65.8%とほぼ同様であった、学部63.9%（前回68.2%）、修士69.7%（前回58.1%）、博士70.9%（前回75%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

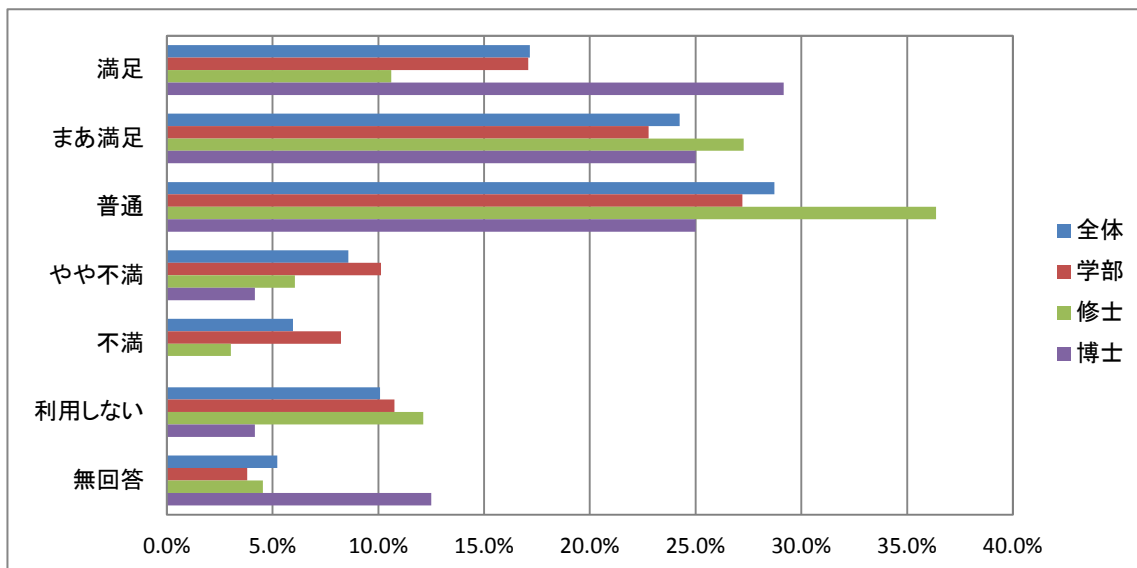
②キャッスル食堂（上野校地） 値段



「満足」「まあ満足」「普通」と回答した者は、全体として44.8%と前回48.5%より減少となり、学部40.5%（前回49.7%）、修士46.9%（前回43.5%）、博士62.5%（前回60.7%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

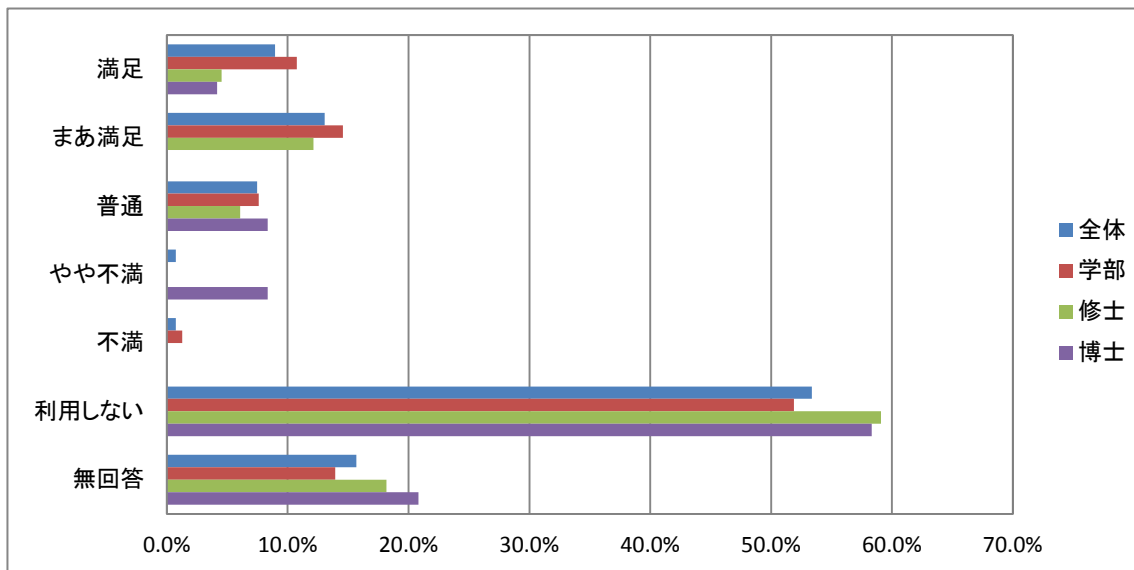
②キャッスル食堂（上野校地） サービス・対応



「満足」「まあ満足」「普通」回答した者は、全体として70.2%と前回76.3%より減少となり、学部67.1%（前回79%）、修士74.3%（前回67.7%）、博士79.2%（前回82.1%）であった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

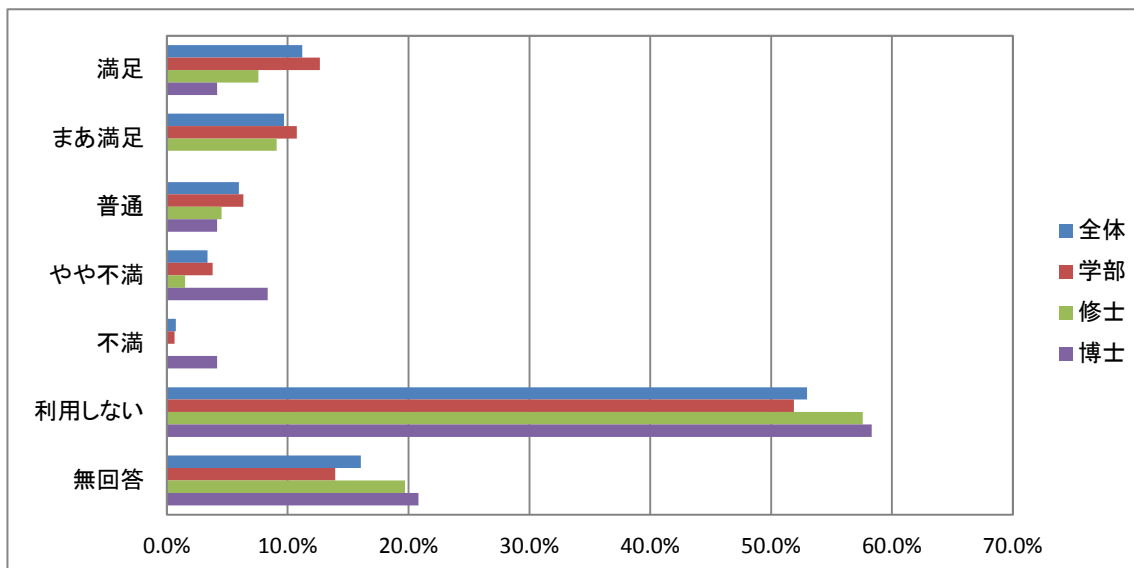
③生協食堂（取手校地） 施設・設備



「満足」「まあ満足」「普通」と回答した者は、全体として29.6%と前回22.6%より増加となり、学部33%（前回24.9%）、修士22.7%（前回17.7%）、博士12.5%（前回21.4%）であった。取手校地は利用者が限られるため数値は低かった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

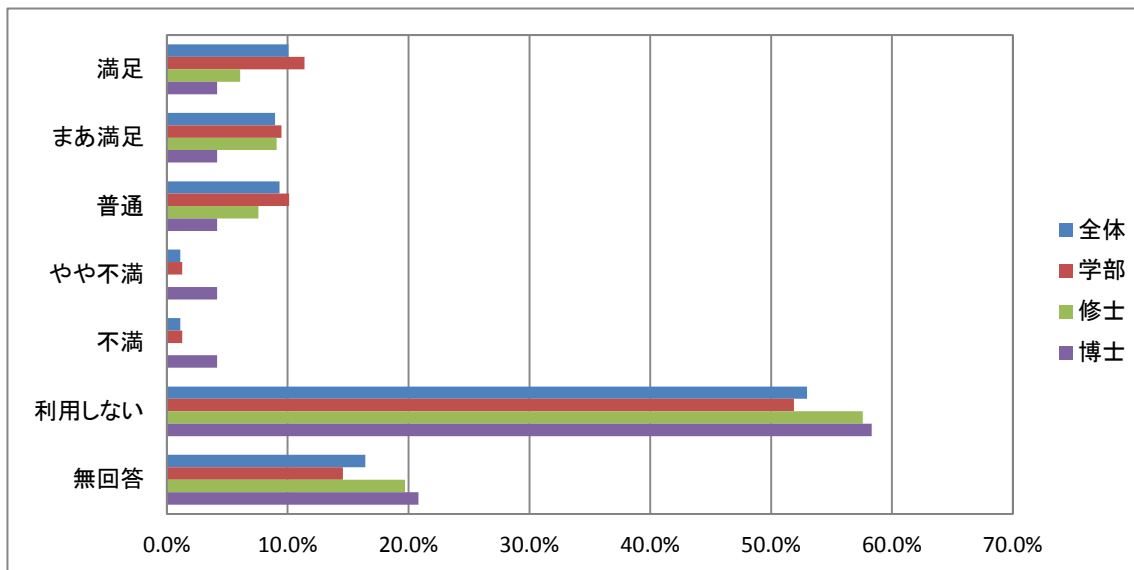
③生協食堂（取手校地） メニュー



「満足」「まあ満足」「普通」回答した者は、全体として26.9%と前回21.5%より増加となり、学部29.8%（前回23.6%）、修士21.2%（前回16.2%）、博士8.4%（前回21.5%）であった。取手校地は利用者が限られるため数値は低かった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

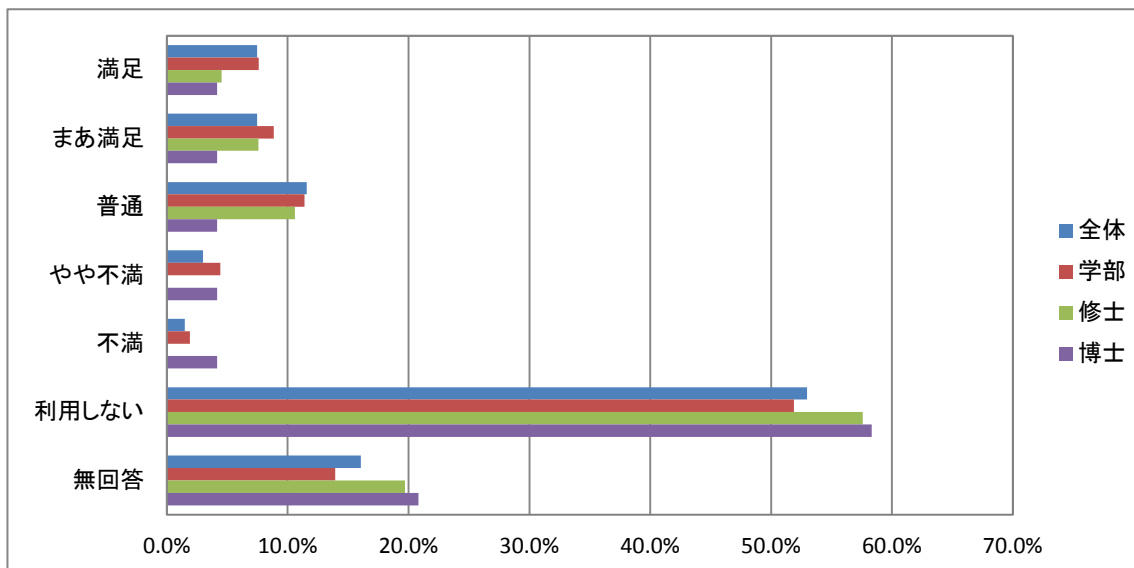
③生協食堂（取手校地） 味



「満足」「まあ満足」「普通」と回答した者は、全体として28.4%と前回21.4%より増加となり、学部31%（前回23.6%）、修士22.8%（前回16.1%）、博士12.6%（前回21.5%）であった。取手校地は利用者が限られるため数値は低かった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

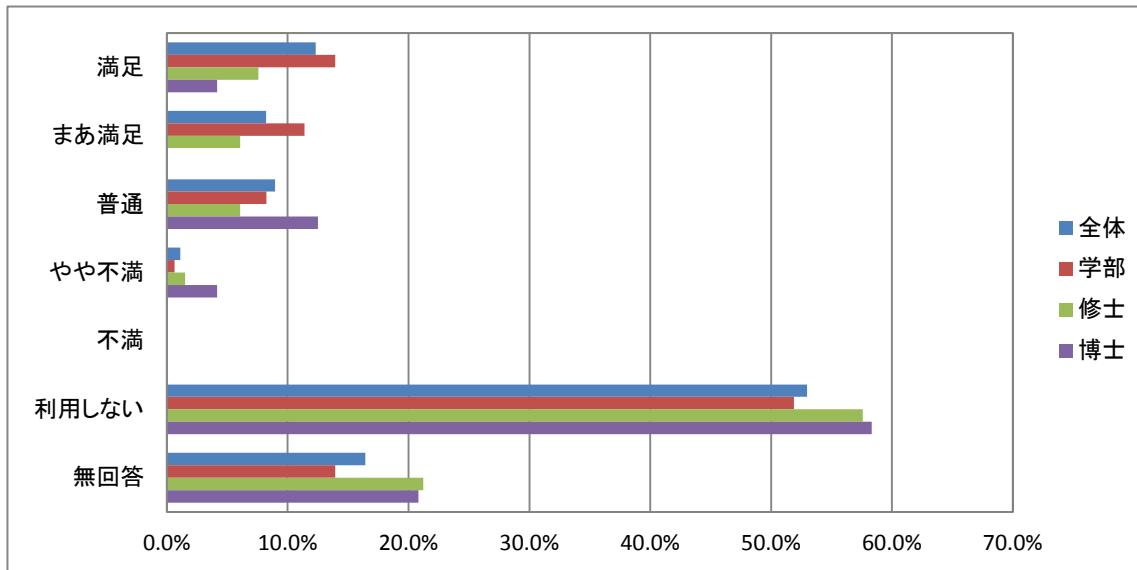
③生協食堂（取手校地） 値段



「満足」「まあ満足」「普通」回答した者は、全体として26.6%と前回19.9%より増加となり、学部27.9%（前回21%）、修士22.7%（前回17.8%）、博士12.6%（前回21.5%）であった。取手校地は利用者が限られるため数値は低かった。

Q19 学内の食堂についてお尋ねします。

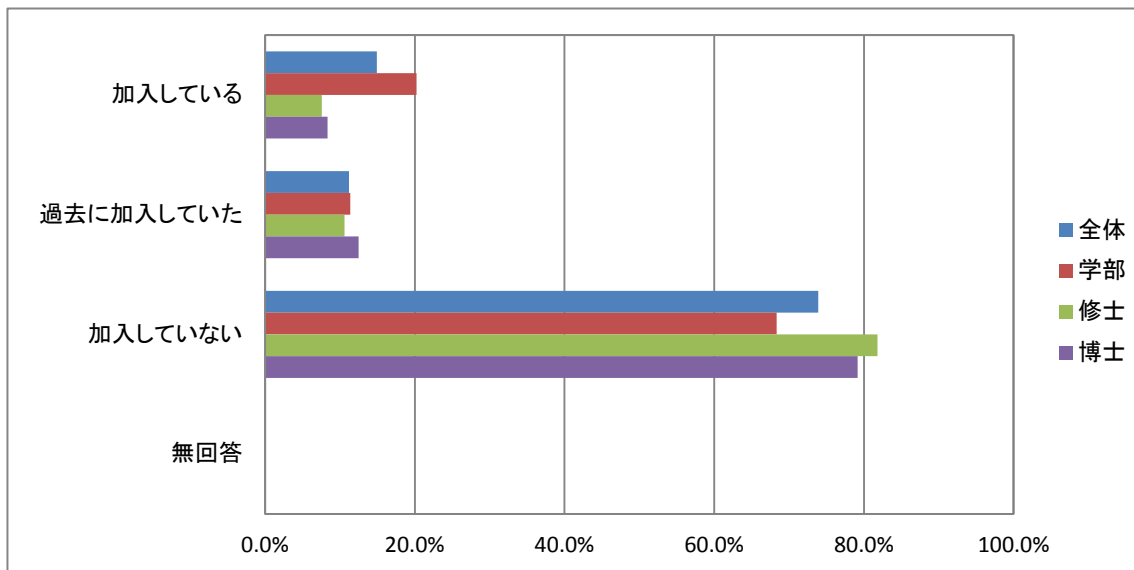
③生協食堂（取手校地） サービス・対応



「満足」「まあ満足」「普通」と回答した者は、全体として29.5%と前回23.3%より増加となり、学部33.5%（前回25.5%）、修士19.8%（前回19.3%）、博士16.7%（前回21.5%）であった。取手校地は利用者が限られるため数値は低かった。

Q20-① あなたは学内のクラブ・サークル等の課外活動に参加していますか。

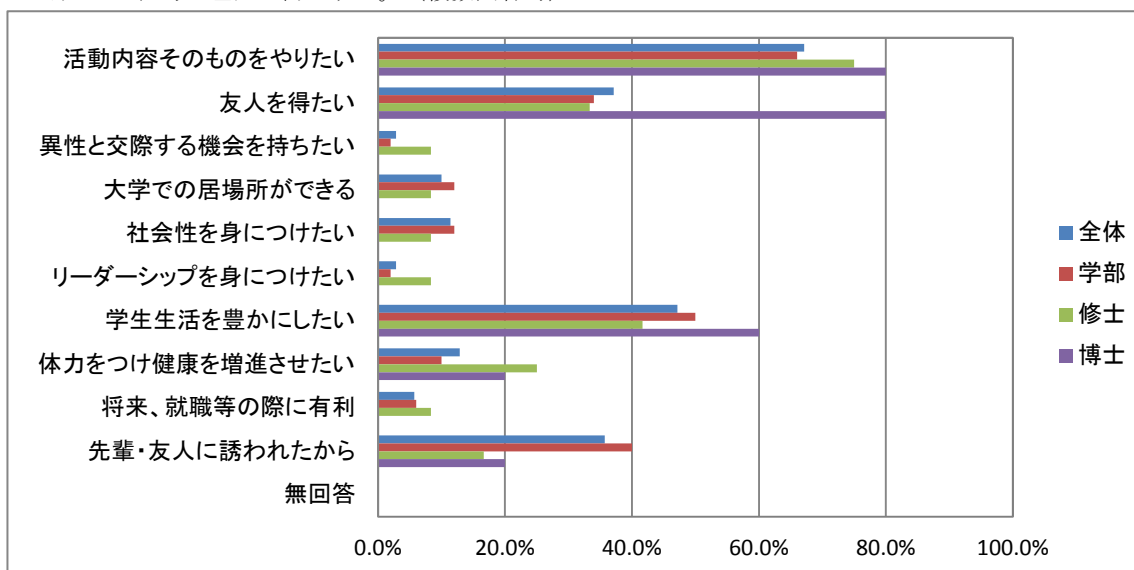
(芸祭・五芸祭の実行委員会を含む)



「学内のクラブ・サークル活動に参加している」と回答した者は、学部20.3%と前回22.3%より減少となり、修士では7.6%と前回3.2%より増加、博士も8.3%で前回0%より増加した。

Q20-② (Q20-①でA、Bと答えた方にお聞きします。)

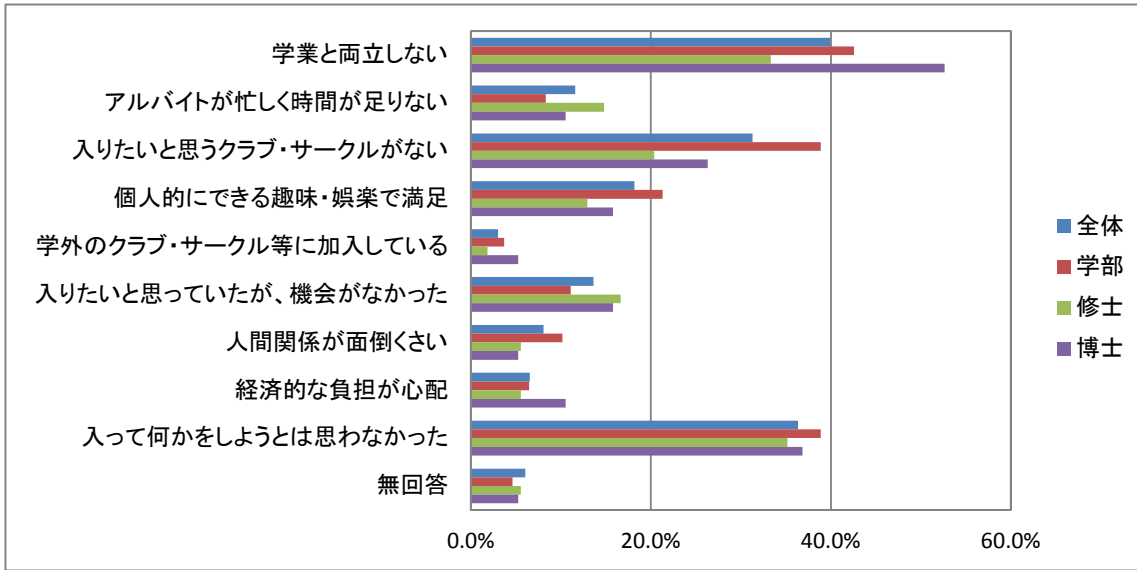
加入した目的・理由は何ですか。(複数回答可)



クラブ・サークル等の課外活動に参加している、過去に参加していた目的・理由(複数回答)は、学部では「活動内容そのものやりたい」が66%(前回87.3%)と最も多く、修士も同じく「活動内容そのものやりたい」が75%(前回50%)、博士では「活動内容そのものやりたい」「友人を得たい」が並んで80%(前回66.7%、33.3%)であった。

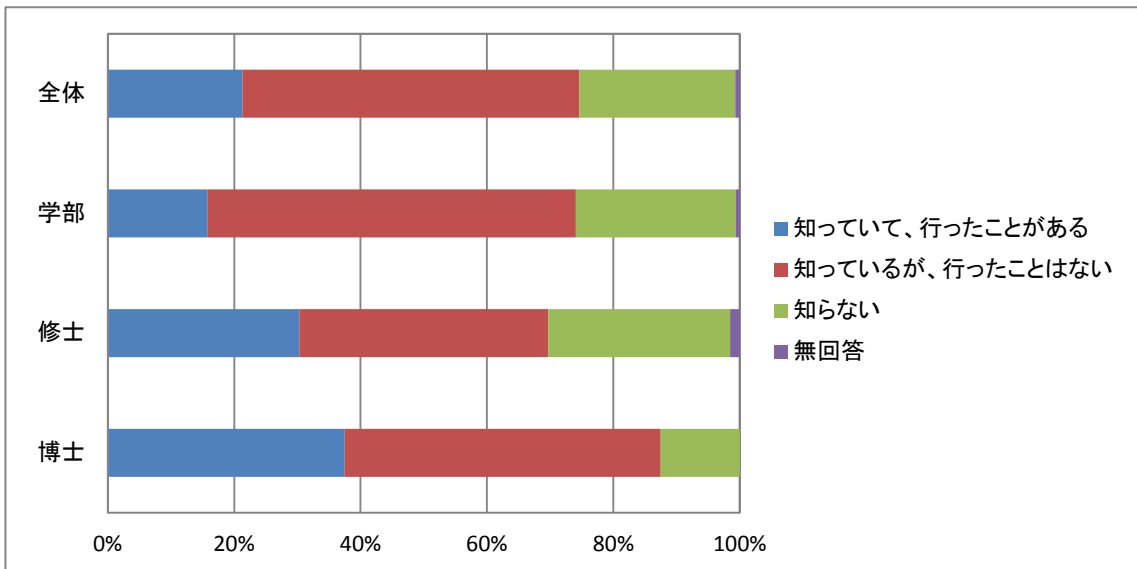
Q20-③ (Q20-①でCと答えた方にお聞きします。)

加入しなかった理由は何ですか。(複数回答可)



クラブ・サークル等の課外活動に加入しなかった理由(複数回答)について、学部では「学業と両立しない」がもっとも多く42.6%(前回39.2%)と最も多く、修士では「入って何かをしようとは思わなかった」が35.2%(33.3%)、博士では「学業と両立しない」52.6%(前回28.6%)であった。

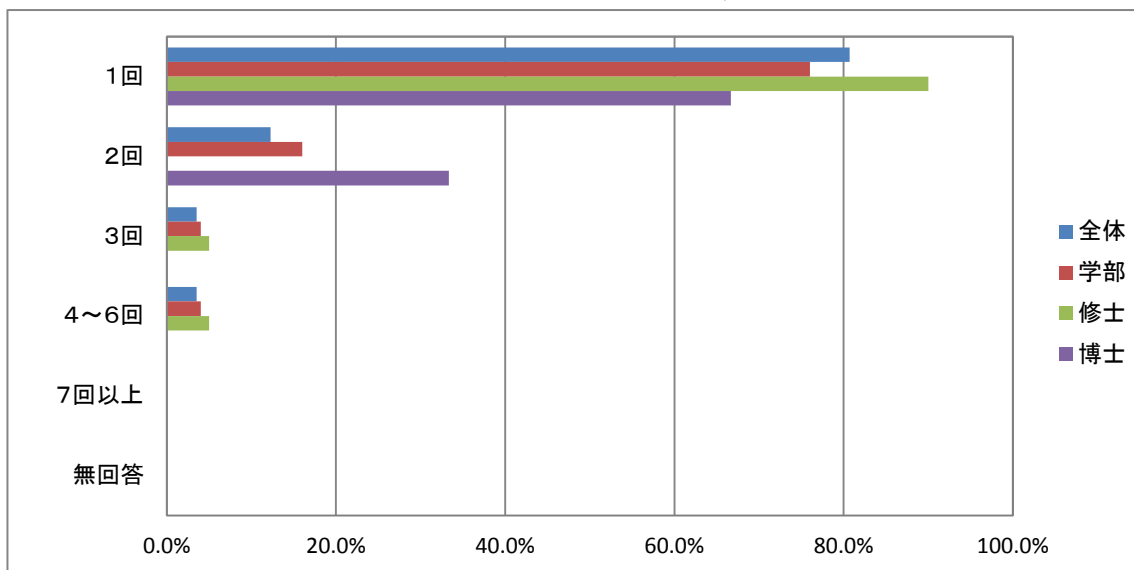
Q21-① あなたは本学的那須高原研修施設を知っていますか。



「知っている行ったことがある」「知っているが行ったことはない」と回答した者は、学部74%と前回61.7%より増加となり、修士も同じく69.7%と前回59.6%より増加、博士も同じく87.5%と前回71.4%より増加した。学部、修士、博士とも前回より10ポイント以上増加となった。

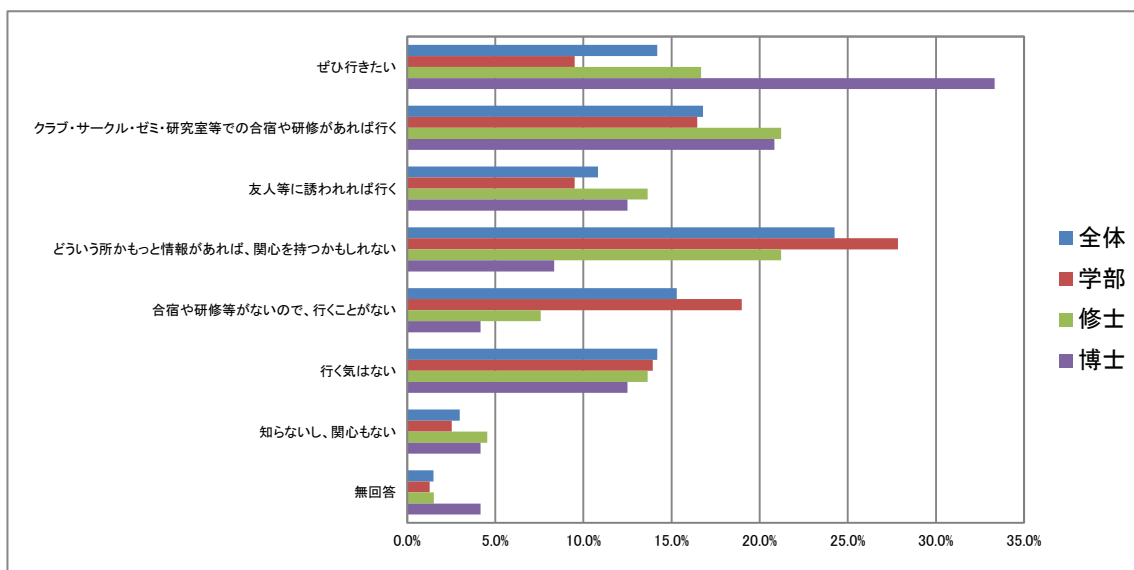
Q21-② (Q21-①でAと答えた方にお聞きします。)

那須高原研修施設には今までに何回行ったことがありますか。<科・専攻の研究旅行、クラブ・サークル・ゼミ・研究室・友人同士での合宿・研修等、形態は問いません>



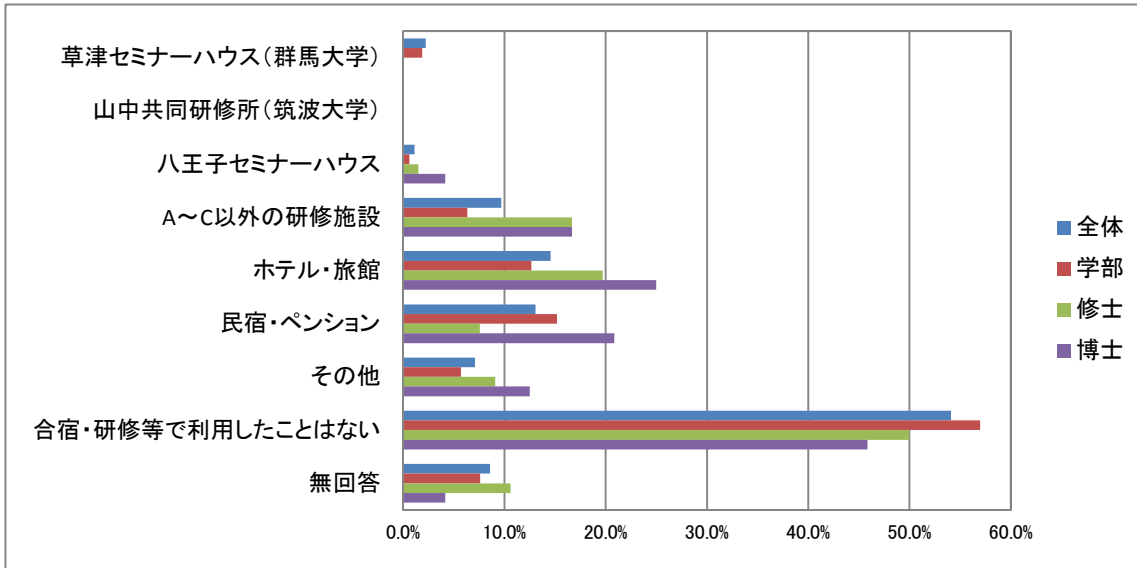
全体として、「1回」が80.7%(前回81.2%)と最も多く、次いで「2回」が12.3%(前回7.1%)、「3回」「4~6回」が3.5%(前回7.1%、3.5%)であった。

Q22 あなたは今後、那須高原研修施設へ行きたいと思いますか。



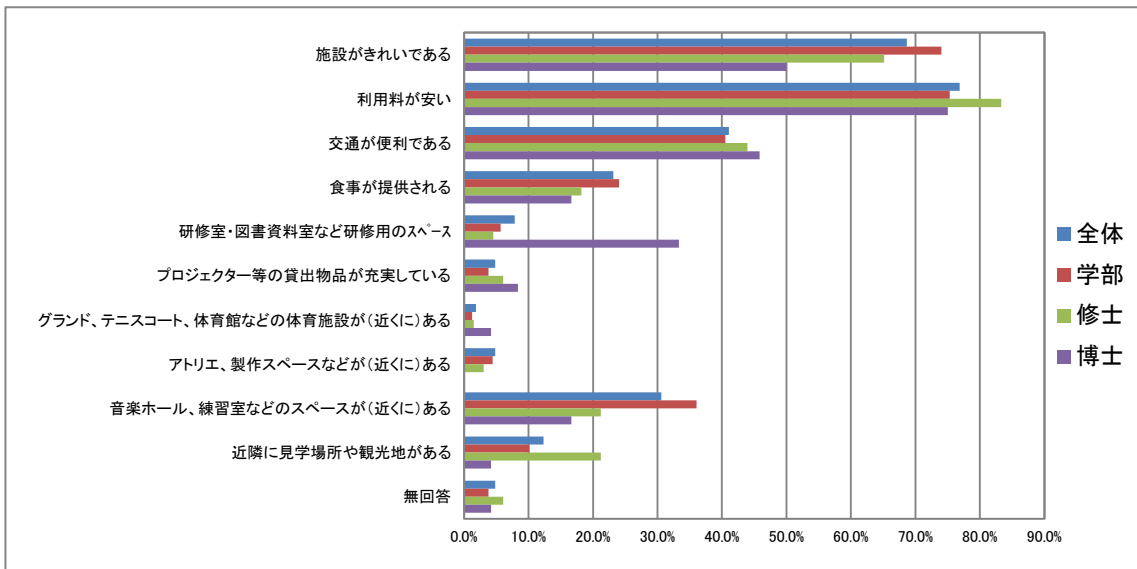
「ぜひ行きたい」「クラブ・サークル・ゼミ・研究室等での合宿や研修があれば行く」「友人等に誘われれば行く」と回答した者は、学部35.5%(前回43.9%)、修士51.5%(前回45.1%)、博士66.6%(前回35.8%)であった。

Q23 クラブ・サークル・ゼミ・研究室等での合宿・研修等に、本学的那須高原研修施設以外で利用した施設はどこですか。（複数回答可）



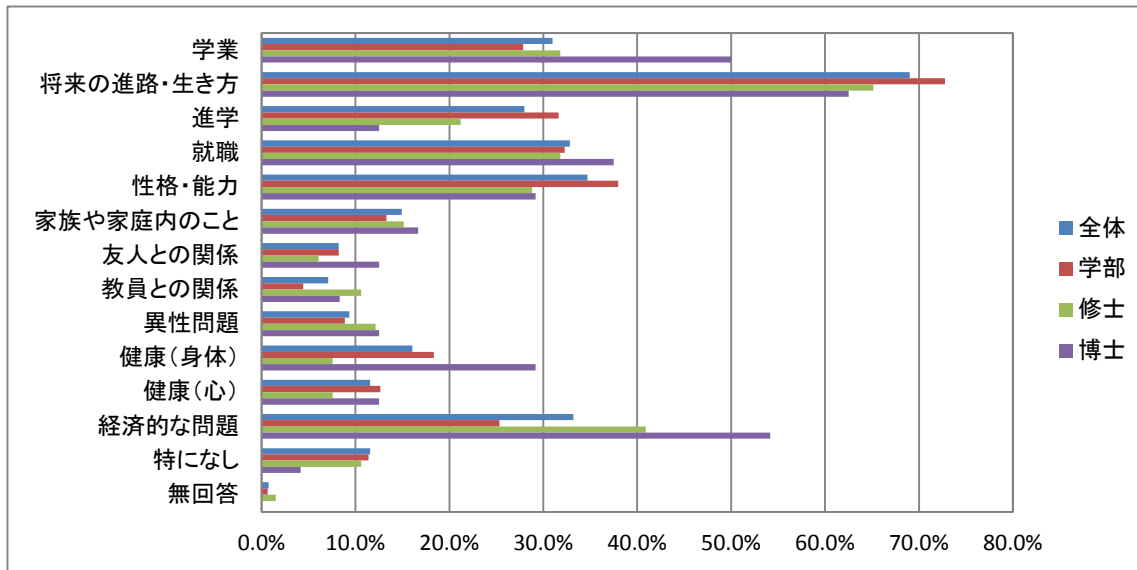
利用した施設について、学部では、「民宿・ペンション」が15.2%(前回13.4%)と最も多く、修士では「ホテル・旅館」が19.7%(前回19.4%)、博士も同じく「ホテル・旅館」が25%(前回32.1%)であった。

Q24 合宿・研修等で利用するとした場合、その施設には主に何を求めますか。
3つまで選んでください。



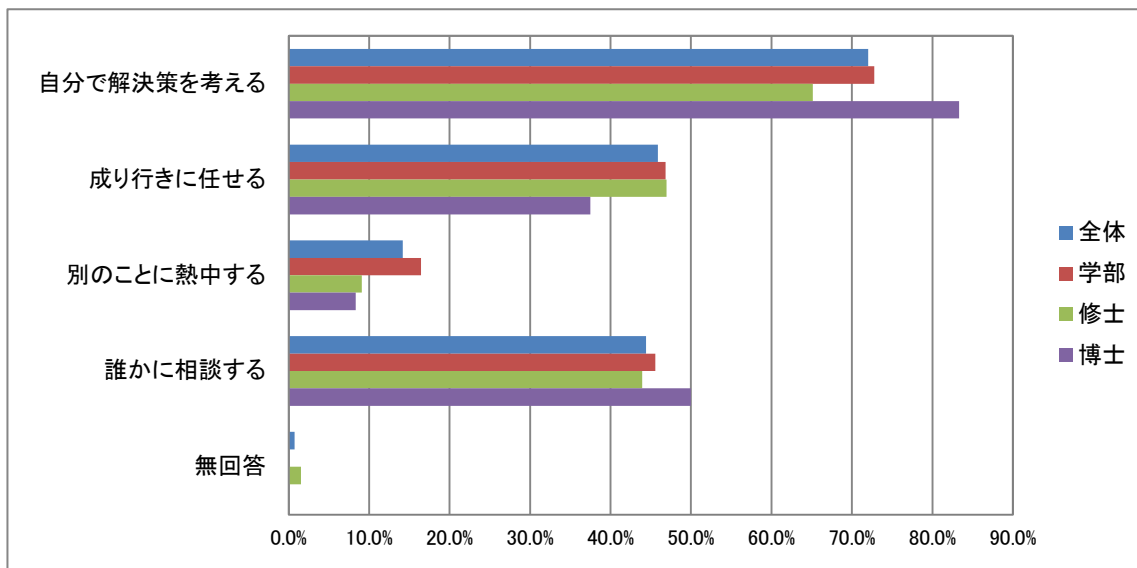
施設に求めるかについて、学部では「利用料が安い」が75.3%(前回77.1%)と最も多く、修士も同じく「利用料が安い」が83.3%(前回80.6%)、博士も同じく「利用料が安い」が75%(前回85.7%)であった。

Q25 あなたが今、抱えている不安や悩みは何ですか。（複数回答可）



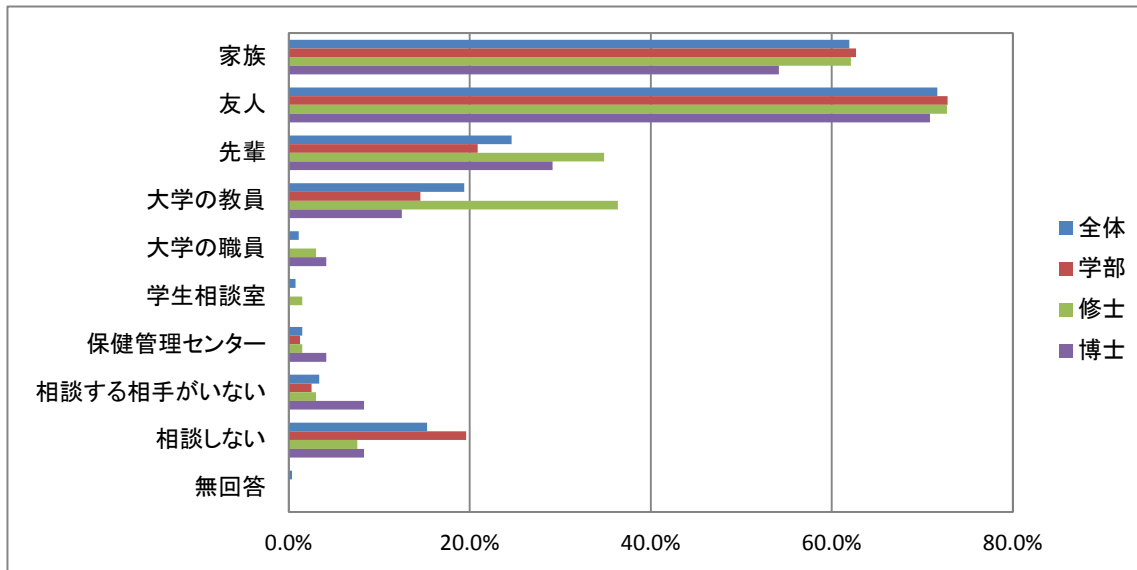
全体としては、「将来の進路・生き方」が69%（前回72.2%）と最も多く、次いで「性格・能力」34.7%（前回36.8%）、「経済的な問題」33.2%（前回31.6%）、「就職」32.8%（前回33.8%）、「学業」31%（前回35%）等であった。

Q26 不安や悩みへの主な対応方法は。（複数回答可）



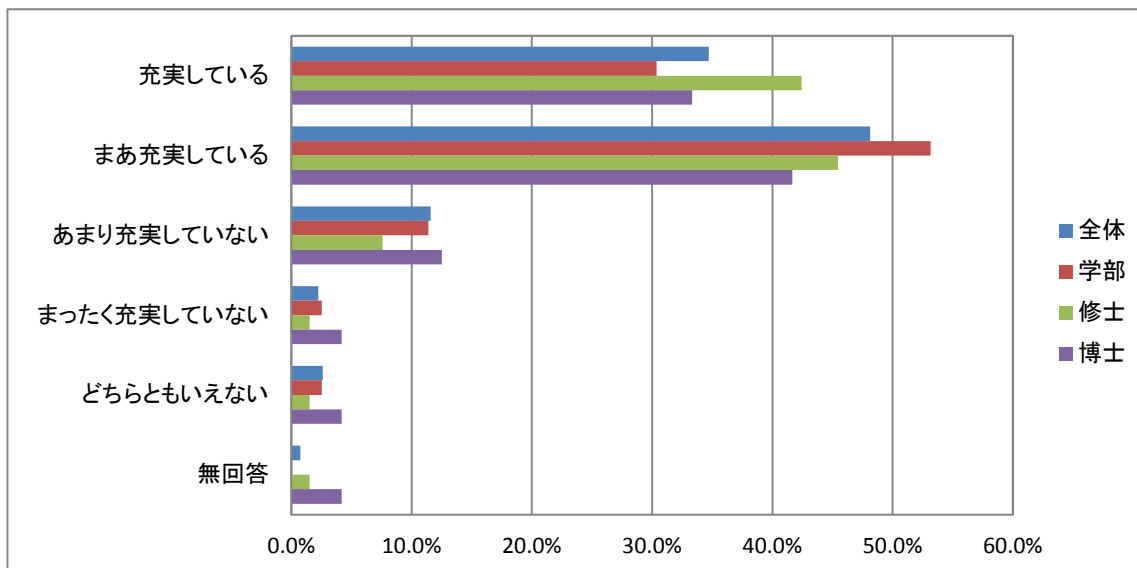
全体としては、「自分で解決策を考える」が72%（前回75.9%）と最も多く、次いで「成り行きに任せる」45.9%（前回46.2%）、「誰かに相談する」44.4%（前回47%）等であった。

Q27 不安や悩みを誰に相談しますか。(複数回答可)



全体としては、「友人」が71.6%(前回70.3%)と最も多く、次いで「家族」61.9%(前回59.8%)、「先輩」24.6%(前回29.3%)、「大学の教員」19.4%(前回21.4%)等であった。

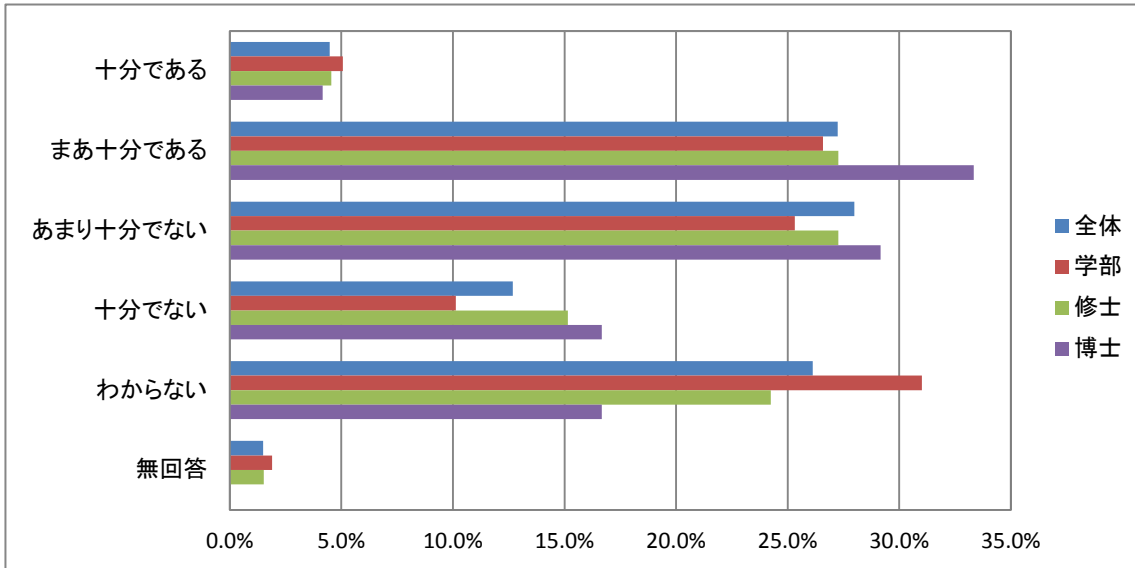
Q28 あなたは授業以外の学生生活を充実させてすごしていますか。



「充実している」「まあ充実している」と回答した者は、全体として82.8%と前回83%とほぼ同様となり、学部83.6%(前回81.5%)、修士87.9%(前回83.9%)、博士75%(前回92.8%)であった。

◆大学全般

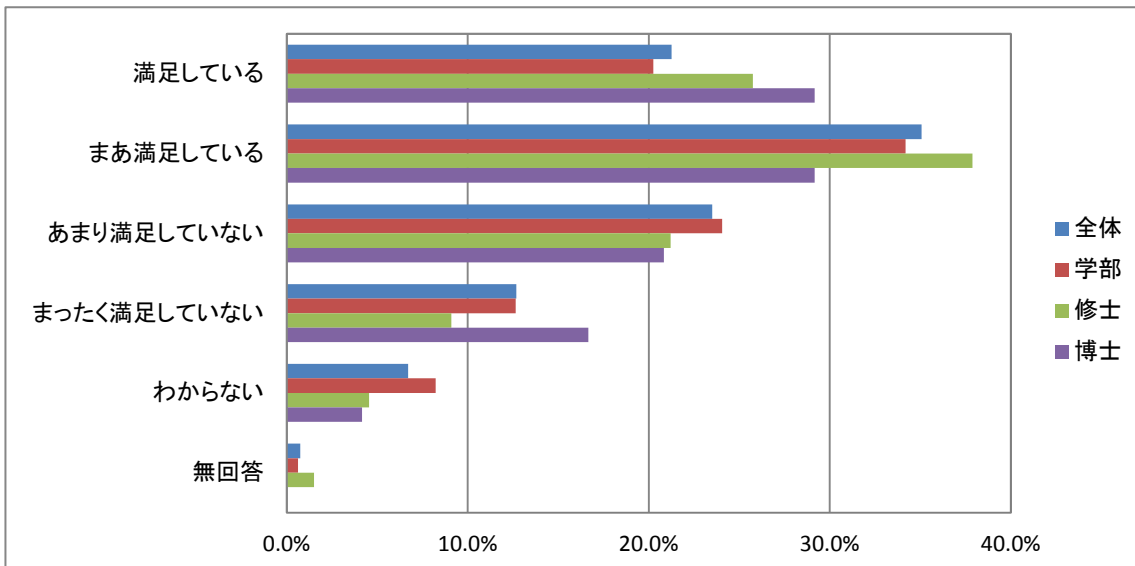
Q29 授業以外の学生生活に対して、大学の学生サポート(支援)体制やサービス内容・メニューは全般的にみて十分だと思いますか。



「十分である」「まあ十分である」と回答した者は、全体として31.7%と前回27.4%より増加となり、学部31.7%（前回26.7%）、修士31.8%（前回25.8%）、博士37.5%（前回25%）であった。

Q30 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

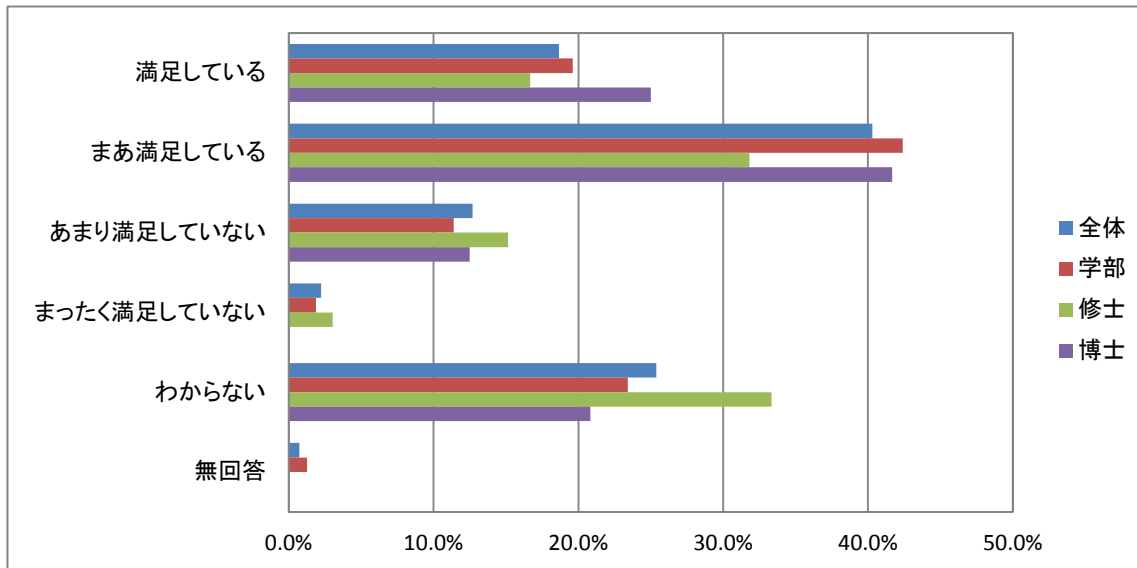
①学部事務室の対応（美術・音楽の教務係、取手・千住・横浜校地の事務室）



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として56.4%と前回54.1%より増加となり、学部54.5%（前回56.1%）、修士63.7%（前回54.8%）、博士58.4%（前回53.5%）であった。

Q30 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

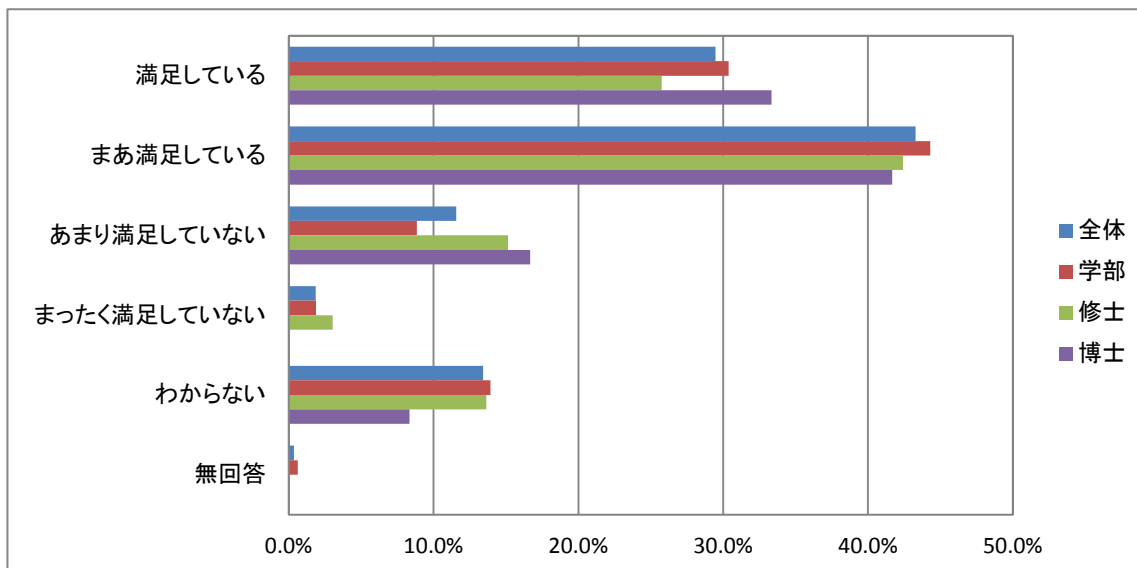
②学生支援課の対応



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として59%と前回44.8%より10ポイント以上増加となり、学部62%（前回44.6%）、修士48.5%（前回38.7%）、博士66.7%（前回64.3%）であった。

Q30 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

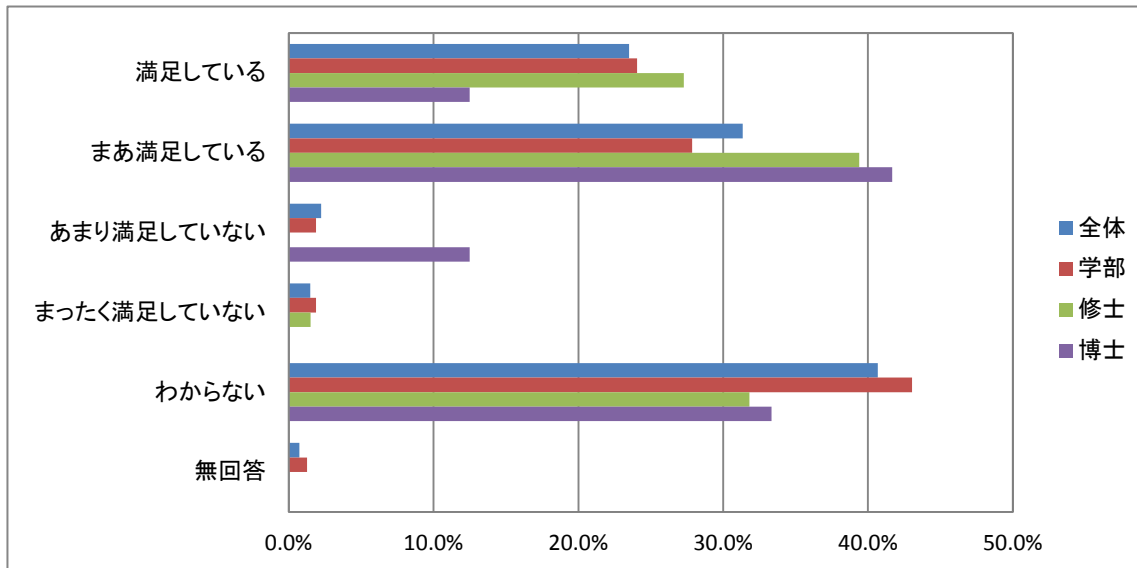
③図書館窓口の対応



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として72.8%と前回76.7%より減少となり、学部74.7%（前回78.3%）、修士68.2%（前回69.3%）、博士75%（前回89.3%）であった。

Q30 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

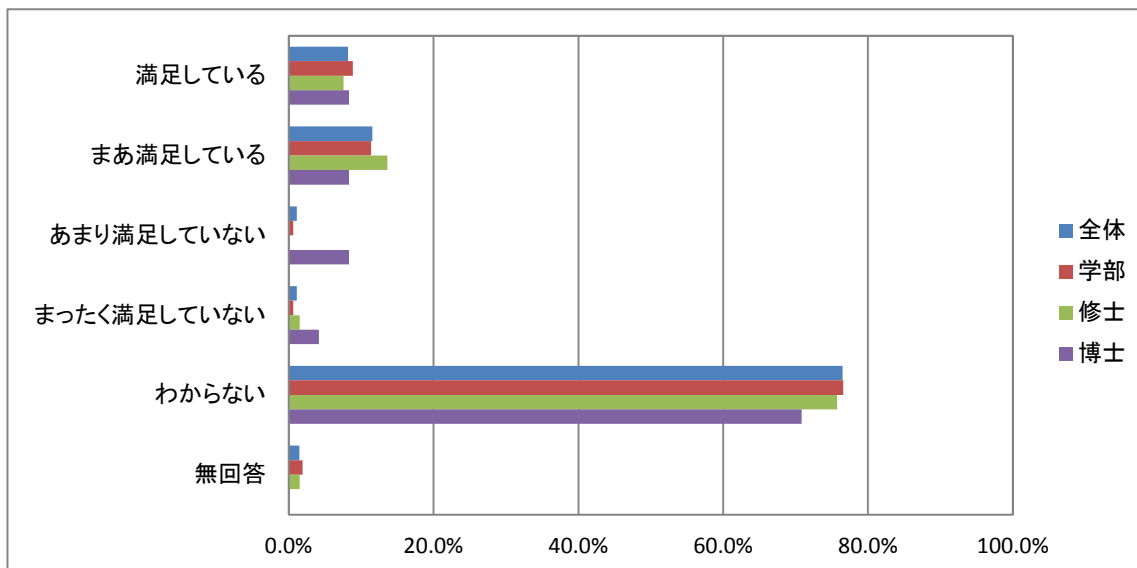
④保健管理センター、保健室の対応



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として54.8%と前回57.5%より減少となり、学部51.9%（前回61.1%）、修士66.7%（前回45.2%）、博士54.2%（前回60.7%）であった。

Q30 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

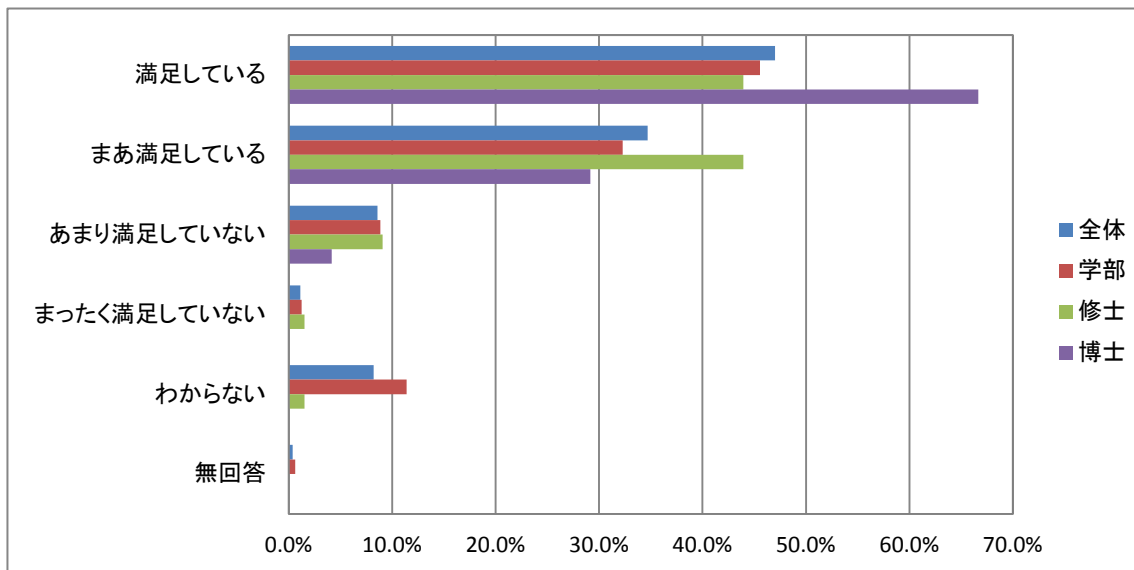
⑤学生相談室や医師、カウンセラーの対応



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として19.8%と前回24.1%より減少となり、学部20.3%（前回24.9%）、修士21.2%（前回16.2%）、博士16.6%（前回32.2%）であった。

Q30 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

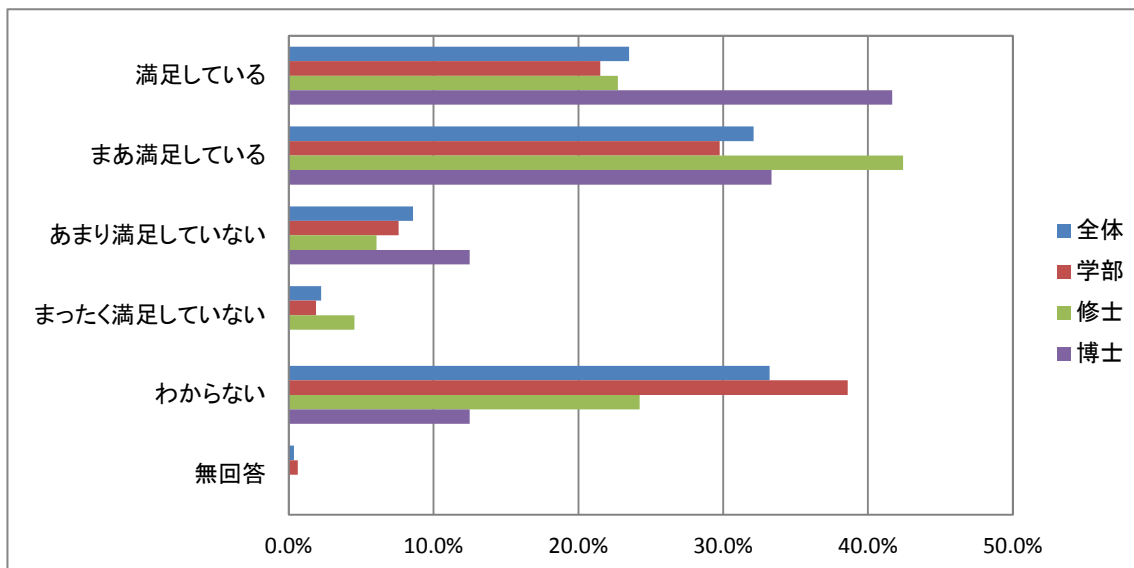
⑥科・専攻・研究室の助教・助手の対応



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として81.7%と前回76.7%より増加となり、学部77.9%（前回75.8%）、修士87.8%（前回82.2%）、博士95.9%（前回82.1%）であった。

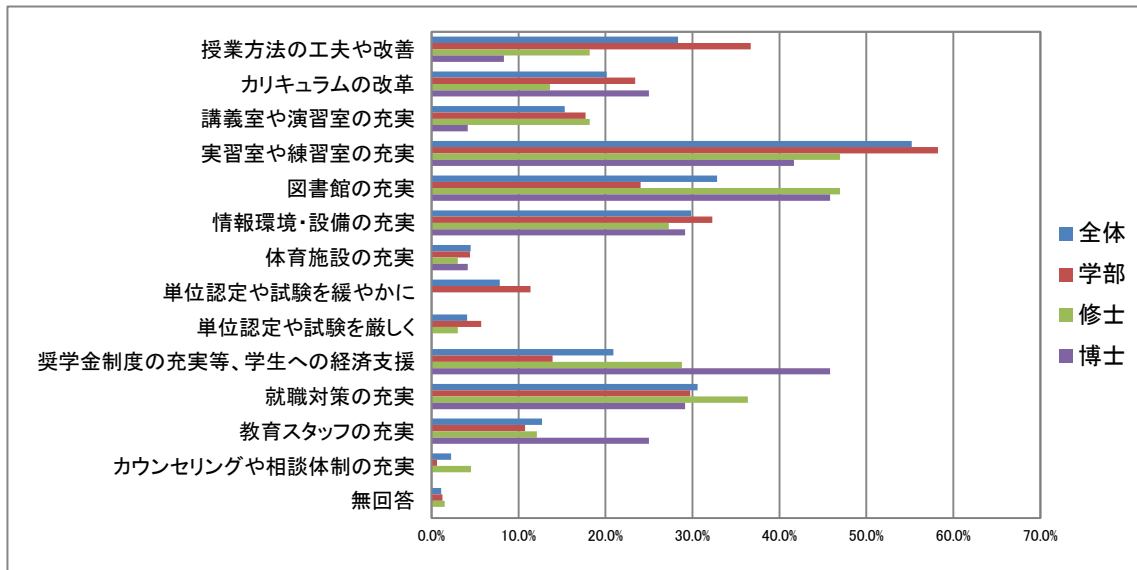
Q30 以下の窓口や学生サービス担当について、どの程度満足していますか。

⑦教員のオフィスアワーの対応



「満足している」「まあ満足している」と回答した者は、全体として55.6%と前回51.5%より増加となり、学部51.2%（前回46.5%）、修士65.1%（前回56.4%）、博士75%（前回75%）であった。

Q31 大学への要望や期待することは何ですか。3つまで選んでください。



大学への要望や期待すること、学部では「実習室や練習室の充実」が58.2%（前回47.8%）と最も多く、修士では「実習室や練習室の充実」・「図書館の充実」が並んで47%（前回40.3%、33.9%）、博士では「図書館の充実」「奨学金制度の充実等、学生への経済支援」が並んで45.8%（前回50%、42.9%）であった。

Q32<自由記述> 学習環境や施設・設備等について気付いた点、大学への要望や意見があれば記入してください。(一部抜粋)

区 分	回 答
講義・カリキュラム等(33件)	<ul style="list-style-type: none"> ・大がかりなプロジェクトが多すぎる。(TATやGTSなど)学生が自分の制作に専念できないほど時間と労力を投資する意義があるように思えない。せめて時間の余裕がある学部2・3年生の自主性を引きメインになってもらうべき。2年間しかない修士生活、しかも芸大は半年近くアトリエ使用不可なのでから。 ・次年度の副科実技の調査の紙の提出が早すぎる。次年度の時間割が出てからじゃないと副科実技が先に決まってしまうゆえに取りたい科目がとれないし、計画がだめになる。先に副科実技(特に和楽器実技)が決まってしまうと、来年変な時間割になってしまう感じがします。 ・新年度初め、生協において教科書等が不足し、授業に間に合わない時がある。また、シラバスの「オフィスアワー」に必要な教材と書いてあり購入するも、授業で使われないことがある。(2012・・・楽器学)時間割表について、開設科在籍の学生以外も取れるか否かを表で確認することが出来ない。 ・一般教養科目が少なすぎるので増やせないか ・プロのオーケストラの先生方との交流の機会があれば嬉しい。(自分の専攻楽器以外の先生など) ・集中講義の日程などで、初めから教職関連の授業と学芸員関連の授業を同じ日にかぶせるのをやめてほしい。必修にもなっているのに、次年度に回さざるをえなくなってしまった。 ・単位登録を、前期・後期で分けてほしい。
アトリエ・練習室等(54件)	<ul style="list-style-type: none"> ・練習室が全く足りません。何とかして欲しいです。 ・練習室予約制度の改善。本当に困っています。(学籍番号をずらして何時間も確保する人がいるので、デジタル式にする等) ・練習室が少ない。予約が取れない。冷暖房が不自由で体調を崩した。 ・アトリエ使用期間、時間が少なすぎる。せめて土曜日は使用可能にしてほしい。 ・アトリエを土日、休日中にも使いたい。(→使えないので結局家で制作している。＝どうして大学にいるのかわからない)・アトリエがややせまい(一部屋をせめて3人くらいにしてほしい:現在は5、6人) ・取手校地は、部屋を使用する際の時間外申請やカギの管理が面倒です。施設を利用したくても、なかなか使う気になれません。あと、先端1年は忙しすぎです。制作にあてる時間の確保が難しいです。 ・学校の工作室(新港)にアルミを加工する機材がほしかった。切断やベンダーなど。先生方との距離が近く、何でも相談しやすい、よい環境にめぐまれていたと思う。 ・制作スペースが狭い。制作時間も短い。延長が出て8:00までしか残れないのがつらかった。土日制作できるフリースペースがあるとありがたい。科にある脚立や台車などの設備(→工具の貸し出しとかもあると良い。)をもっと充実すれば良かった。
環境整備(41件)	<ul style="list-style-type: none"> ・教室にもよるのかもしれませんが、暖房の規制が厳しく、着込んで行っても、1時間で体が冷えきってしまいます。廊下よりも寒い教室もあります。暖房の規制をもう少し緩めていただくことが、切実な願いです。複数人から同じ声を聞くので、どうかご検討よろしく願い申し上げます。 ・千住校舎が11月になっても暖房がつかないのはおかしい。12月は数日しか通わないのだから、必要な時期にほしい。 ・空調にいつも悩まされます。事情があるのでしょうかが部屋から温度の変更ができず不便です。あとは音楽学部の廊下等が夏暑く冬寒いので断熱シートを窓に貼ったり入口の扉も常時開けっ放しではなく閉めるように喚起してもらいたいです。建物が半分屋外みたいな状態なので、空調をかける以前にするべきことがあるのではないかと考えています。 ・校内が暗い・必要なもの、不必要なものを見極めて、大切に管理してもらいたい。校内の美化をお願いします ・夜間、美校正門から中央棟までの道にライトがほとんどないので暗くて危険。ライトをつけてほしい。 ・校舎(上野・音校)が寒く、冬はあまり快適に過ごせません。 ・節電が大切なのは理解出来るが、エアコンの使用を制限するのは間違っている。暑さの中で授業に集中出来ない事が多々あった。教室は学校側が考えている以上に蒸し風呂の様になる。

図書館・ 芸術情報 センター 他21件	<ul style="list-style-type: none"> ・AMC(上野校地)の助手たちの対応が悪い。怖い。もう少し親切でも良いと思う。(去年いた女性たちよりは数倍よくなったが・・・)また12:00からのOPENでは遅い。せめて10:00にはあけてほしい。デザ科以外の学生が使いやすい環境にしてあげたほうがいい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の個別スペースを増やしてほしい。(PCが使える場所を増やしてほしい)・学生同士のミーティングのために自由に使える場所がほしい。・図書館の利用時間(閉架書庫の請求を含めて)を延長してほしい。・AMCのコンピュータのバージョンをなるべく最新に近いものにしてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の所蔵も充実させてほしい。持ち出し禁止が多すぎて不便さを感じます。イスや、棚をもうけて、本棚の近くでゆっくり閲覧できる環境をつくってほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜が研究室にしかないものが多く、そうすると研究室のあいてる時間しか見ることができないので、不便です。図書館にできるだけ、そろえていただけると助かります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館のHPに個人情報のページが出来たが、肝心の「返却期限日」が掲載されていないので、利便性を感じない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜校舎には図書施設がなく、資料探しが難しい。

食堂・生 協他(45 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・上野校地の食堂をもっと利用しやすく、取手校地みたいなメニュー対応をしてもらいたいです。あと、値段が高いので、もう少しリーズナブルにしてもらえると助かります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂のメニュー、味がよくない。栄養バランスも悪く、もっと野菜を増やしたセットメニューを考えてほしい。特にキャッスル。値段ももっと安くしてほしい。一般の大学生協はもっと安いと思います。
	<ul style="list-style-type: none"> ・大浦食堂に大変不満がある(不衛生、味、値段)近隣に食事をできる場所、コンビニが無いので、学食を充実する必要がある。
	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂の味、もっとおいしいのがいい!
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活における食堂、生協で販売されている食料品の充実は重要だと思います。特に食堂のメニュー、味の向上に努めてもらいたい。と真剣に思っています。私の友人の多くが、大浦食堂、キャッスル食堂のメニュー表示、会計場所の改善を強く望んでいます。また、飲み物類の充実はありがたいのですが、全てが冷蔵庫に入らないために床に置くのをやめてほしいです。
	<ul style="list-style-type: none"> ・上野の学食をもっと安く、メニューも充実させてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・学食が高い割に美味しくない。安ければもっと利用するのに・・・。
	<ul style="list-style-type: none"> ・生協の画材の品ぞろえが悪いです。取手だと画材を買うのに苦労しています。紙の種類をふやしてほしいです。(他の物も) ・上野校地の大浦食堂、キャッスル食堂両方に共通して、価格に内容が伴っていない。大浦は衛生面も不安なところが多く、実際作り置きのお惣菜が傷んでいて替えてもらったことしばしば・・・。多少価格が高くても、外部チェーン店の方が良いように思う。また、2、3限の間の昼時に一般客が多くて入れないことも・・・。制限して欲しい。

その他 (27件)	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ・サークル活動がより活発になってほしいと思う。
	<ul style="list-style-type: none"> ・休講の情報が掲示板でしか知ることができないので、Gネットでみられたりするように、学校に行かなくても休講情報を知ることができる仕組みをつくってほしいです。
	<ul style="list-style-type: none"> ・美術学部中央棟の掲示板が読みにくく、休講掲示などを見逃しやすい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・芸祭の内容のレベルが低いので、芸術大学ならではの特色を活かした、芸術祭になるように、大学側から方針を出すようにしてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・新港は支援体制やサービスなどの情報がすぐ利用できるような、また相談するような環境にあまりない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種の人数をもっとふやして下さい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・でも、大学はなんだかんだ大好きです。変わってほしいところもあるけど、人情味みたいなものは変わらないでほしい。

区 分	回 答
事務室窓口対応等 について (21件)	・教務課の方に上野、取手共に、授業カリキュラムをはあくしてほしい。休講情報をメールで流せるシステムがほしい。
	・事務室の昼休みの時間が学生の昼休みの時間と同じなのが意味がわからない。わざわざ授業を休んで事務へ行かないといけないんでしょうか？
	・美術学部、中央棟教務課のお昼休みについて。唯一時間のとれる昼休みに(授業の合間は10分しかなく辿りつけない)、書類提出や、事務的質問へ訪れると、まるまる昼休みの時間として空いておらず、困ることが、多々ありました。お昼休みも開ける、又は、時間を、昼休みの時間を授業時間中にずらしてほしい。
	・学生支援課、事務、保健室のお昼休みの時間がズレていたら、もっと利用しやすくなると思います。
	・千住校舎だが、事務室の対応がひどい。どんなに寒くても12月になるまで、暖房を入れてもらえないし、夏は冷房をなかなか入れてもらえない。このままでは授業に集中することができない。教室が寒いせいで、何度もかぜをひいた。節電の大切さもわかるが、学生が快適に過ごせる環境を犠牲にするのはどうかと思う。事務室では、暖房がガンガンついていて、教室よりもあたたかいそうです。
	・上野の美術学部の事務室の対応がひどすぎる。丁寧にかがってもやる気のない対応をされ、いる人によって結果が異なるのをどうにかしてほしい。その割に休憩時間には非常に厳しく締め出されるので、困ることが多々ある。
	・教務係に質問に行くと「わからない」といわれたりすることがよくあります。もう少ししっかりしてほしいです。
	・大学の職員の方の対応がとても優しく親切です。他の大学では絶対に見られないと思います。授業の登録の際のパソコン操作というか、記入方法が難しく、分かりにくいのは学部の頃から嫌でした。しかし、その時も声を掛けたら見て手伝って頂き、とても助かりました。ありがとうございました。助手の方は、科によって分からない、と言われる事が多かったのが大変でした。
	・履修方法がとても複雑で、わかりにくかったのですが、教務の方はいつ相談に行っても親切に指導して下さったので助かりました。
	・取手校地と上野校地の教務課の連携(書類の転送など)には助けられました。
・職員の方々にはいつも丁寧な説明をして頂けて感謝しています。	
就職・奨学金(14件)	・就職対策が他大学に比べてとても少ないこと。就職活動をしようかなと思った時にはすでに世の中の流れに乗り遅れてしまっている。芸大という特殊な分野での活動が、世の中とどう具体的にお金のことも含めてつながることができるか、先輩達の体験談などもっと情報を充実させてほしい。
	・就職に関してもう少しわかりやすく、学校側が行なっている対応やサービスを明示してほしい
	・奨学金の説明会が、土曜に上野で開かれるのはどうか。出席率も低いようであった。千住校への配慮、説明会の方法等もう少し考えてもらえると嬉しい。
	・学生への経済的支援がもう少し充実すると思います。
	・もっと早い時期から就職セミナーをしてほしかったです。(インターンシップの情報など)
	・奨学金制度の充実、学生への経済支援をもっと広めて ・就活担当者の方の応答がとても優しく、嬉しかったです。